保存用

大学研究ノート
第58号（1983年11月）

高等教育に関する統計資料

—理工系分野を中心にして—

前　川　　　力

広　島　大　学
大学教育研究センター

大学研究ノート No.58 表19の訂正追記

表19 戦後37年の年表

項目	年	総理大臣	文部大臣	政務次官	事務次官	大学学術局長	大学課長	景気動向	年	教育	ノーベル賞	政治・経済，文化・科学・技術・災害	追記	年
A期	20	8月 東久邇 10月 幣原	前田多門 〃	三島通陽 〃	大村清一 〃	49年より大学局長	参考:47年から旧専門学務課は高等教育計画課と改称された		20			原爆完成，無条件降伏，財閥解体，農地改革， 枕崎台風		20
	21	5月 吉田Ⅰ	安部能成 田中耕太郎	〃 長野長広	山崎匡輔			新円切替，石炭・鉄鋼超重点生産	21	男女共学発足		新憲法，物価統制令，ランド協会「作戦の統計分析」 南海地震	14Cによる年代測定法 電算機第一世代(真空管)	21
	22	5月 片山	高橋誠一郎 森戸辰男	青木孝義 永江一夫	有光次郎			100万円の宝くじ	22	六三制発足，日教組結成，大学基準協会設立，当用漢字音訓表発表		チャーチル「鉄のカーテン演説」，独占禁止法， キャスリン台風	二種の中間子の発見	22
	23	3月 芦田 10月 吉田Ⅱ	下条康麿	細野，岩木 栗山，小野	井手成三			米供出の事前割当制 ウィーナ「サイバネティックス」	23	新制高校発足，古橋 橋爪 世界新樹立，	東條ら戦犯処刑 帝銀事件	米ソ冷戦激化，ベルリン封鎖，南北朝鮮成立，ホログラフィーの原理，礼文島で金環食，福井地震	くりこみ理論，トランジスター発明 パロマー天文台200″反射鏡	23
	24	2月 〃Ⅲ	高瀬荘太郎	柏原，左藤 平島良一	伊藤日出登	剱木亨弘	春山順之輔	1ドル360円レート ドッジ予算，24.5.16 ダウ平均株価100円	24	新制大学，日本学術会議発足，	湯川博士ノーベル賞	東西ドイツ成立，中華人民共和国成立，法隆寺壁画焼失，ソ連原爆	完成，新粒子発見ラッシュ(~35年)	24
	25	〃	天野貞祐	水谷昇	剱木亨弘	稲田清助	〃	朝鮮特需ブーム	25	日の丸，君が代使用通達		朝鮮戦争始まる，警察予備隊創設，レッドパージ，金閣寺全焼	造船にブロック建造方式導入	25
	26	〃	〃	今村忠助	日高第四郎	〃	〃		26	天野文相「静かな愛国心」，小学校新入児童に国語・算数教科書無償交付		マッカーサー解任 ルース台風	増殖原子炉発明	26
	27	10月 〃Ⅳ	岡野清豪	広瀬与兵衛	剱木亨弘	〃	〃	1人当り国民所得戦前水準回復	27	中央教育審議会設置， 航空再開，		対日平和・安保条約発効，海上保安庁設置，水爆実験成功，シーラカンス(513に次ぐ) 明神礁爆発，十勝沖地震	タンカー大型化，原子力空母・潜水艦着工，コメット機試験飛行	27
	28	5月 〃Ⅴ	大達茂雄	福井勇	西崎恵 田中義男	〃	〃		28	テレビ放送開始，文部省報告書「わが国教育の現状について」		スターリン死去，奄美大島復帰，エベレスト初登頂，フロンティヤ電子論	バチスカーフによる深海潜水実験，DNAの二重らせん構造	28
	29	12月 鳩山1	安藤正純	赤城宗徳 天野公義 寺本広作 竹尾弌	〃	〃	〃	（神武景気）三菱商事再発足	29	中教審教育の中立性維持に関して答申，日教組反対，国際航空路線開始		第五福竜丸ビキニ水爆被爆，毛中国国家首席 洞爺丸台風	メーザー実験成功，ソ連オブニスク原発発足	29
	30	3月 〃Ⅱ 11月 〃Ⅲ	松村謙三 清瀬一郎		〃	〃	〃		30	学校給食法公布，偏向教科書の摘発開始，中教審私学振興方策につき答申		春斗共斗会議結成，両派社会党統一，自由民主党結成	反陽子創造	30
	31	12月 石橋	灘尾弘吉	〃	稲田清助	〃	〃	もはや戦後ではない（経済白書）	31	科学技術庁，原子力研究所発足	水俣病問題化	ハンガリー事件，スエズ戦争，国連加盟，青函トンネル調査坑開始 日ソ国交回復	DNA人工合成，反中性子確認，英コールダーホール原発発足	31
B期	32	2月 岸Ⅰ	松永東	稲葉修 臼井荘一	〃	緒方信一	〃	三種の神器（電器） なべ底不況	32	科学技術系8000人の学生増募に着手，昭和基地建設，私大審議会私立大学乱立防止建議		ソ連人工衛星スプートニク成功，ICBMも，原子力船レーニン号進水	電算機第二世代(トランジスター)	32
	33	6月 〃Ⅱ	灘尾弘吉	高見三郎	〃	〃	〃		33	中教審教員養成制度改善方策答申，日教組私大協反対		ドゴール内閣成立，米原潜北極海潜航横断， 狩野川台風	IC開発 米人工衛星，エサキダイオード発明	33
	34	〃	橋本竜伍 松田竹千代	〃 宮沢喜一	〃	〃	〃	（岩戸景気）消費は美徳，三井物産再発足	34	NHK教育テレビ開始，第1回教育白書「わが国の教育水準」		カストロ革命，皇太子結婚，中ソ対立へ，ソ連ロケット月面到達，月の裏側撮影・人工惑星，米ICBM， 伊勢湾台風	ニュートリノ・バンアレン帯発見，米原子力船サヴァンナ進水	34
	35	7月 池田Ⅰ 12月 〃Ⅱ	荒木万寿夫	大坪保雄 纐纈弥三	緒方信一	小林行雄	〃	東証ダウ1000円突破 貿易・為替自由化計画大綱 国民所得倍増計画決定	35	経済審議会所得倍増計画中に教育計画を取上げ		OPCE設立 チリ地震津波	レーザー実現	35
	36	〃	〃	長谷川峻	〃	〃	村山松雄	（高度成長期）	36	科技庁 経団連 全国知事会 科学技術者養成，技術教育の振興，高校生急増対策		ケネディー大統領，ライシャワー大使，ガガーリン少佐宇宙初飛行，防衛庁設置・保安隊は自衛隊に	人工DNAを用いてタンパク質分子を合成	36
	37	〃	〃	田中啓一	内藤誉三郎	〃	〃		37	義務教育教科書の無償交付始まる。高専設置	クローニング	米ベトナム関与開始，キューバ危機，堀江青年太平洋単独横断	ジョセフソン素子，全国総合開発計画，X線星発見，ホログラフィー実用化	37
	38	12月 〃Ⅲ	灘尾弘吉	八木徹雄	〃	〃	〃	オリンピック景気	38	高等教育研究会発足大学生急増対策検討，能研テスト，筑波学園都市発足		新産都市13，工業整備特別地区6ケ所指定，ケネディー暗殺 テレビ宇宙中継始まる，三井三池炭鉱爆発死者457人[illegible]日本最悪	X15高度107.960m	38
	39	11月 佐藤Ⅰ	愛知揆一 〃	押谷富三 〃	小林行雄	杉江清	井内慶次郎	三菱重工再発足	39	私大生急増に国庫助成要請，国立大学特別会計，	朝永博士ノーベル賞	東海道新幹線開業，東京オリンピック開催，中国原爆，新潟地震	クォーク理論，電算機第三世代(IC)	39
	40	〃	中村梅吉	中野文門	福田繁	〃	吉里邦夫	40年不況，戦後初の赤字国債	40	学術会議私大助成勧告，文部省83000人の学生増募対策		米軍北爆開始，レオーノフ中佐宇宙初遊泳，マリーナ4号火星表面撮影	細菌の遺伝暗号を解読 名神高速道路開通	40
	41	〃	有田喜一	谷川和穂	〃	〃	〃	（いざなぎ景気）3C（新三種の神器）	41	中教審「期待される人間像」，三里塚斗争，伊方原発反対斗争開始		人口1億突破，日本原発営業運転開始，中国文化革命，航空大惨事続発	日本大型ロケット開発進む 中国核ミサイル実験成功	41
	42	2月 〃Ⅱ	剱木亨弘 灘尾弘吉	〃 久保田円次	斎藤正	天城勲	説田三郎	GNP自由世界3位	42	§ 45.12.31 米自動車排ガス規制マスキー法成立(50,51年実施)		公害対策基本法公布，EC発足，吉田茂死去，中国水爆実験	X-15A2 M6.8，7296.6km/h パルサー(中性子星)発見	42
	43	〃	坂田道太	久保田藤麿	〃	宮地茂	〃	フラー「宇宙船地球号」	43	東大，日大等51大学で紛争，	川端康成氏ノーベル賞	小笠原日本復帰，ソ連チェコへ侵入，米国北爆全面停止	プレートテクトニクス，コンコルド初試験飛行	43
C期	44	〃	〃	〃	天城勲	村山松雄	吉田寿雄	GNP自由世界2位 外貨準備34億ドル突破 八幡・富士合併(新日鉄)	44	安田講堂封鎖解除，東大，東京教育大（除体育学部）入試中止，紛争大学7月112校，大学臨措法成立，大阪空港公害訴訟公判開始		アポロ11号で人類初月着陸，宇宙開発事業団設立	新全総，東名高速道路開通	44
	45	1月 〃Ⅲ	〃	西岡武夫	〃	〃	〃	米の生産調整始まる	45	高校卒業式紛争多発，三無主義*，私大等経常費補助開始，公害深刻化		大阪万博開催，日本・中国人工衛星打上げ，ナセル死去，制限酵素 ジャンボジェットB747就航	の機能解明，遺伝子の人工合成 電算機第四世代(LSI)	45
	46	〃	高見三郎	渡辺栄一	村山松雄	木田宏	大崎仁	（円切上げ不況）1ドル308円新レート 外貨準備150億ドル突破 ニクソンショック	46	学費値上げで55大学に紛争，学校法人会計基準制定		環境庁発足，ニクソンドル防衛対策，ブラックホール発見	三菱生命科学研究所設置	46
	47	7月 田中	稲葉修 奥野誠亮	内海英男 河野洋平	〃	〃	〃	ローマクラブ「成長の限界」	47	学制100年式典，中等学校の荒廃問題化，私大連盟財政白書		沖縄本土復帰，ニクソン訪中，田中訪中国交正常化，横井氏帰国，高松塚・馬王堆古墳発見，自動車排ガス規制法	日本列島改造論・地価高騰	47
	48	〃		藤波孝生	〃	〃	〃	（石油ショック不況）為替変動相場制，石油危機	48	筑波大学発足，	江崎博士ノーベル賞	英他3国EC加盟，ペルシャ湾岸諸国産油削減，石油危機	遺伝子組換え・細菌への組込み	48
	49	11月 三木	三原朝雄 永井道雄	山崎平八郎	岩間英太郎	井内慶次郎	〃	狂乱物価(卸売物価34%高騰)	49	私大の8割が50年度学費3～5割上げ決定，	佐藤前首相ノーベル賞	エチオピア革命，ニクソン辞任，米国金解禁， 小野田氏帰国	「むつ」放射線もれ，水星表面撮影	49
	50	〃		〃 笠岡喬	〃	〃	〃	OPEC原油値上げ スタグフレーション	50	学費値上げで紛争多発，私大助成法成立，企業採用取消多発		山陽新幹線全通，スエズ運河8年ぶりに再開，沖縄海洋博	金星表面撮影，コンコルド貨物便	50
	51	12月 福田	海部俊樹	渡部恒三 唐沢俊二郎	木田宏	佐野文一郎	〃	（安定成長期社会）ロビンス「ソフトエネルギーパス」	51	高等教育進学率極大，専修学校発足，	五つ子誕生	ロッキード献金問題発覚，周毛死去，バイキング火星に軟着陸カラー写真	人工合成遺伝子が細菌内で正常に機能	51
	52	〃	砂田重民	近藤鉄雄	〃	〃	滝沢博三	日米カラーテレビ自主規制	52	長岡，豊橋技術科学大学設置，私大学生定員増届出制より許可制となる		漁業専管水域200カイリ時代，中国四人組追放・鄧小平， 有珠山噴火	三全総，コンコルド就航，超LSI	52
	53	12月 大平	内藤誉三郎	高村坂彦	井内慶次郎	〃	〃	1ドル170円台に入る(円高) OPEC再値上げ	53	上越，兵庫教育大学設置	試験管ベビー誕生	成田空港開港，(42年杭打)，瀬戸大橋着工(62年完成予定)，宮城県沖地震	遺伝子組換によるインシュリン製造	53
	54	〃	谷垣専一	三塚博	〃	〃	〃		54	共通一次入試開始，大学設置審「高等教育の計画的整備について」，		イラン革命，米スリーマイル島で原発放射能もれ，ソ連アフガン進攻	リニヤモーターカー517km/h，ボイジャー木星に接近，[illegible]噴火	54
	55	7月 鈴木	田中竜夫	石橋一弥	諸沢正道	宮地貫一	斎藤諦淳	電力料金大巾値上げ，自動車生産世界一，対米欧貿易摩擦激化	55	校内家庭内暴力事件増発， 五無主義*		チトー死去，太安万侶の墓発見，ボイジャー土星に接近，セントヘレンズ山噴火，イ・イ開戦	タンカーシーワイズ・ジャイアント号 458.45m，564,763トン	55
	56	〃	小川平二	玉生孝久	〃	〃	〃	対米自動車輸出自主規制，ゼロサム社会	56	第二次臨時行政調査会発足，	福井博士ノーベル賞	内閣2月7日を「北方領土の日」に，通産省テクノポリス（高度技術集積都市）構想， スペースシャトル成功	仏TGV開通	56
	57	11月 中曽根	瀬戸山三男	大塚雄司	三角哲生	〃	坂元弘直	11月始め1ドル278.10円 粗鋼製産1億トンを切る 逆オイルショック	57	教科書検定問題（中国・韓国の抗議）	22.28km 大清水トンネル	東北上越新幹線開通，フォークランド紛争，惑星直列ショー，ブレジネフ死	有人リニヤモーターカー262km/h，金星に着陸カラー写真	57
	58	12月 〃Ⅱ	森喜朗	中村靖	佐野文一郎	〃	〃	軽薄短小時代		*三無は無気力，無責任，無関心，五無は更に無感動，無作法		58年：太陽の輪，第二の太陽系，陽子の崩壊発見，日本海中部地震・津波，三宅島噴火，	大韓航空機撃墜，学術会議改組，四全総，電算機第五世代	58

（注）スペースの関係上，短期間の兼任者の名前が省略されているところがある。また，任命の月に対応する位置に氏名を記入するように努めたがずれたり，年度と考える方が適当な場合もあって，流れを見る資料と考えられたい。

59年 日経ダウ1万円突破

（注） 項目の配列順および境界線の点線は目安であって，厳密なものではない

59年：テクノポリス14地区決定，衛星放送，光通信， ニューメディア元年

60年：青函トンネル開通(53.9km)，[工事中止のドーバートンネル51.8km]，科学万博

まえがき

ここに集められた統計資料は，大別して

Ⅰ　理工系学部教員の年令構成関連の統計資料および

Ⅱ　理工系学部の入学定員を中心とした新制大学の数量的発展を示す統計資料とに分けられる。

Ⅰについては，国公私立大学別の総合的な統計値は学校教員統計調査報告書に記載されているが，個別の大学・学部の実情は分らない。それで，昭和54年度の広潤社発行の全国大学職員録から個別の大学・学部の実態を調べ，これを大学・学部の設置された時期別に集計して，問題点を明瞭にした。

この時代区分としては，新制大学発足から高度成長の始まる時まで，すなわち昭和23～31年をＡ期，高度成長期の昭和32～43年をＢ期，昭和44年以後をＣ期とした。この時代区分の基礎資料を求める過程において，細部にこだわり過ぎた感はあるが，記録に残す資料としてまとめたものがⅡである。

Ⅱは全国大学一覧（大学課監修）の学部・学科別の入学定員表から，理学系と工学系（以下関係学科別と略称）の学部学生の入学定員を，全大学合計および国・公・私立大学別（紙面節約のため公立は省いた場合が多い）および昼夜間学部合計と昼間部別に求めた。それに学校基本調査報告書（文部省官房調査統計課編）に出ている，理工系の関係学科別の諸項目（入学定員，入学志願者数，受験者数，入学者数，在学生数，卒業者数）を拾い出して，関係学科別に学生の入学から卒業までの動向を追跡し，また，新制大学発足以来の変遷をたどった。

戦後のわが国の復興，成長，発展は目を見張るものがあり，その中での大学，特に理工学関係の発展を考えるため参考になる基本的統計表および文部行政，社会，経済等の世相の変遷を示す諸表もⅢに関係資料として添えた。

『参考資料とその注』には，資料の引用に当って当面した問題点を列挙して，参考に供することにした。

前　川　　　力

目　　次

まえがき

Ⅰ　理工系学部教員の年令構成関連の統計資料 …… 1

(イ)　問題提起 …… 1

(ロ)　理工系学部教員の個別学部における年令構成の，大学および学部の設置時期による特徴（表1，図1） …… 2

(ハ)　学部系別，職名別，職域別の教員数その他の資料（図2～6） …… 9

Ⅱ　理工系学部の入学定員を中心とした，新制大学の数量的発展を示す統計資料 …… 19

(イ)　大学数，学部数，教員数，学生関係諸統計の累年資料（表2～6，図7～10） …… 19

(ロ)　学部，学科の理学系と工学系への分類（表7～15） …… 36

(ハ)　理工系学部・学科の変遷 …… 56

(ニ)　その他の諸資料（表16～18） …… 58

Ⅲ　関連諸資料（表19～21） …… 65

謝辞 …… 72

参考資料とその注 …… 73

表と図の一覧表 …… 77

Ⅰ　理工系学部教員の年令構成関連の統計資料

(イ)　問題提起

私学の財政問題については多くの論述があるが（例えば資料(30)），教員の年令構成に伴う諸問題については余り触れられていない。第Ⅰ部はこの年令構成の実態調査を中心にしたものである。

教員の年令構成については，資料(13),(16)に詳しい資料があるが，これらは国公私立大学別の資料にはなっているが，それ以上の微細構造はないので，私立大学における問題点がそれ程強くは表面に現われない。そこで大学あるいは学部が設置された時期によって分類して，この年令構成を調べたところ，問題点が浮き上ってきた。

この問題点の背景には，昭和40年前後のわが国の高度経済成長（第Ⅲ部参照）および大学設置基準（資料(20)）の中の教員組織の問題があり，影響するところは私立大学の教員の人件費，教育効果，長期人事計画の問題，さらにはオーバードクターの問題（資料(18)，(19)）にも関連してくる。このような急膨張と歪とは，程度の違いこそあれ，理工系以外の学部にも現われている。

この第Ⅰ部の要点は昭和53年度の資料(14)より既に昭和54年に得られていたが（資料(15)），関連資料の整理に手間どり，その後，昭和54年版の資料(14)のしつ皆調査に基づいたものが，今回の第Ⅰ部である。

戦後の新制大学の拡大膨張の様子の詳細は第Ⅱ部において述べるが，私立大学の理工系学部数（表2Ｒ～Ｕ列および図8参照）について見る限り，新制大学への移行が一段落した昭和（以下Ｓと略記）26年からＳ31年までは変化なく，経済白書で「もはや戦後ではない」と言われたＳ31年の翌32年から徐々に増加が始まり，所得倍増計画が発表されたＳ35年の翌年から急増し，Ｓ43年までに集中している。それ以後は安定成長期に入り，量的拡張から質的充実に力が注がれるようになった。

ここに学部の数には夜間学部は含めていない。それは夜間学部だけしかない学部はなく，施設，設備，教職員ともに昼間学部と大部分が共通なので，夜間部は単なる学生定員増と見做されると考えたためである。

私立大学の理工系学部数の他に，一般的に入学定員についてもこれを見ることができる。第Ⅱ部の図7の国立大学についてみると，特殊事情のある教育・学芸学部の教員養成課程の入学定員を差し引いた△線はＳ32年から傾斜を増し，Ｓ44年からは傾斜が急減している。ちなみに国立大学の場合，Ｓ41年度には臨時増募102名，Ｓ42年度には212名，Ｓ43年度には382名を行ったのが，Ｓ44年からは打切られている。

私立大学の場合は図8から国立大学程顕著ではないが，Ｓ32年から徐々に増し，Ｓ37年から急増し，Ｓ44年からゆるやかになり，Ｓ54年に急な変化が見られる（理由は後述）。図9の理工学系の入学定員についても同様な傾向が見られる。

さらに全入学定員に対する理工学系入学定員の比を見ると，国立大学の場合はＳ32～39年の間に急増している。それに対して私立大学の場合はＳ34～38年の間に，特にＳ37～38年の間に集中している。詳しい数字的推移は表2～4，8～12から知ることができる。

以上の考察から時代区分として**Ａ**期（Ｓ24～31年），**Ｂ**期（Ｓ32～43年），**Ｃ**期（Ｓ44年以後）に分け，単一の学部からなる大学の学部はこの**Ａ**，**Ｂ**，**Ｃ**一文字で区分した。つぎに複数学部大学の場合には，大学の設立時期と，考える学部の設立時期とをそれぞれ**Ａ**，**Ｂ**，**Ｃ**で区分して，二つの文字の組合せで区分することにした。例えば大学は**Ａ**期に設立されたが，その学部は**Ｂ**期に設立された場合には**ＡＢ**というグループに分類することにする。

国立大学の場合は多くの場合，一つの大学に理学部と工学部のように理工系の学部が二つ以上あるが，そのような場合には工学部を優先して他は省略したが，私立大学の場合は理工系のすべての学部

について調べた。

各グループに属する大学，学部名は次の通りである。

私立大学　ＡＡ19学部：学習院大（理学部，以下学部略），慶応義塾大(工)，中央大（理工），東海大(工)，東京電機大(工)，東京理大(理)，東邦大(理)，日本大郡山(工)，日本大（理工），法政大(工)，明治大(工)，立教大(理)，早稲田大（理工），神奈川大(工)，関東学院大(工)，名城大（理工），同志社大(工)，立命館大（理工），近畿大（理工）

Ａ５学部：千葉工大，工学院大，芝浦工大，武蔵工大，大阪工大

ＡＢ19学部：北海道学園大(工)，東北学院大(工)，青山学院大（理工），上智大（理工），成蹊大(工)，玉川大(工)，東海大（海洋），東海大(理)，東京理大(工)，東京理大（理工），東洋大(工)，日本大（生産工），日本大（文理中の理系），関西大(工)，近畿大呉(工)，近畿大飯塚（第二工），関西学院大(理)，甲南大(理)，福岡大(工)

ＢＢ７学部：城西大(理)，国士館大(工)，明星大（理工），京都産業大(理)，大阪産業大(工)，九州共立大(工)，九州産業大(工)

Ｂ22学部：北海道工大，東北工大，足利工大，日本工大，相模工大，東京工芸大，金沢工大，福井工大，愛知工大，大同工大，中部工大，大阪電気通信大，岡山理大，広島工大，広島電機大，東和大（資料なし），西日本工大，福岡工大，長崎総合科学大，熊本工大，大分工大，九州学院大，ただし，岡山理科大のみ理学部，他は工学部

ＡＣ２学部：東京電機大（理工），福岡大(理)，

ＣＣ１学部：福山大(工)

Ｃ７学部：北海道東海大（芸術工），八戸工大，埼玉工大，幾徳工大，摂南大（当時工のみ），久留米工大，九州東海大

国立大学　ＡＡ41大学中工学部以外の学部のみを列挙する：大阪大学（基礎工），秋田大（鉱山），東京商船大（商船），神戸商船大（商船），琉球大（理工）

ＡＢ５大学工学部：宇都宮，埼玉，鳥取，岡山，佐賀，長崎

Ｂ２大学：北見工大，九州芸術工大（芸術工）

ＡＣ２大学：三重，大分

ＣＣ：筑波大（第三学群）

公立大学　ＡＡ３工学部：東京都市，大阪市立，大阪府立

Ａ１工学部：姫路工大

(ロ) 理工系学部教員の個別学部における年令構成の，大学および学部の設置時期による特徴

資料(14)には各教員の出生年が記載されているので，12月31日の満年令で，５年区切（25～29才，以下同様）で，各大学の学部毎の教員（講師以上）の年令構成を調べた。資料(13)では10月１日の満年令で，25～29才の形の５年区切りの整理が行われているが，後に発表された資料(16)では，12月31日の満年令で，26～30才方式の５年区切りが採用されていて，互に多少のずれがある。

資料(14)と(1)とから私立大学の各学部毎の教員の年令構成，各学部の性格と規模を表わす数値，すなわち大学および学部の設立年，学部数（昼夜別），その学部内の学科数，最後に設置された学科の設置年，その学部および全学の入学定員，大学院についても修士課程，博士課程別に学部に準ずる諸資料をまとめたものを，基礎資料として表1′－1～1′－7の7枚にまとめた。教員の年令構成はその実数と％の両方で示してある。表1′は紙数の関係上省略したが，必要な方には御請求に応じてお送りする。

表１の上段には私立大学関係，下段には国立大学関係の，いろいろなグループ別の年令構成（実数

と%）と，グループ内の構成比の分散範囲（最大値と最小値）が記入してある。グループの平均値のとり方としては，グループ内の同一年令層の教員数の和から求めた平均値と，各学年の年令構成の%の平均から求めた平均値とが，私大のAAグループとAグループについては求めてあるが，両者は余りちがわないので，他のグループに対しては省いた。

その他に，大学院を持つグループと持たないグループでのちがいの有無の調査をBグループで行った結果も**表1**に示してあるが，大学院のある場合に，71才以上の人数が少ないこと以外には，殆んど差が認められない。

これらを図示したものが図1で，年令構成の%の分散の範囲が中央の線で示してある。その他に資料(13)と(16)を加えたものを図2～6に示してある。

図1について理工系の教員の年令構成の特徴をみると，AA型の場合は私立と国公立とで殆んど差のない構成で，51～55才台以後は単調に減少している。国立の場合は，AA型以外の場合にも同じような傾向を示すが，私立の場合にはAB型においても66～70才台に極大を生じ，B，BB，AC+CC+Cの順にこの傾向は増大し，特にBBにおいては71才以上が最大になっている。

これは急激な経済成長に伴う歪で，理工学系の人材が払底した時期に設立されたためで，国立大学でも助手を得るのに非常に困難した時代で，現在のオーバードクター問題など，想像もつかない時代であった。そして，一方では大学設置基準によって，教員の半数は教授でなければならないことが義務づけられているので，新設，拡張に当って教授陣を確保するのに，現役の大学教員または官公庁，実業界から受入れ側でも満足できる人材を得ることは困難であったために，必然的に定年退職者が採用され，この傾向は今日までなお続いている。

このことは，定年退職者を採用することによって，年金という隠れた私学助成を得ることになっていると共に，反面ではオーバードクターの遠因にもなっている。AAまたはA型の学部は，その大学の過去の蓄積に伴う格式および設置時期が高度成長期の人材沸底の時に当らなかったことが幸して，教授陣容の正常な形での充実が得られたものと思われる。数年前文部省の科学研究費の配分に当たっての評価基準についての共同研究が行われたが，この年令構成も一つの指標として有用なものではなかろうか。

このように設立時期による区分と共に，旧帝大周辺地区とそうでない地域による違いも，検討すべきテーマである。

第二の問題点は，B期以降の学部では，35～39才台の教員のピークが際立っていることである。これは設立当時採用された若手の教員が到達した年代のグループで，将来この年令構成のピークが25～30年後に，二回目の65～69才台のピークを形成することである。その時点では年金という名の隠れた私学助成もなくなって，人件費の大巾上昇の原因となって，経営を圧迫することである。

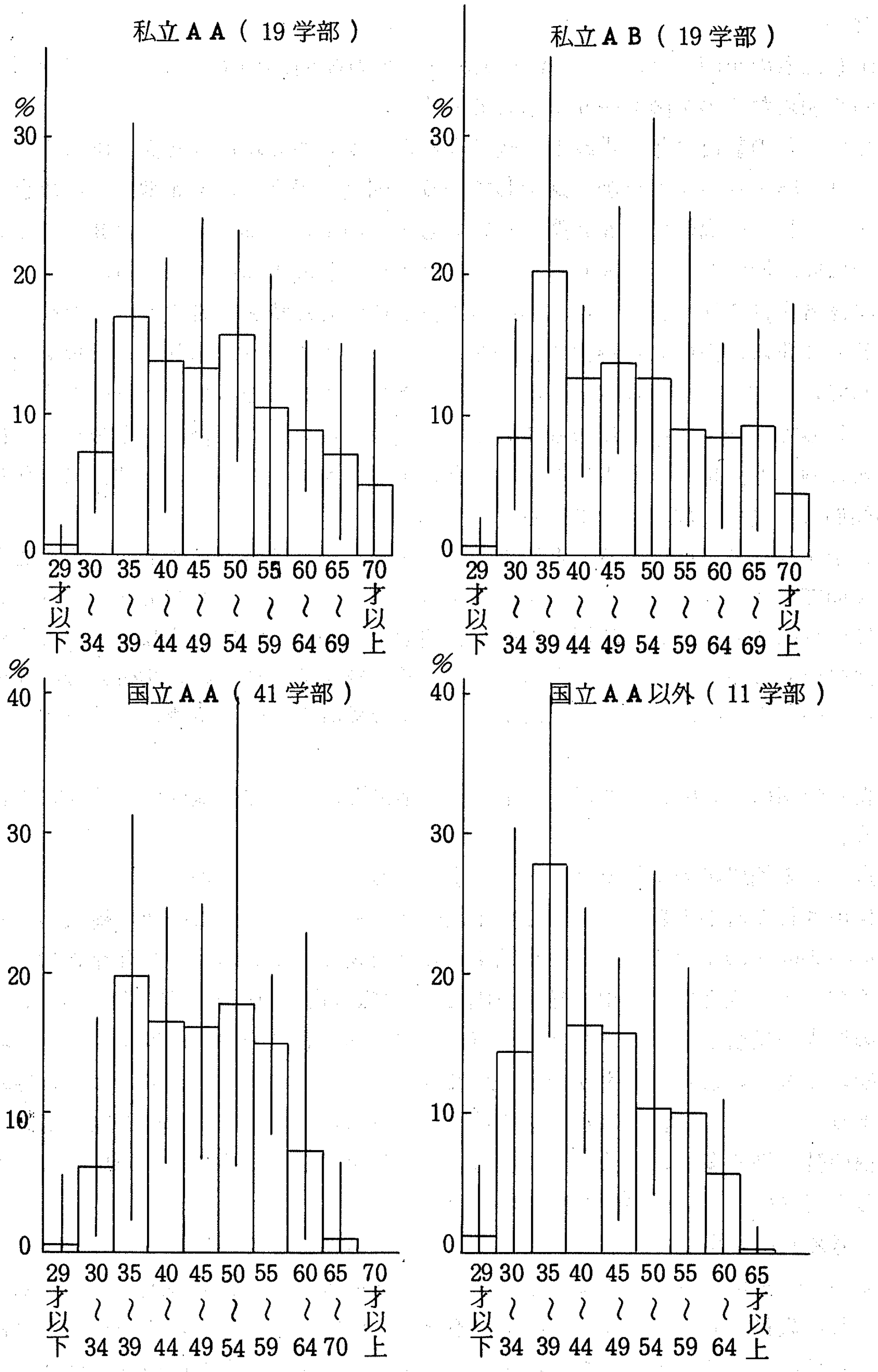
この人件費の増大の見積りを行うべきであるが，私立大学の教員の場合には国立大学の場合のように職名別（教授，助教授，講師，助手）の定員がはっきりしていない場合が多いので，昇格の時期の推定が困難であること，および資料(14)の注で述べるように，定年ではっきりと縁が切れずに，いろいろな形で雇傭の続く例も多く，国公立の場合のように簡単でないために，その見積は個々の大学について行わざるを得ないので，一般的な推定は行いにくい。

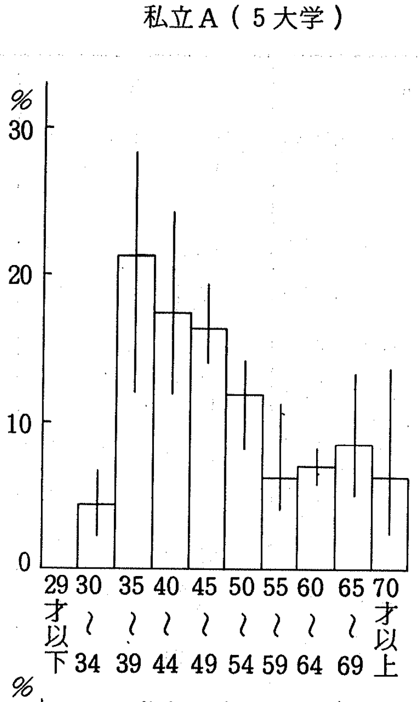
将来のことを考えれば，引続いて若い教員を少しづつでも増員して，教員の年令構成の平担化をはかるべきであるが，一定の予算枠の中では増員には非常な抵抗がある。その上，この30才台の山は，設立当時に着任し，教育上および研究上の環境が不充分な中で苦労したが，そのために昇格の基準を満し得ないまま今日に至っている者も多く，オーバードクター採用は学部内運営上具合の悪い場合もあり，事態を一層複雑化している。

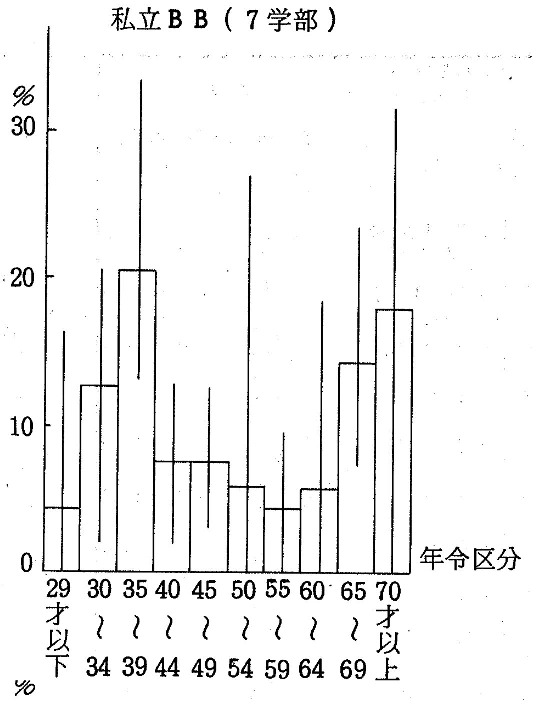
この点に関して，資料(18)に提案されている 12,000人増員という特別措置制度の実現性は疑問なので，差し当り国公立大学で年金年限に達した人のうちの希望者の，定年の長い私立大学への移動と，

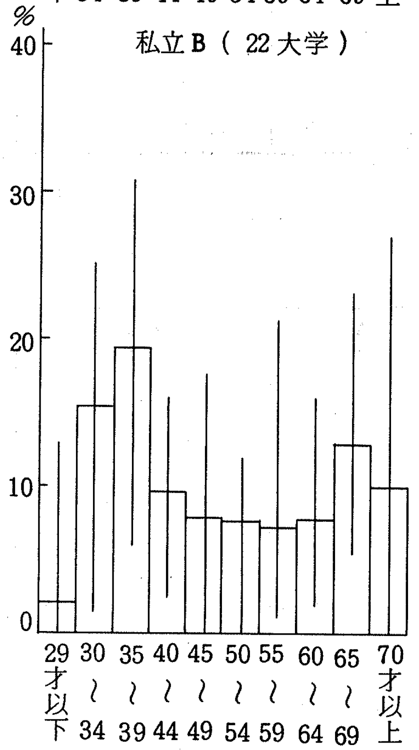
図１　理工学部の設立時代の相違による教員の年令構成の相違

（年令５才区分毎の平均値と分散範囲）　表１より，大学および学部の設立時期区分：Ａ（Ｓ24～31年），Ｂ（Ｓ32～43年），Ｃ（Ｓ44年以降）




私立Ａ（５大学）
%
30
20
10
0
29才以下
30〜34
35〜39
40〜44
45〜49
50〜54
55〜59
60〜64
65〜69
70才以上


私立ＢＢ（７学部）
%
30
20
10
0
年令区分
29才以下
30〜34
35〜39
40〜44
45〜49
50〜54
55〜59
60〜64
65〜69
70才以上


%
40
私立Ｂ（22大学）
30
20
10
0
29才以下
30〜34
35〜39
40〜44
45〜49
50〜54
55〜59
60〜64
65〜69
70才以上

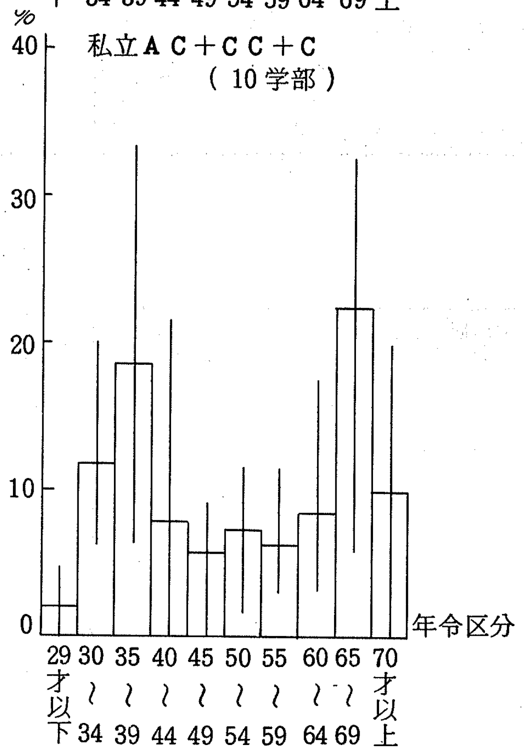

%
40
私立ＡＣ＋ＣＣ＋Ｃ
（10学部）
30
20
10
0
年令区分
29才以下
30〜34
35〜39
40〜44
45〜49
50〜54
55〜59
60〜64
65〜69
70才以上

表１　理工系学部の設立時代別

〔大学および学部の設立時期区分：A（ S24〜

年令区分 ＼ 設立時期区分（私立）		AA		A		AB		B
		人 数（%）	%の分散範囲	人 数（%）	%の分散範囲	人 数（%）	%の分散範囲	人 数（%）
列 記 号		A	B	C	D	E	F	G
S24年以後生	誕生日以後 30 才 以 下	15 (0.6)	0〜 2.1	1 (0.1)	0〜 0.5	9 (0.6)	0〜 0.8	15 (4.3)
S 2 3〜1 9	3 1〜3 5才	181 (7.3)	2.7〜17.0	36 (4.3)	2.2〜 6.6	129 (8.4)	2.9〜17.0	44 (12.6)
S 1 8〜1 4	3 6 〜 4 0	424 (17.0)	8.0〜31.0	184 (21.9)	11.9〜28.4	312 (20.3)	6.9〜35.7	71 (20.4)
S 1 3〜 9	4 1 〜 4 5	342 (13.7)	2.8〜21.3	146 (17.4)	11.9〜24.3	196 (12.8)	5.6〜18.0	26 (7.5)
S 8〜 4	4 6 〜 5 0	332 (13.3)	8.3〜24.0	138 (16.4)	13.9〜19.4	212 (13.8)	7.1〜25.0	26 (7.5)
S 3〜T 1 3	5 1 〜 5 5	394 (15.8)	6.9〜23.3	97 (11.5)	8.1〜13.3	197 (12.8)	0〜31.4	20 (5.7)
T 1 2〜 8	5 6 〜 6 0	263 (10.5)	0〜20.2	49 (5.8)	4.2〜11.2	138 (9.0)	2.0〜24.5	15 (4.3)
T 7〜 3	6 1 〜 6 5	221 (8.9)	4.5〜15.3	58 (6.9)	5.7〜 8.1	130 (8.5)	1.9〜15.3	20 (5.7)
T 2〜M 4 2	6 6 〜 7 0	179 (7.2)	1.1〜15.3	72 (8.6)	5.1〜13.3	143 (9.3)	2.3〜18.8	49 (14.1)
M 4 1年以前	7 1 才 以 上	125 (5.0)	0〜14.6	56 (6.7)	2.2〜13.4	69 (4.5)	0〜18.3	62 (17.8)
不 明		20 (0.8)	0〜10.7	4 (0.5)	0〜 3.0	0 0	0	0 0
講師以上の人数	学 部 数	2,496	19	841	5	1,535	19	348

年令区分 ＼ 設立時期および設立者区分		国立旧制８工学部と基礎工学部計９学部		左９学部を除くＡＡ相当国立３２大学３２学部		ＡＡ相当国立４０大学４１学部		ＡＡ相当国立１１大学
		人 数（%）	%の分散範囲	人 数（%）	%の分散範囲	人 数（%）	%の分散範囲	人 数（%）
S24年以後生	誕生日以後 30 才 以 下	5 (0.3)	0〜 0.6	19 (0.7)	0〜 5.6	24 (0.5)	0〜 5.6	8 (1.2)
S 2 3〜1 9	3 1 〜 3 5才	81 (4.2)	1.0〜 6.7	214 (7.4)	2.3〜16.8	295 (6.1)	1.0〜16.8	95 (14.4)
S 1 8〜1 4	3 6 〜 4 0	392 (20.4)	15.5〜24.6	563 (19.4)	2.3〜31.3	955 (19.8)	2.3〜31.3	160 (24.2)
S 1 3〜 9	4 1 〜 4 5	342 (17.8)	8.9〜22.7	453 (15.6)	6.2〜24.2	795 (16.5)	6.2〜24.2	108 (16.4)
S 8〜 4	4 6 〜 5 0	311 (16.2)	10.3〜20.0	464 (16.0)	6.7〜25.0	775 (16.1)	6.7〜25.0	104 (15.8)
S 3〜T 1 3	5 1 〜 5 5	358 (18.6)	14.7〜24.1	495 (17.1)	6.3〜39.6	853 (17.7)	6.3〜39.6	79 (12.0)
T 1 2〜 8	5 6 〜 6 0	326 (17.0)	15.1〜19.7	393 (13.5)	8.3〜20.0	719 (14.9)	8.3〜20.0	67 (10.2)
T 7〜 3	6 1 〜 6 5	90 (4.7)	0.9〜 9.5	259 (8.9)	4.3〜23.0	349 (7.2)	0.9〜23.0	38 (5.8)
T 2〜M 4 2	6 6 〜 7 0	5 (0.3)	0〜 0.9	38 (1.3)	0〜11.5	43 (0.9)	0〜11.5	1 (0.2)
M 4 1年以前	7 1 才 以 上	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0
不 明		10 (0.5)	0〜 3.3	5 (0.2)	0〜 3.3	15 0.3	0〜 3.3	0 0
講師以上の人数	学 部 数	1,920	9	2,903	32	4,823	41	660
備 考	表１は資料（14）Ｓ54年版による，年令はＳ54年末の年令							

の教員（講師以上）の年令構成

31年），B（S32～43年），C（S44年以後）〕

B	B		AC＋CC＋C		合　　計		Bのうち	
							大学院あり	大学院なし
%の分散範囲	人数（%）	%の分散範囲	人数（%）	%の分散範囲	人数（%）	%の分散範囲	人数（%）	人数（%）
H	I	J	K	L	M	N	O	P
0～16.4	41 (2.1)	0～13.0	11 (2.1)	0～ 4.8	92 (1.2)	0～16.4	15 (2.0)	26 (2.2)
1.8～20.5	305 (15.6)	1.6～25.2	67 (12.5)	6.1～20.8	762 (9.9)	1.6～25.2	134 (17.6)	171 (14.3)
12.8～33.3	380 (19.4)	6.3～30.8	99 (18.5)	6.3～33.3	1,470 (19.1)	6.3～35.7	157 (20.5)	224 (18.7)
1.7～12.7	184 (9.4)	2.3～16.0	41 (7.7)	0～13.6	935 (12.1)	0～24.3	69 (9.1)	115 (9.6)
3.3～12.3	157 (8.0)	0～17.6	33 (6.2)	0～10.4	898 (11.6)	0～25.0	62 (8.2)	95 (7.9)
0～27.0	142 (7.3)	0～11.9	42 (7.9)	1.6～14.6	892 (11.6)	0～31.4	48 (6.3)	94 (7.9)
0～ 9.5	139 (7.1)	0.6～21.3	31 (5.8)	2.1～11.4	635 (8.2)	0～24.5	38 (5.0)	101 (8.5)
0～18.3	145 (7.4)	1.7～15.9	45 (8.4)	3.2～17.5	619 (8.0)	0～18.3	49 (6.4)	96 (8.0)
7.1～23.3	251 (12.8)	5.4～23.0	114 (21.3)	5.7～32.5	808 (10.5)	1.1～32.5	98 (12.9)	153 (12.8)
0～31.6	203 (10.4)	0～26.9	51 (9.5)	0～20.0	566 (7.3)	0～31.6	90 (11.8)	113 (9.5)
0	8 (0.4)	0～ 2.4	1 (0.2)	0～ 1.5	33 (0.4)	0～ 0.8	1 (0.1)	7 (0.6)
7	1,955	21	535	10	7,710	81	760	1,195

以外の 11学部	公立4大学		国公立合計		国公私立合計	
%の分散範囲	人数（%）	%の分散範囲	人数（%）	%の分散範囲	人数（%）	%の分散範囲
0～ 6.3	2 (0.5)	0～ 2.8	34 (0.6)	0～ 5.6	126 (0.9)	0～16.4
0～30.4	10 (2.5)	0～ 4.2	400 (6.8)	0～30.4	1,162 (8.6)	0～30.4
15.9～40.0	64 (16.1)	11.6～18.6	1,179 (20.1)	2.3～31.2	2,649 (19.5)	2.3～35.9
7.2～24.6	72 (18.1)	12.8～31.1	975 (16.6)	6.2～31.1	1,910 (14.1)	0～31.1
2.1～21.1	77 (19.4)	3.5～25.0	956 (16.3)	2.1～25.0	1,854 (13.6)	0～25.0
4.2～27.3	80 (20.2)	18.2～23.1	1,012 (17.2)	4.2～39.6	1,904 (14.0)	0～39.6
0～20.4	65 (16.4)	10.8～18.9	851 (14.5)	0～20.4	1,486 (10.9)	0～24.5
0～11.1	26 (6.5)	4.1～10.5	413 (7.0)	0～23.0	1,032 (7.6)	0～23.0
0～ 1.9	1 (0.3)	0～ 1.4	45 (0.8)	0～11.5	853 (6.3)	0～32.5
0	0 0	0	0 0	0	566 (4.2)	0～31.6
0	0 0	0	15 (0.3)	0～ 3.3	48 (0.4)	0～ 0.5
11	397	4	5,880	56	13,590	137

それを順送りにオーバードクターで補うことができればよいが，それには国立と私立の大学間での退職金制度と年金制度の一元化が先決問題となる。

また，大学設置基準中の半数以上を教授とするという規程の緩和（国立大学では教授席を助教授，講師で補うことは認められているが，その逆は認められていない。ところが，私立大学に対しては全く逆の拘束があるという矛盾がある）等緊急に解決を要する問題である。

教育面においても，若い学生に対するいろいろな見地から考えて，教員陣容の超高令化は避けねばならない。

(ハ) 関係学科別，職名別，職域別の教員数その他の資料（図２～６）の注

資料(13)は教員の個人調査に基づいて整理されたもので，学部個別についての記述はないが，国公私立別の職名別（教授，助教授，講師，助手別）あるいは専門分野別の年令構成が求められている。しかも，この調査は３年毎に行われているので，年令構成の歴史的変遷をたどることができる。

今回は，この調査を始めた時点では一番新しい，そして急膨張が終ってＣ期に入って９年目のＳ52年度と，急膨張の最終年のＳ43年度の資料に基づいて変化を調べてみた。

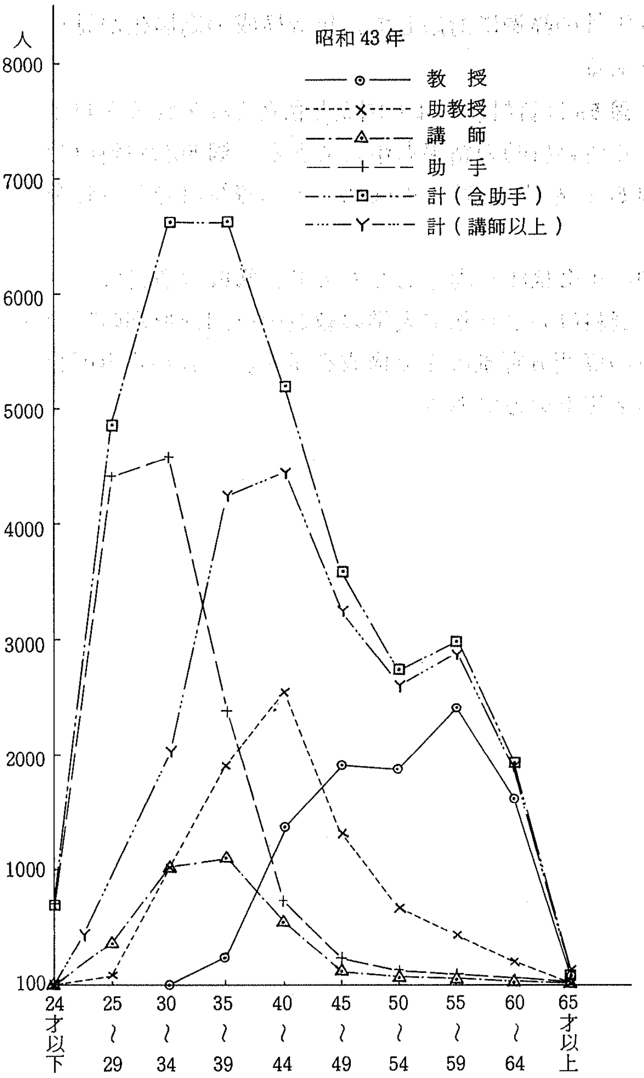
図２～４ は国立大学，私立大学，国公私立大学合計のそれぞれについて，職名別の年令構成を，Ｓ43年とＳ52年に対して整理したもので，９年という年月の経過に対応して，年令構成の高層化が見られ，特に私立大学の助教授の35～49才の間で顕著である。

図５ は理工系学部教員の年令構成を示すもので，**図５a** は資料(13)より国立と私立それぞれのＳ43年とＳ52年の様子を一括図示したもので，私立に対する資料(16)の結果も添えてある。**図５b**は資料(16)より私立大学の職名別年令構成を図示したもの，**図５c** は私立大学についての二つの資料(16)と(14)を比較したものである。

図６ は教員の学部系別あるいは教員の専門分野別の年令構成を図示したもので，**図６a**は資料(16)から私立大学の教員の学部系別の年令構成を，**図６b** は資料(13)から私立大学の教員の専門分野別の年令構成を，**図６c** は同じく資料(13)から国立大学の教員の専門分野別の年令構成を示す。これから専門分野にかかわらず，私立と国立との最大のちがいは65才以上の％である。

図2－1　国立大学教員の職名別年令別人数

資料(13)　S 43，S 52より



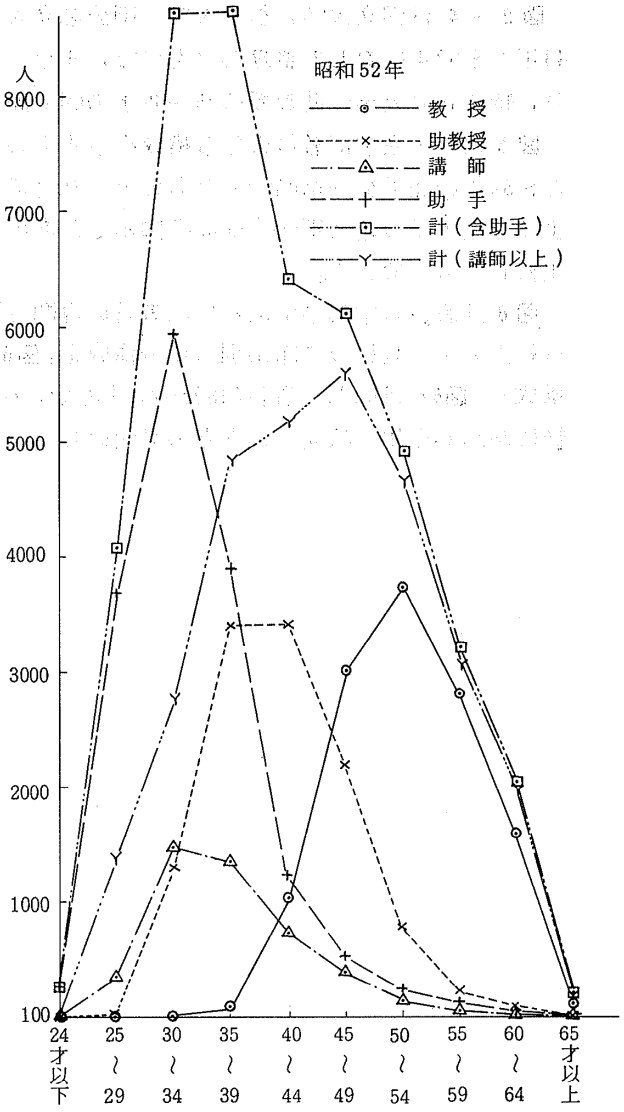
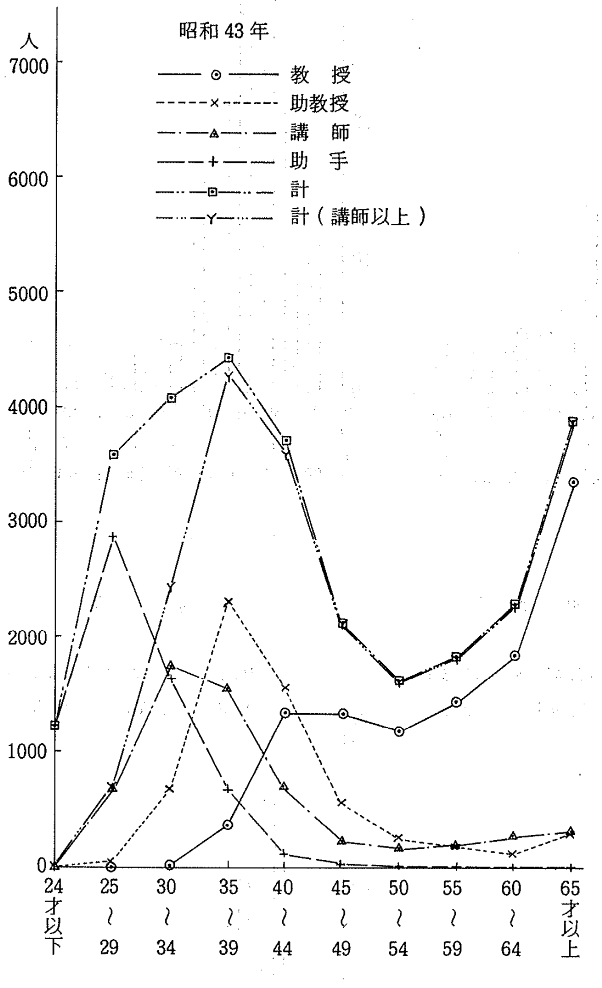


図 2 − 2　私立大学教員の職名別年令別人数

資料 (13)　S 43，S 52 より



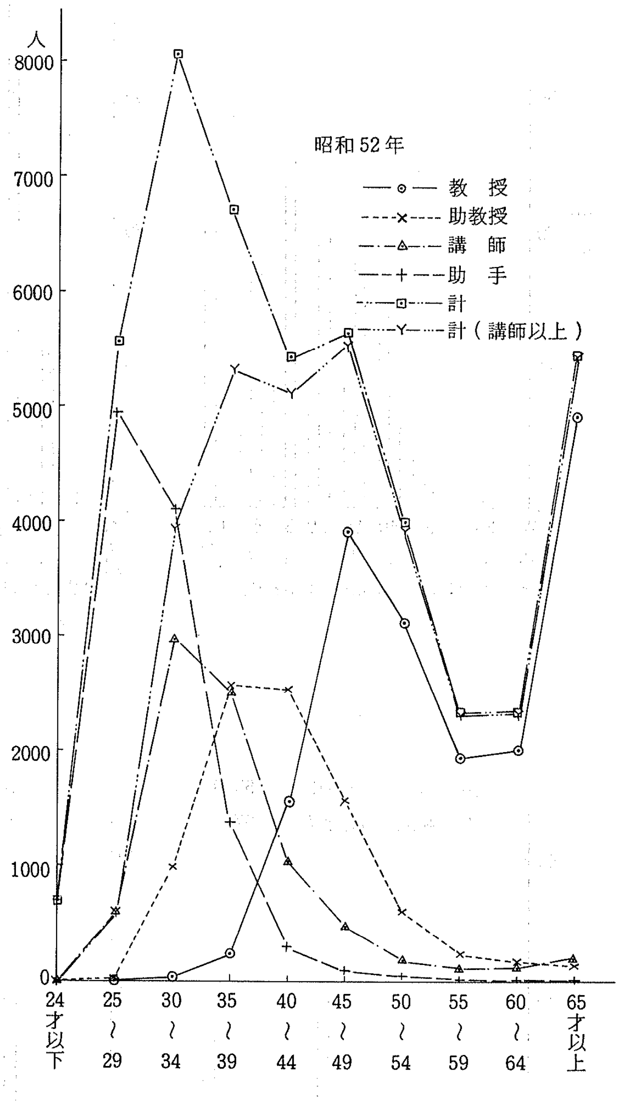


図３－１　大学教員の職名別年令構成（国立と私立の比較）

資料(13)　S 43，S 52より

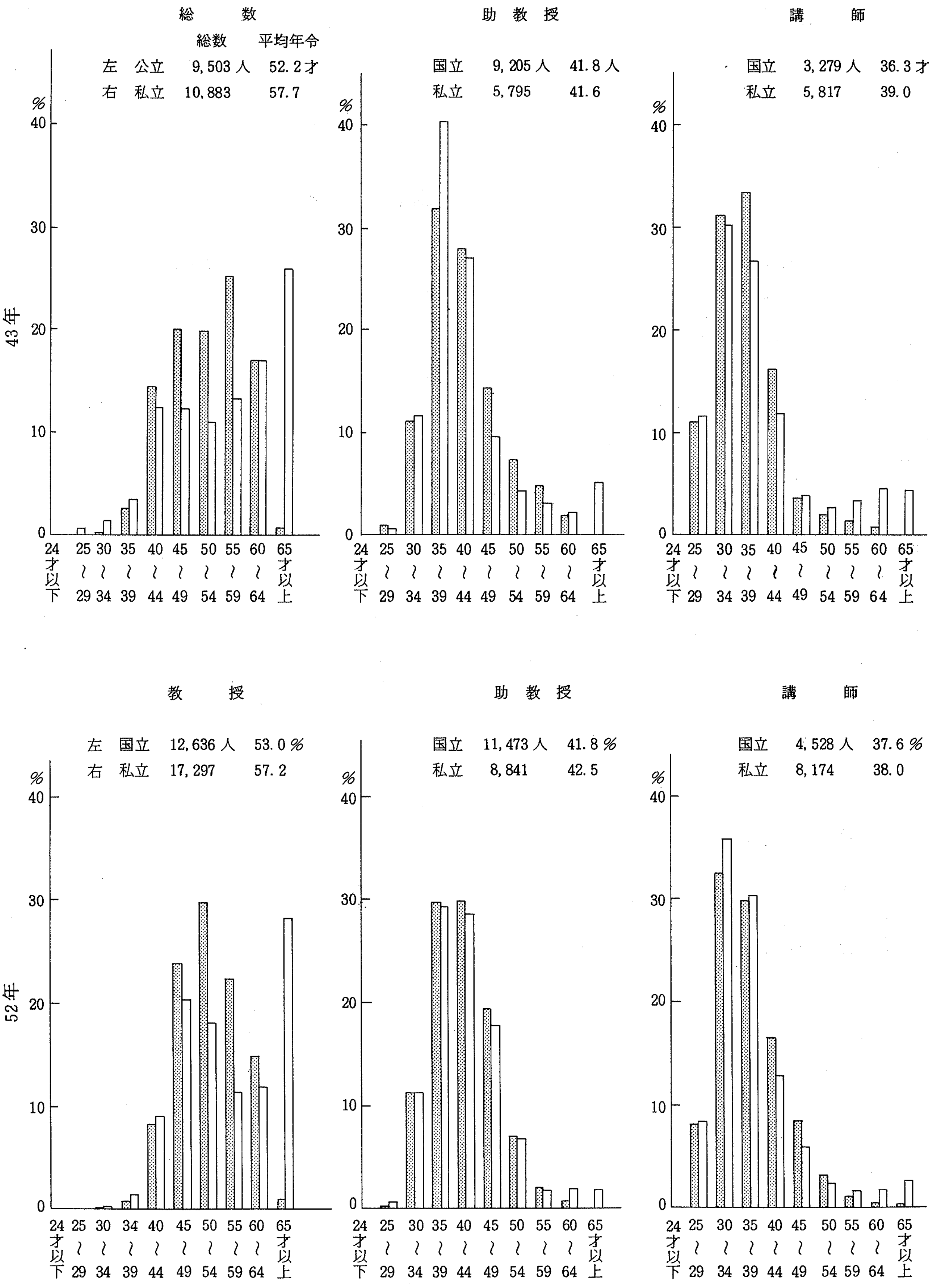


図 3－2　大学教員の職名別年令構成（国立と私立の比較）

資料 (13)　S 43.，S 52 より

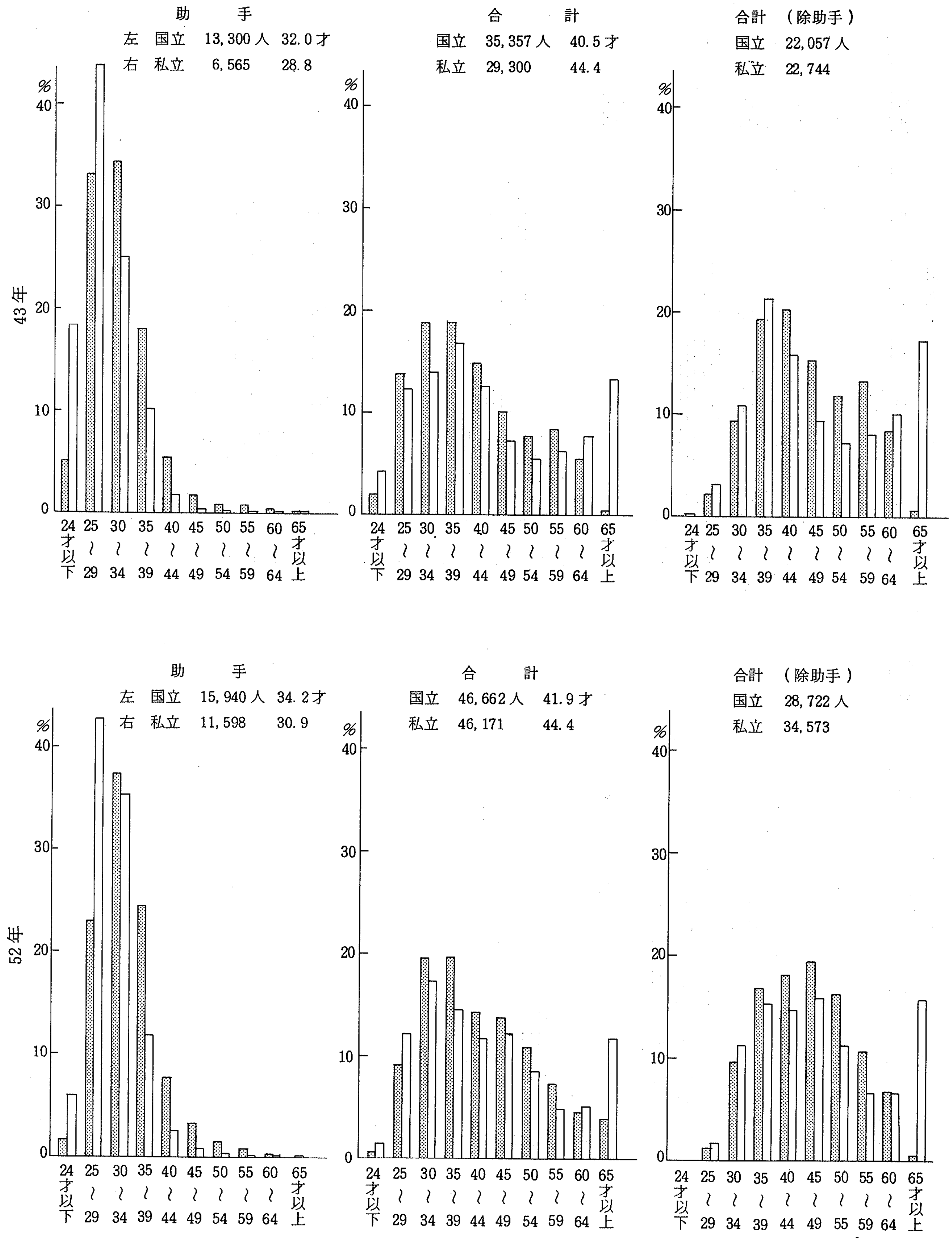


図 4 − 1　大学教員の職名別年令構成（国立，私立別 S 43年と S 52年の比較）

資料 (13)　S 43， S 52より

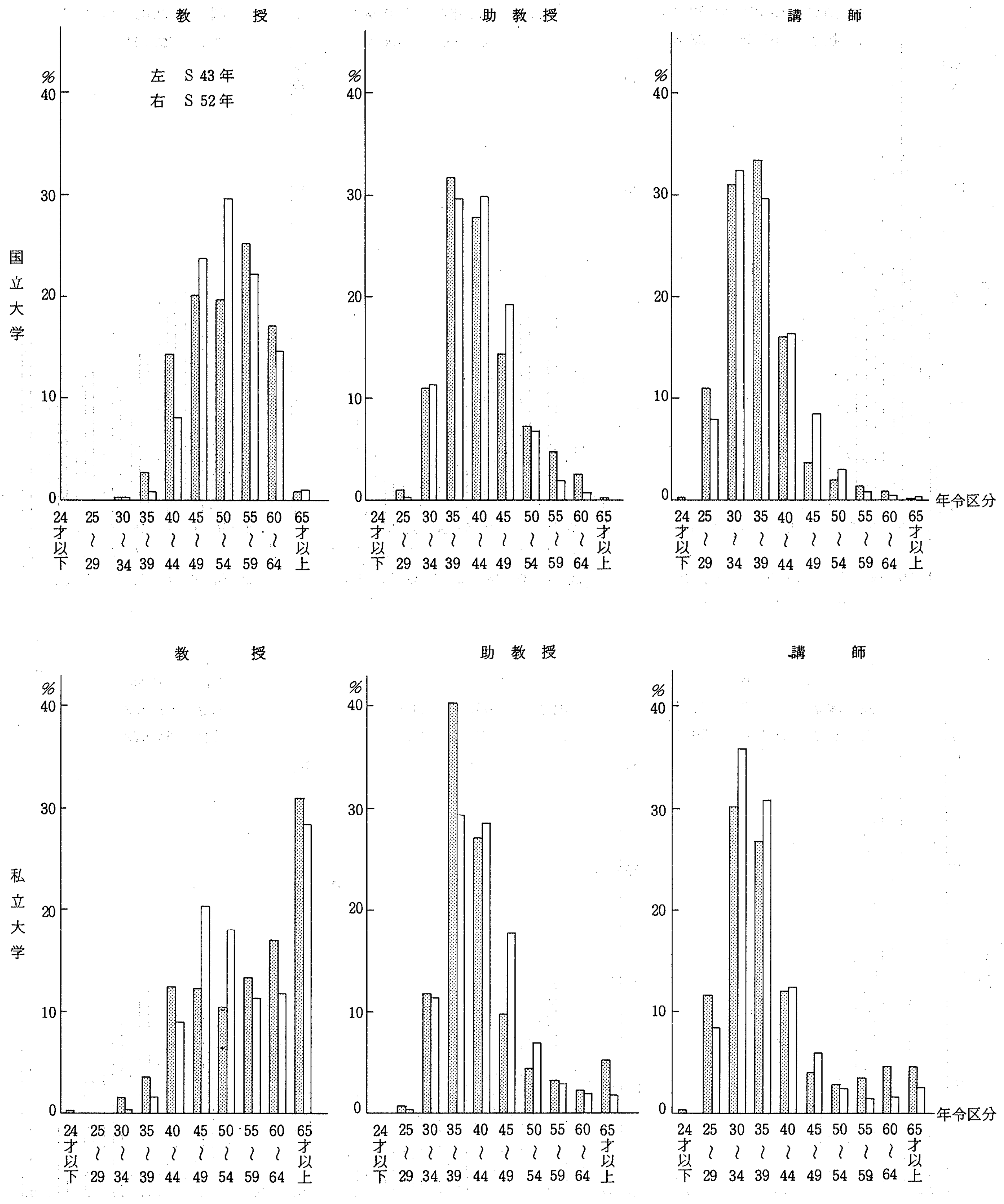


図 4 － 2 大学教員の職名別年令構成（国立，私立別 S 43 年と S 52 年の比較）

資料 (13) S 43， S 52 より

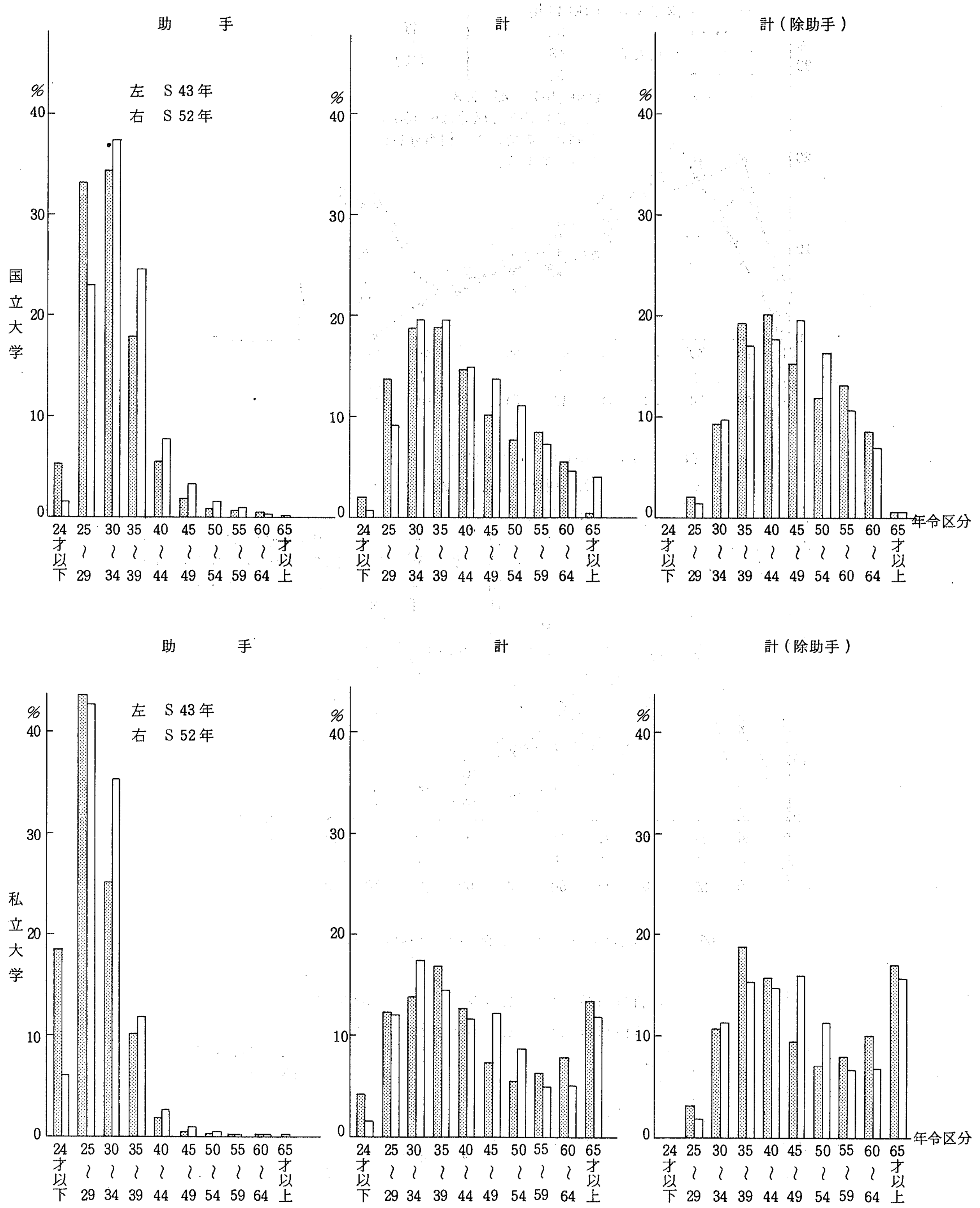


図 5　理工学系教員および理工系学部教員の年令構成

図 5a　理工学系教員の年令構成の比較（含助手）

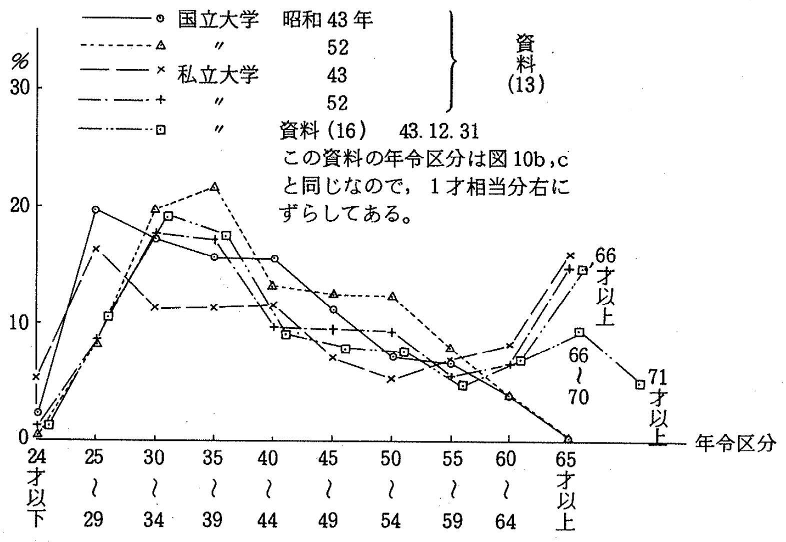


図 5b　私立大学の理工系学部教員の職名別年令構成（含助手）　S 53 年

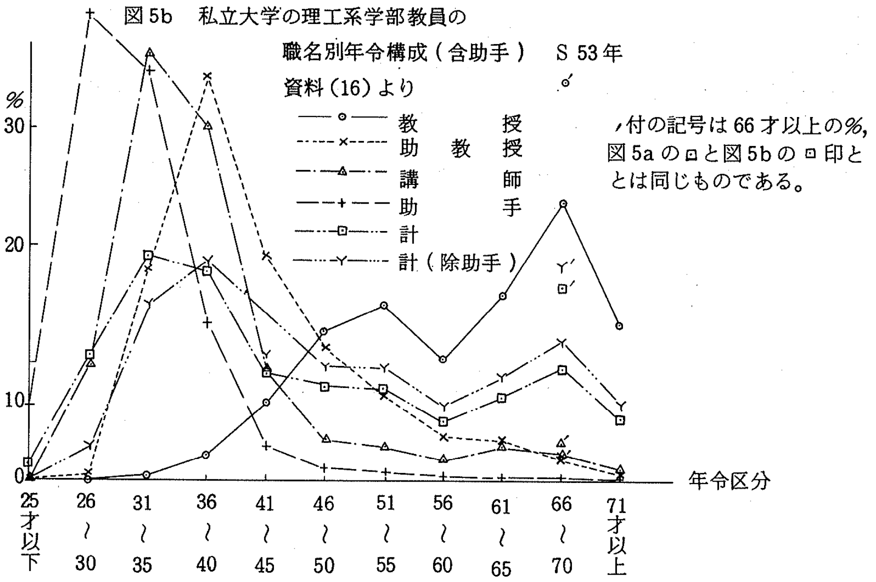


図 5c　私立大学の理工系学部教員の年令構成（除助手）

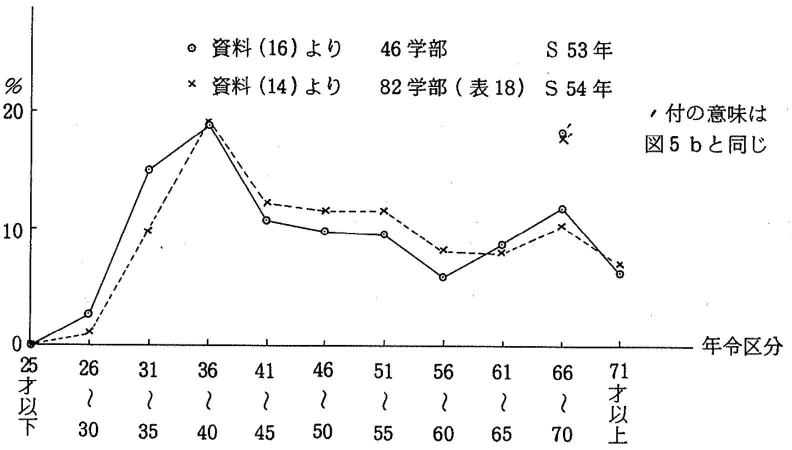


図 6　大学教員の学部系別あるいは教員の専 17 分野別の年令構成

図 6 a　私立大学教員の学部系別の年令構成%（含助手）
資料 (16)　S 53.12.31

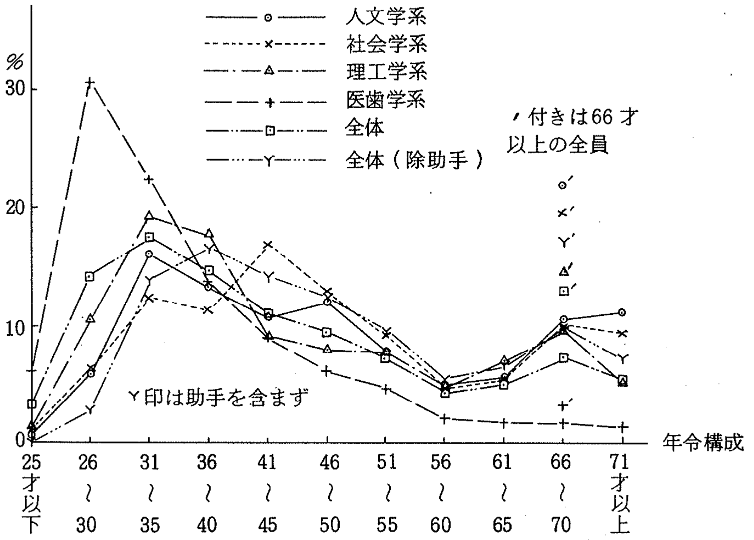


図 6b　私立大学教員の専門分野別の年令構成（含助手）
資料 (13)　S 52 より

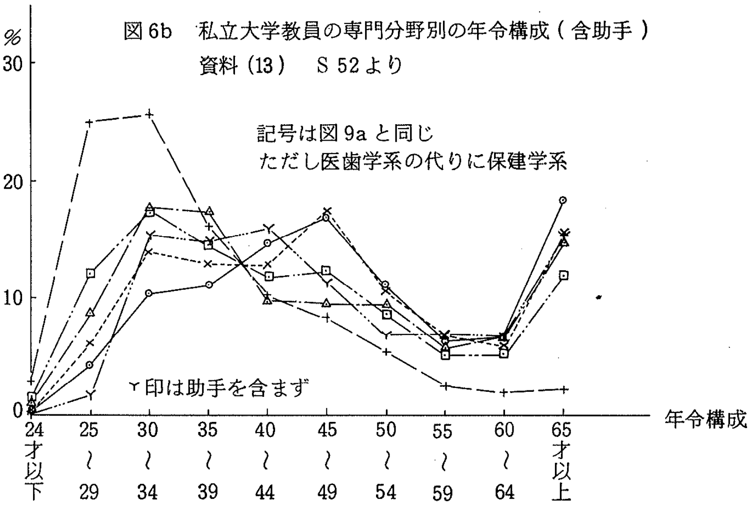
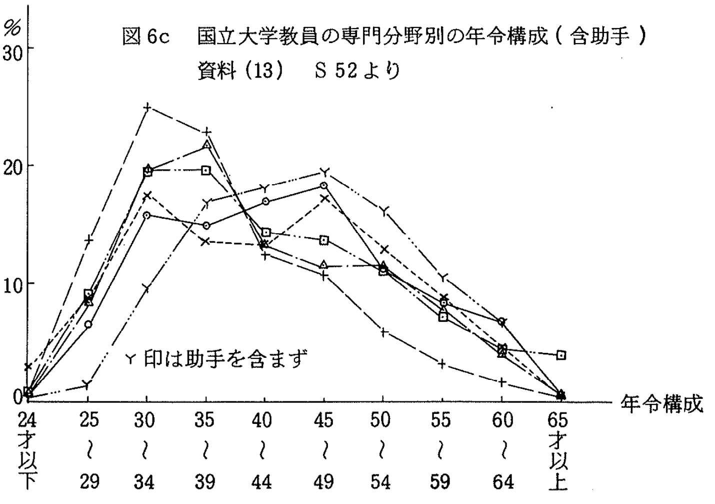


図 6c　国立大学教員の専門分野別の年令構成（含助手）
資料 (13)　S 52 より



Ⅱ　理工系学部の入学定員を中心とした新制大学の数量的発展を示す統計資料

(イ)　大学数，学部数，教員数，学生関係諸統計の累年資料（表2～6，図7～10）

まえがきにも述べたように，A，B，Cの時代区分をきめるための資料を得る目的で始めたものが，資料にいろいろな不審な点を見出して蒐集したものがこの第Ⅱ部である。資料についての諸注意は『参考資料とその注』にゆずり，求めた諸表について述べる。

表2 は資料(1)および(6)に基づいて作成したが，大学数および大学院を置く大学数については，両者の一致しない場合がある。これは資料(1)の場合，学生募集停止の学校は学校数から除いてあり，その年度の中途において設置される大学まで含めてあるのに対して，資料(2)，(6)の場合には毎年5月1日現在の学校数で，学生募集を停止しても，正規の廃止手続きが完了するまでは含められているためである。しかし，入学定員については必ずしもこの方式がとられていないことは表8，9の項で述べる。R～U列には私大の理工系学部の新設状況を，単科大学として新設されたものと，多学部大学中の一学部として新設されたものとに分けて調べて，理工学系以外の学部の新設状況と比較したが，理工系ブームと言われた時代にも，理工系以外の学部数も同程度に増加していたことが分かる。

表3 は昼間部と夜間部合計の学部学生の入学定員，入学志願者数，入学者数，卒業者数，学生数を示した。資料(1)，(2)，(3)，(6)が使用されているが，資料によって異る値の出ているものは併記して出典を示した。

国立大学の教育・学芸学部の教員養成課程は，始め2年課程と4年課程があったのが，S38年までに順次4年課程に統合され，また小中学生数の変遷を見込んで定員の増減があったので，その間の定員の変遷をQ，R列に，2年課程を，および2年・4年両課程を引いた入学定員をそれぞれS，およびT列に記入してある。

表4 は表3と同じ項目の昼間部学生に対する数値である。表3に比べて空欄が多いのは，昼夜計の学生に対する資料はあっても，昼間部だけに対する資料は無いことが多いことを示す。最後に私立大学昼間部学生の総定員および入学定員に対する超過率も記入してある。これは今回の調査の範囲で入手できた総定員についての唯一の資料である。

入学定員超過率がS51年から急減しているのは，S52年から学生定員増が届出制から許可制に移行することになったために，S51年に急に入学定員増が行われたためである。

表5 には大学以外の高等教育機関，すなわち大学院，短期大学，国立工業教員養成所，国立養護教諭養成所，高等専門学校4年生以上に対する学生数，入学者数と専修学校の入学者数が記載されている。

表6 には進学率計算の基礎となる進学対象者である18才人口としては，3年前の中学卒業者数，そのうちの高校への進学者数，および高校（本科に限り，定時制も含む）新卒者の大学，短大への志願者の実人数，入学者数，志願率，浪人を含む全進学希望者の高等教育機関への進学率と合格率および専修学校への進学率が記載されている。

これらの結果，大学学部への進学率の過去の最高は27.3%，高等教育機関への進学率の過去の最高は39.2%である。

志願率の計算をする場合の志願者数は実人員を用いねばならないが，表2，4のD，E，F列は入学志願票数で，一人で数校を受験することは多いので，実人員はもっと少ない。実人員の出ている資料は稀で，高等学校新卒者に対するE，F列の値は求められているので，浪人を含んだ志願者の実人員も求められている筈で，発表されることが望まれる。なお，S54年からは共通一次入試が始まり，この関係の資料も併記すべきであるが，現時点では資料(12)は容易に入手できるので省いた。

表 2　大学数，

調査項目		全国大学一覧[1]		*大学数[6][2][1]				学部数（昼間学部）[1]				*大学院を置く大学		
		表紙年次	統計表の調査日	国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計	国立	公立	私立
列記号		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
	年度													
	23				1	11	12							
	24			68	18	92	178							
A	25		年 月	70	26	105	201							
	26	25	26. 4	71	26	106	203	227	41	178	446			
	27	26	27. 2	71	33	118 116	222 220	230	48	199	477			
	28	27	28. 4	72	34	120	226	231	50	203	484			
期	29	29	29. 4	72	34	121	227	238	52	209	499	12	4	30
	30	30	30.12	72	34	122	228	244	54	210	508	21 12	4 4	31 31
	31	31	31. 6	72	33	123	228	244	53	213	510	21 21	5 4	33 31
	32	32	32. 6	72	34 35	124	230 231	244	51	219	514	21	6	35
	33	33	33. 5	72	32	130	234	245	51	231	527	24 23	8 7	40 39
	34	34	34. 5	72	32	135	239	245	52	245	542	25	9	44
B	35	35	35. 4	72	33	140	245	247	53	255	555	25	11	48
	36	36	36. 4	72	33	145	250	248	53	265	566	25	15	51
	37	37	37. 4	72	34	154	260	248	54	287	589	25	16	54
	38	38	38. 4	72	34	164	270	249	54	301	604	29	16	58
	39	39	39. 4	72	34	185	291	254	52	334	640	35	16	65
期	40	40	40. 4	73	35	209	317	265	57	377	699	43	17	71
	41	41	41. 4	74	37	235	346	270	57	422	749	50	18	81
	42	42	42. 6	74	39	256	369	276	60	463	799	53 53	16 19	90 90
	43	43	43. 6	75	35	267	377	279	60	484	823	57	17	93
	44	44	44. 6	75	34	270	379	280	61	493	834	58	17	100
	45	45	45. 6	75	33	274	382	281	62	503	846	59	19	102
	46	46	46. 6	75	33	281	389	281	62	514	857	61	19	108
C	47	47	47. 6	76 75	32 33	291 290	394 398	290	60	536	886	61	19	112
	48	48	48.10	78 76	32 33	294 296	404 405	294	61	543	898	63 61	19 19	117 117
	49	49	49. 6	80 78	32 33	298 299	410 410	294	61	552	907	65	19	121
	50	50	50. 4	81 81	33 34	302 305	418 420	294	63	559	916	66	18	129
	51	51	51. 6	83	33	307	423	298	63	565	926	66 66	18 18	129 134
	52	52	52. 6	88	33	310	431	308	63	575	946	70 67	19 19	144 144
	53	53	53. 6	87	33	313	433	313	64	585	962	71 69	19 19	152 152
期	54	54	54. 4	92	33	318	443	320	64	592	976	72	20	157
	55	55	55. 4	93	34	319	446	330	66	595	991	72 77	20 21	157 159
	56	56	56. 5	93	34	324	451	331	67	603	1, 001	78	22	160
	57	57	57. 5	95	34	326	455	333	67	611	1, 011	79	22	164
備考		＊資料(6)（以下資料の文字は略して単に番号のみ記入する）を主体とし，55年以後は(2)により，上段は(1)の数値で												

〔注〕　調査項目の右肩の括孤内の数字は引用資料番号，以下の表にすべて共通

学部数，教員数

数(6)	本務教員数(6)			私大理工系学部新設数況(1)				教員1人当昼夜学生数		年度
計	国　立	私　立	国公私計	学科大学	多学部大学	計	理工系以外の学部	国　立	私　立	
N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	
				設置数〔累計〕	設置数〔累計〕	設置数〔累計〕	設置数〔累計〕	M(表3)/O %	N(表3)/P %	
					1〔 1〕	1〔 1〕				23
	2, 178	4, 463	7, 437	4〔 4〕	14〔15〕	18〔19〕		17. 7	18. 3	24
	5, 492	4, 959	11, 543	1〔 5〕	4〔19〕	5〔24〕		14. 6	26. 9	25
	10, 233	5, 307	17, 475	0〔 5〕	0〔19〕	0〔24〕	〔154〕	11. 6	33. 4	26
	11, 899	8, 142	23, 123	0〔 5〕	0〔19〕	0〔24〕	21〔175〕	13. 0	27. 1	27
	21, 009	8, 156	32, 819	0〔 5〕	0〔19〕	0〔24〕	4〔179〕	7. 9	30. 7	28
46	22, 442	9, 872	36, 489	0〔 5〕〕	0〔19〕	0〔24〕	6〔185〕	7. 6	28. 5	29
56 47	22, 680	10, 913	38, 010	0〔 5〕〕	0〔19〕	0〔24〕	1〔186〕	7. 7	27. 9	30
59 56	23, 377	11, 635	39, 289	0〔 5〕	0〔19〕	0〔24〕	3〔189〕	7. 5	27. 8	31
62	23, 546	12, 538	40, 444	0〔 5〕	1〔20〕	1〔25〕	5〔194〕	7. 3	27. 2	32
72 69	23, 886	13, 213	41, 481	0〔 5〕	2〔22〕	2〔27〕	10〔204〕	7. 3	26. 7	33
78	24, 100	14, 166	42, 775	1〔 6〕〕	1〔23〕	2〔29〕	12〔216〕	7. 3	26. 1	34
84	24, 410	15, 299	44, 434	0〔 6〕	0〔23〕	0〔29〕	10〔226〕	7. 3	25. 8	35
91	24, 954	15, 780	45, 471	1〔 7〕	2〔25〕	3〔32〕	7〔233〕	7. 4	27. 3	36
95	25, 964	17, 053	47, 850	0〔 7〕	7〔32〕	7〔39〕	15〔248〕	7. 3	28. 0	37
103	27, 251	18, 679	50, 911	3〔10〕	2〔34〕	5〔44〕	9〔257〕	7. 2	28. 5	38
116	28, 525	20, 868	54, 408	4〔14〕	2〔36〕	6〔50〕	27〔284〕	7. 1	27. 8	39
131	29, 828	22, 528	57, 445	3〔17〕	5〔41〕	8〔58〕	35〔319〕	7. 2	28. 7	40
149	31, 523	26, 044	62, 642	1〔18〕	1〔42〕	2〔60〕	43〔362〕	7. 2	28. 0	41
159 162	33, 028	28, 449	66, 738	8〔26〕	2〔44〕	10〔70〕	31〔393〕	7. 3	28. 9	42
167	35, 147	31, 465	71, 786	1〔27〕	1〔45〕	2〔72〕	19〔412〕	7. 3	28. 9	43
175	36, 374	33, 060	74, 706	0〔27〕	0〔45〕	0〔72〕	9〔421〕	7. 4	29. 7	44
180	36, 840	34, 093	76, 275	0〔27〕	1〔46〕	1〔73〕	9〔430〕	7. 5	30. 0	45
188	37, 720	35, 572	78, 848	0〔27〕	0〔46〕	0〔73〕	11〔441〕	7. 5	30. 3	46
192	38, 660	36, 780	80, 959	1〔28〕	0〔46〕	1〔74〕	21〔462〕	7. 3	30. 8	47
199 197	39, 849	38, 454	83, 838	1〔29〕	0〔46〕	1〔75〕	6〔468〕	7. 3	30. 8	48
205	40, 868	40, 196	86, 576	0〔29〕	0〔46〕	0〔75〕	9〔477〕	7. 4	30. 8	49
213	42, 020	42, 026	89, 648	2〔31〕	1〔46〕	3〔78〕	4〔481〕	7. 2	30. 8	50
213 218	43, 274	44, 005	92, 929	2〔33〕	0〔47〕	2〔80〕	4〔485〕	7. 5	30. 3	51
233 230	44, 213	45, 601	95, 470	1〔34〕	1〔48〕	2〔82〕	8〔493〕	7. 5	30. 0	52
242 240	45, 409	47, 067	98, 173	1〔35〕	0〔48〕	1〔83〕	9〔502〕	7. 5	29. 4	53
249	46, 642	48, 394	100, 735	1〔36〕	0〔48〕	1〔84〕	6〔508〕	7. 4	28. 1	54
249 257	47, 843	49, 348	102, 985	1〔37〕	0〔48〕	1〔85〕	3〔510〕	7. 4	27. 2	55
260	48, 818	50, 430	105, 117	1〔38〕	1〔49〕	2〔87〕	6〔516〕	7. 4	26. 2	56
265	49, 850	51, 622	107, 422	0〔38〕	0〔49〕	0〔87〕	8〔524〕	7. 4	25. 2	57

これらと異るもの

表 3　学部学生

調査項目		入学定員(1)(2)(3)			入学志願者数(2)(3)			入学者数(6)(2)(3)			卒
		国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計	国立
列記号		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
	年度										
A期	24				77,987	83,274	176,125	38,652	47,371	89,398	
	25	49,630 47,866	48,335 47,093	102,720 99,854	121,278	84,807	220,956	42,300	44,637	91,472	0
	26	50,847	48,283	103,805	166,333	149,490	340,829	47,793	57,121	110,255	7,174
	27	50,716 49,446	50,738 51,228	106,746 106,064	199,421	241,209	472,565	47,911	69,282	123,002	7,399
	28	51,863 50,147	50,915 52,255	108,607 108,132	213,913	260,846	507,411	48,629	74,746	129,848	34,364
	29	51,426 50,147	56,698 54,625	113,783 111,494	236,147	315,994	596,461	48,423	80,774	135,833	39,204
	30	51,094 50,219	59,075 57,335	116,449 113,324	276,960	326,688	658,343	47,825 46,155	82,417 80,647	136,467 132,296	42,215
	31	50,342 49,219	60,075 58,455	116,267 113,314	279,353	332,432	665,963	46,465 44,758	86,890 85,362	139,591 135,740	42,897
B期	32	47,208 45,811	62,913 61,660	116,286 113,421	223,591	347,989	622,248	43,884 42,268	90,799 89,365	141,081 137,451	42,320
	33	47,829 46,527	65,553 65,070	119,937 117,567	218,131	361,693	631,241	45,358 43,689	94,286 92,783	146,377 142,584	41,383
	34	46,994	69,308	122,232	234,193	401,539	691,394	45,817 44,158	102,642 101,154	155,686 151,879	39,518
	35	47,535	71,098	124,688	252,707	487,930	800,720	46,490 44,847	112,653 111,150	166,761 162,922	39,930
	36	48,955	73,803	128,978	261,694	547,500	873,008	48,241 46,639	123,233 121,698	179,622 175,832	39,560
	37	50,305	86,208	142,933	269,558	656,577	991,650	50,351 48,706	142,133 140,562	201,125 197,211	40,795
	38	51,380	92,393	150,816	*274,004 272,085	698,684 696,774	1,045,544 1,040,748	*50,690 48,997	156,075 154,364	215,884 211,681	41,387
	39	53,140	101,935	162,163	258,072	671,670	1,002,730	51,129	158,253	217,763	42,488
	40	55,624	111,495 111,440	174,577 174,522	307,858	806,048	1,203,337	54,681	186,106	249,917	43,696
	41	60,276	126,430	195,219	374,132	1,048,831	1,516,506	59,960	222,545	292,958	45,303
	42	63,931	136,945	209,749	401,806	1,246,114	1,769,995	63,396	238,428	312,747	45,997
	43	66,562	144,800	220,425	418,138	1,359,803	1,896,060	65,074	249,657	325,632	46,892
C期	44	66,710	148,780	224,613	410,277	1,456,010	1,979,647	61,534	256,977	329,374	47,199
	45	67,640	153,500	230,473	372,190	1,466,392	1,943,207	64,519	258,303	333,037	53,963
	46	68,114	159,090	236,677	362,767	1,505,956	1,952,684	65,484	282,016	357,821	55,592
	47	70,361	165,010	244,727	372,375	1,518,958	1,975,590	66,877	298,953	376,147	61,098
	48	72,099	169,650	251,247	384,988	1,600,914	2,071,785	69,582	309,577	389,560	58,926
	49	74,416	178,069	262,003	412,514	1,817,126	2,320,113	73,190	323,904	407,528	59,776
	50	76,076	183,729	269,603	452,687	2,199,245	2,756,699	75,479	337,790	423,942	61,214
	51	77,528	215,094	302,420	482,861	2,218,729	2,794,518	76,537	333,600	420,616	62,584
	52	79,358	217,364	306,560	504,808	2,358,662	2,957,894	78,323	339,371	428,412	66,239
	53	81,438	218,004	309,340	509,497	2,513,819	3,127,128	80,237	334,684	425,718	69,136
	54	82,956	221,989	314,843	270,741	2,456,046	2,796,686	82,533	314,524	407,635	72,004
	55	84,531	224,669	319,335	255,019	2,338,555	2,658,406	84,731	316,858	412,437	74,283
	56	85,501	229,869	325,555	242,682	2,299,709	2,608,930	85,422	317,009	413,236	75,462
	57	85,871	233,389	329,455	237,916	2,287,545	2,590,165	86,348	317,037	414,536	76,441
備考		下段は(1)，上段はS42年度までのこれと異なる(2)，(3)			*印の行は(2)のS39年度版に記載されている人数			下段は(6)による。これと異なる(2)(3)の人数を上段に示す			

〔注〕　昭和39年度は昭和20年度生れ相当，昭和54年度より共通一次始まる。

（昼夜計）関係資料

業者数(6)(2)(3)		学生数(6)(2)(3)			昼夜学生数/昼学生数	国立大学教育・学芸学部の教員養成課程入学定員の変遷(1)					年度
私立	国公私計	国立	私立	国公私計	私立	国立昼夜計					
K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	
					N/N(表4)	上段 4年課程 下段 2年課程	計 $Q_{上}+Q_{下}$	2年課程を除いた国立大学入学定員($A-Q_{下}$)	教員養成課程を除いた国立入学定員(A−R)	2年課程を持つ大学数	
		0	9,989	10,298							
		38,652	81,580	123,987	1,279						24
1,858	1,858	80,100	133,590	222,044	1,369						25
11,666	18,997	118,984	177,365	309,389	1,384						26
20,436	28,122	155,278	220,447	393,051	1,381						27
42,408	79,583	165,257	250,123	435,952	1,362	11,050 12,590	23,640	37,557	26,507	46	28
39,513	81,887	171,526	281,044	475,132	1,341	11,290 12,520	23,810	38,399	27,109	46	29
48,855	94,735	174,484	304,966	503,704	1,324	12,110 10,170	22,280	40,049	27,939	46	30
60,372	107,867	174,722	323,679	522,868	1,312	13,310 7,950	21,260	41,269	27,959	46	31
66,069	113,622	172,707	340,828	538,524	1,295	13,595 3,510	17,105	42,301	28,706	33	32
69,621	116,083	173,196	353,370	552,103	1,268	13,975 2,570	16,545	43,957	29,982	26	33
73,242	117,974	175,885	370,195	572,461	1,249	14,555 1,530	16,085	45,464	30,909	16	34
74,249	119,809	179,318	394,868	601,464	1,242	15,060 600	15,660	46,935	31,875	8	35
76,842	121,979	184,539	430,810	644,022	1,234	15,130 460	15,590	48,495	33,365	6	36
81,799	128,153	190,810	477,819	699,200	1,227	15,230 430	15,660	49,875	34,645	5	37
90,976	138,479	196,529	533,592	762,749	1,221	15,445 0	15,445	51,380	35,935	0	38
100,443	149,384	203,903	580,219	817,751	1,216	以下$Q_{下}=0$	15,445	以下A行	37,695	以下0	39
111,930	162,349	213,450	646,554	895,465	1,202	$Q_{上}=R$	14,645	に同じ	40,979		40
125,530	178,279	226,339	728,011	992,496	1,185		15,600		44,676		41
134,011	187,418	242,002	820,845	1,103,886	1,170		16,075		47,856		42
140,048	194,628	257,951	909,274	1,211,068	1,154		16,275		50,287		43
162,432	217,805	269,403	980,791	1,295,711	1,145		16,485		50,225		44
177,644	240,921	275,053	1,023,693	1,344,358	1,138		16,905		50,735		45
207,585	272,949	281,167	1,077,843	1,404,186	1,130		17,285		50,829		46
222,038	292,946	282,036	1,132,975	1,459,548	1,121		17,655		52,706		47
228,690	297,166	292,847	1,185,685	1,523,074	1,116		18,320		53,779		48
231,021	300,135	302,038	1,238,872	1,585,674	1,110		18,700		55,716		49
242,674	313,072	312,737	1,293,870	1,652,003	1,105		19,105		56,971		50
254,285	326,167	322,850	1,333,640	1,702,235	1,100		19,400		58,128		51
264,047	339,819	331,411	1,369,541	1,747,057	1,096		19,685		59,673		52
278,179	356,981	339,411	1,383,527	1,769,331	1,093		19,620		61,818		53
293,019	374,887	346,442	1,361,534	1,754,343	1,091		19,770		63,186		54
294,567	378,659	353,413	1,341,473	1,741,496	1,088		19,770		64,761		55
300,476	386,057	360,377	1,318,850	1,725,814	1,088		19,770		65,531		56
295,945	382,466	367,141	1,302,853	1,716,956	1,088		19,770		65,901		57

表 4　学部学生

調査項目		入学定員(1)(2)(3)			入学志願者数(2)(3)			入学者数(2)(3)			卒
		国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計	国立
列記号		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
	年度										
A期	24				77,429	62,908	155,201	38,426	35,861	77,662	
	25	49,330	35,715	89,640	119,967	64,166	197,917	41,952	31,187	77,483	
	26	50,547	34,730	89,732	164,799	117,274	305,709	47,457	41,683	94,241	
	27	50,416 49,847	37,095 38,215	92,643 93,432	197,866	186,411	414,846	47,614	50,346	103,607	
	28	51,563 49,847	38,522 38,215	95,614 93,432	212,170	216,826	459,953	48,290	56,454	110,870	
	29	51,076 50,569	40,325 39,145	96,760 95,304	234,470	254,850	531,608	48,126	59,136	113,608	
	30	50,744 49,789	42,435 40,635	99,159 95,834	275,453	272,536	601,224	47,579	62,325	115,830	42,007
	31	49,918 48,789	43,045 41,365	98,507 95,434	277,872	284,457	614,965	46,202	66,375	118,535	
B期	32	46,778 45,381	45,780 44,280	98,185 95,073	222,411	303,402	574,139	43,637	70,798	120,331	
	33	47,459 46,157	48,245 47,635	101,721 99,224	216,734	321,574	587,593	45,028	74,710	125,980	
	34	46,384	51,570	103,346	231,710	360,073	645,366	45,242	81,959	133,948	
	35	46,925	53,300	105,742	250,279	442,790	750,911	45,906	90,256	143,298	
	36	48,345	56,450	110,473	259,106	495,033	815,565	47,663	98,448	153,707	
	37	49,695	67,405	122,978	266,990	594,468	924,237	49,756	114,322	172,127	
	38	50,770	73,360	130,591	*269,590 271,509	632,551 634,461	971,129 975,925	*48,437 50,130	125,942 127,653	182,063 186,266	
	39	52,370	82,225	141,101	255,307	607,011	932,652	50,377	129,003	187,121	
	40	54,534	92,135 92,080	153,545 153,490	303,440	739,651	1,129,751	53,622	156,316	218,433	
	41	59,166	105,980	172,955	369,421	979,819	1,440,197	58,922	190,816	259,434	
	42	62,771	117,195	187,135	396,261	1,166,868	1,681,480	62,285	206,081	278,561	
	43	65,392	123,730	197,481	411,915	1.280,595	1,807,386	63,992	216,422	290,635	
C期	44	65,540	127,710	201,669	404,334	1,371,382	1,885,599	60,484	224,950	295,601	
	45	66 470	132,440	207,539	367,165	1,373,583	1,842,711	63,475	227,347	300,364	
	46	66,944	137,750	213,463	358,617	1,414,768	1,855,035	64,488	249,454	323,605	
	47	69,191	143,240	221,080			1,890,021	65,943	268,149	343,771	
	48	70,929	147,410	226,993	382,048	1,525,483	1,991,442	68,634	279,234	357,611	
	49	73,246	155,659	237,710	409,538	1,741,019	2,238,963	72,179	293,666	375,591	
	50	74,906	161,979	245,979	448,939	2,097,832	2,648,920	74,388	306,352	390,734	60,482
	51	76,338	193,334	278,766	478,870	2,127,829	2,697,338	75,319	303,902	389,054	61,862
	52	78,088	195,524	282,746	500,829	2,267,523	2,860,506	77,154	310,508	397,709	65,510
	53	80,148	197,244	286,586	503,232	2,412,481	3,016,961	78,751	306,274	395,162	68,427
	54	81,206	201,199	291,599	266,054	2,361,123	2,694,497	80,926	287,617	378,463	71,276
	55	82,761	203,879	296,071	250,106	2,254,387	2,566,870	83,097	291,290	384,577	73,392
	56	83,711	209,139	302,331	238,062	2,217,373	2,519,881	83,762	291,027	384,932	75,462
	57	84,081	212,569	306,141	233,028	2,196,434	2,491,716	84,686	290,323	385,513	76,441
備考		下段は(1)，上段はS42年度までの，これと異る(2)，(3)			＊印の行は(2)のS39年度版に記載されている人数						空欄の

（昼間部）関連資料

業者数(6)(2)		学生数(6)(2)			私立大学昼間学生定員超過率(17)(2)			国立大学	年度
私立	国公私計	国立	私立	国公私計	総定員	総定員超過率	入学定員超過率	入学定員超過率	
K	L	M	N	O	P	Q	R	S	
						(N/P)%	(H/B)%	(G/A)%	
		38,461	63,770	105,951					24
		79,625	97,580	185,285					25
		118,782	128,133	258,812					26
		155,729	159,676	330,518			1.32	0.955	27
		167,942	183,611	366,880			1.48	0.969	28
		179,161	209,546	400,847			1.51	0.952	29
36,927	82,385	184,054	230,278	426,123			1.53	0.956	30
	93,573	187,597	246,692	442,943			1.60	0.947	31
	98,218	187,522	263,160	457,687	167,945	1.57	1.60	0.962	32
	100,532	187,728	278,575	473,895	176,435	1.58	1.57	0.976	33
	102,904	189,452	296,373	494,784	187,370	1.58	1.59	0.975	34
	106,181	191,872	317,884	520,224	199,305	1.59	1.69	0.978	35
	108,645	197,572	349,092	557,531	211,475	1.65	1.74	0.986	36
	115,093	204,585	389,392	605,557	231,275	1.68	1.70	1.001	37
	123,977	212,116	437,018	660,532	253,035	1.72	1.74	0.987	38
	134,109	221,965	477,033	708,588	281,980	1.69	1.57	0.962	39
	144,443	234,451	537,824	780,095	317,765	1.69	1.70	0.983	40
	159,535	252,146	614,165	871,312	356,460	1.72	1.80	0.996	41
	168,210	269;772	701,810	976,750	399,395	1.76	1.77	0.992	42
	173,144	285,768	787,763	1,080,883	441,160	1.79	1.75	0.979	43
	196,523	296,291	856,815	1,162,822	477,055	1.80	1.76	0.923	44
	221,581	303,755	899,512	1,211,164	503,715	1.79	1.72	0.955	45
	251,321	310,525	954,108	1,271,385	524,780	1.82	1.81	0.963	46
	271,342	314,832	1,010,910	1,328,485	544,690	1.86	1.87	0.953	47
	275,337	327,460	1,062,885	1,391,322	564,720	1.88	1.89	0.968	48
	278,280	336,525	1,115,854	1,453,751	588,399	1.90	1.89	0.985	49
221,014	290,263	351,887	1,170,547	1,519,561	613,608	1.91	1.89	0.993	50
234,211	304,898	366,319	1,212,029	1,571,235	665,302	1.82	1.57	0.987	51
244,376	318,956	376,118	1,249,621	1,617,775	714,796	1.75	1.59	0.988	52
257,848	335,521	383,732	1,265,893	1,641,454	756,801	1.67	1.55	0.983	53
273,061	353,756	390,759	1,247,809	1,629,687	796,381	1.57	1.43	0.997	54
274,991	357,731	345,450	1,232,600	1,621,179	807,446	1.53	1.43	1.004	55
300,478	365,611	351,980	1,212,200	1,607,326	821,641	1.48	1.39	1.001	56
295,945	362,614	358,489	1,197,235	1,599,210			1.37	1.007	57
部分は資料がない						32～56年 平均1.71	27～57年 平均1.67	27～57年 平均0.976	

表５　大学学部以外の高等教

調査項目		大学院学生数（昼夜計）(6)						大学院入学者数(6)		短期大学		
		国立		私立		国公私計				学生		
		修士課程	博士課程	修士課程	博士課程	修士課程	博士課程	修士課程	博士課程	計	理学**	工学**
列記号		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
A期	24											
	25			189		189				13,839		
	26			1,052		1,052				34,941		
	27			2,726		2,726				51,463		
	28	1,930		3,747		5,814				62,251		
	29	3,775		4,252		8,300				71,049		
	30	4,236	786	4,415	328	9,037	1,137	3,870	902	76,025		
	31	6,634		4,945		8,909	3,121	3,632	668	75,346		
B期	32	7,404		5,347		8,489	4,737	3,457	712	71,585	159	7,319
	33	8,143		5,602		8,410	5,898	3,536	1,793	69,821	164	7,659
	34	3,658	5,042	4,480	1,446	8,510	6,840	3,172	2,429	74,022	185	8,166
	35	3,634	5,294	4,305	1,650	8,305	7,429	3,460	2,223	81,528	199	9,200
	36	3,822	5,560	4,296	1,983	8,494	8,143	3,688	2,342	91,245	120	10,635
	37	4,526	5,824	4,304	2,185	9,273	8,789	4,247	2,490	105,182	132	12,419
	38	5,706	6,229	4,822	2,444	11,103	9,616	5,449	2,889	119,767	154	13,646
	39	7,350	6,746	5,558	2,646	13,654	10,491	6,778	3,206	125,566	160	14,203
	40	9,413	7,396	6,458	3,041	16,771	11,683	8,341	3,551	145,458	195	14,887
	41	11,693	7,925	7,564	3,097	20,355	12,430	10,309	3,773	192,083	604	17,013
	42	13,057	8,569	8,918	3,577	23,156	13,313	10,684	3,780	231,779	1,271	19,566
	43	13,569	8,567	9,140	3,983	23,950	13,711	10,974	3,773	251,637	152	21,380
C期	44	14,436	8,461	9,867	4,240	25,576	13,847	11,999	3,513	259,329	189	22,123
	45	15,591	7,956	10,780	4,329	27,714	13,243	12,357	3,336	259,747	194	21,799
	46	15,625	7,858	11,472	4,417	28,497	13,140	13,129	3,791	271,573	171	22,585
	47	17,389	7,954	12,615	4,412	31,504	13,245	14,723	3,979	284,165	187	22,266
	48	17,805	8,326	13,126	4,503	32,416	13,730	14,457	4,076	305,782	166	24,108
	49	17,780	8,629	12,869	4,796	32,030	14,385	14,448	4,182	326,163	151	23,424
	50	18,834	8,901	13,369	5,037	33,560	14,904	15,770	4,158	348,922	167	23,335
	51	20,621	9,383	14,107	5,319	36,160	15,696	16,941	4,466	360,026	160	22,802
	52	21,481	9,709	13,951	5,648	36,871	16,380	16,687	4,539	369,397	*その他 177	*工業 21,859
	53	21,522	10,137	13,252	5,921	36,164	17,103	16,258	4,623	375,666	187	22,242
	54	21,349	10,513	12,690	6,260	35,352	17,892	16,187	4,845	369,449	170	21,150
	55	22,082	10,646	12,399	6,479	35,781	18,217	16,844	4,669	366,249	156	20,093
	56	23,362	10,731	12,436	6,564	37,213	18,390	17,857	4,753	367,462	179	18,621
	57	24,951	11,017	13,412	6,637	39,881	18,761	19,717	4,913	374,273	411	19,410
備考											*S52年より理学はその他，工学は工業と改称	

育機関の学生数，入学者数

(本　科)(6)		大学以外の高等教育機関(6)(2)							大学・短大入学者数	全高等教育機関入学者数	専修学校入学者数	年度
数	入学者数	工業a	養護b	高等専門学校(国公私昼夜計)				入学者合計				
女子**		入学者	入学者	4年生	学校数	入学定員	在学生					
L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	
								N+O+P	I(表3)+M	T+U		
										89, 398		24
5, 617	12, 646								104, 118	104, 118		25
15, 251	21, 802								132, 057	132, 057		26
23, 464	29, 513								152, 515	152, 515		27
30, 388	32, 967								162, 815	162, 815		28
35, 801	36, 358								172, 191	172, 191		29
40, 905	37, 544								169, 840	169, 840		30
43, 431	36, 285								172, 025	172, 025		31
43, 447	34, 133								171, 584	171, 584		32
43, 739	34, 888								177, 472	177, 472		33
47, 947	37, 889								189, 768	189, 768		34
54, 873	42, 318								205, 240	205, 240		35
62, 037	47, 278	799		0				799	223, 110	223, 909		36
72, 642	55, 613	839		160	18	2, 570	3, 375	999	252, 824	253, 823		37
84, 189	61, 417	858		313	34	4, 790	8, 560	1, 171	273, 098	274, 269		38
89, 284	61, 070	690		449	46	6, 390	15, 398	1, 139	278, 823	279, 972		39
108, 670	80, 563	687	79	2, 607	54	7, 430	22, 208	3, 373	330, 480	333, 853		40
151, 717	108, 052	427	212	4, 792	54	7, 910	28, 795	5, 431	401, 010	406, 441		41
188, 425	121, 263		207	6, 071	5 60	400 8, 715	33, 998	6, 278	434, 010	440, 288		42
206, 350	127, 365		313	6, 810	5 60	400 8, 955	38, 365	7, 123	452, 997	460, 120		43
213, 416	128, 124		329	7, 014	5 60	600 9, 775	41, 637	7, 343	457, 498	464, 841		44
214, 963	126, 659		328	8, 121	5 60	600 10, 055	44, 314	8, 449	459, 696	468, 145		45
225, 862	136, 392		336	8, 519	63	10, 335	46, 707	8, 855	494, 213	503, 068		46
239, 409	141, 631		382	9, 047	63	10, 290	47, 853	9, 429	517, 778	527, 207		47
258, 694	154, 771		391	9, 227	63	10, 330	48, 288	9, 618	544, 331	553, 949		48
279, 335	164, 077		392	9, 385	65	10, 345	48, 391	9, 777	571, 605	581, 382		49
301, 302	174, 930		302	8, 989	65	9, 850	47, 955	9, 291	598, 872	608, 163		50
313, 370	174, 683		156	8, 819	65	9, 760	47, 055	8, 975	595, 299	604, 274	76, 270	51
324, 227	183, 224		86	9, 323	64	9, 760	46, 762	9, 409	611, 636	621, 045	204, 344	52
331, 163	181, 181			8, 717	62	9, 800	46, 636	8, 717	606, 899	615, 616	229, 206	53
326, 940	4, 408 176, 979			8, 669	62	9, 840	46, 187	8, 669	584, 614	593, 283	235, 639	54
326, 348	4, 743 178, 215			8, 758	62	9, 840	46, 348	8, 758	590, 662	599, 410	245, 849	55
329, 386	179,			8, 846	62	9, 840	46, 468	8, 846	592, 307	601, 153	274, 573	56
335, 992	179, 601			8, 964	62	9, 840	46, 909	8, 964	594, 137	603, 101	277, 681	57
** 印は内数		a国立工業教員養成所	b国立養護教諭養成所	上段の数字は商船関係(内数)，S44年以後は変らないので省略							資料(6) p 185	

表 6　進学率，

調査項目		3年前の中学卒業者[6]			高等学校新卒							
		卒業者数	進学者数（含就職進学者）	進学率	卒業者数	志願者実人員[6]		志願率		高等教育進学者数[6]		
						大学	大学+短大	大学	大学+短大	大学	大学+短大	その他1
列記号		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
資料		資料(6) p142，196	資料(6) p142	B/A	資料(6) p165	資料(6) p165		E/D	F/D	資料(6) p162		
	年度			%				%	%			
A期	25	47年までの数および48～50年の上段の数は沖縄を含まない人数			253, 278					74, 916	76, 179	682
	26				443, 851	E，F列上段の( )内の数は浪人を含む数字，(7)p35と(22)より，両者異る時は(22)を採用				101, 272	103, 549	1, 138
	27				565, 840					96, 799	120, 184	1, 944
	28	1, 588, 227	674, 289	42. 5	585, 767					93, 633	123, 606	2, 475
	29	1, 713, 361	781, 297	45. 3	680, 191					98, 622	129, 376	4, 730
	30	1, 682, 239	800, 463	47. 6	715, 916					91, 165	123, 707	7, 819
	31	1, 746, 709	843, 383	48. 3	755, 847					88, 807	117, 147	3, 959
B期	32	1, 531, 488	779, 263	50. 9	731, 036					85, 591	111, 467	6, 222
	33	1, 663, 184	857, 032	51. 5	776, 753	161, 785	196, 768	20. 8	25. 3	93, 752	122, 236	5, 904
	34	1, 871, 682	960, 906	51. 3	854, 377	177, 260	217, 134	20. 8	25. 4	105, 302	138, 746	6, 040
	35	1, 997, 931	1, 027, 250	51. 4	933, 738	197, 847	242, 353	21. 2	26. 0	116, 285	154, 067	6, 319
	36	1, 895, 967	1, 018, 260	53. 7	956, 342	203, 852	253, 217	21. 3	26. 5	122, 326	164, 617	6, 587
	37	1, 974, 872	1, 093, 723	55. 4	1, 016, 171	225, 643	283, 478	22. 2	27. 9	139, 392	189, 210	7, 394
	38	1, 770, 483	1, 022, 424	57. 7	987, 426	231, 457	294, 484	23. 4	29. 8	146, 092	200, 051	6, 781
	39	1, 401, 646	872, 918	62. 3	871, 534	216, 321	274, 052	24. 8	31. 4	147, 921	198, 256	6, 020
	40	1, 947, 657	1, 247, 314	64. 0	1, 160, 075	(395, 185) 300, 231	(493, 408) 385, 862	25. 9	33. 3	213, 199	287, 943	6, 597
	41	2, 491, 231	1, 664, 404	66. 8	1, 556, 983	408, 343	531, 464	26. 2	34. 1	266, 109	373, 154	8, 550
	42	2, 426, 802	1, 681, 725	69. 3	1, 603, 122	412, 466	546, 663	25. 7	34. 1	254, 863	371, 866	7, 624
	43	2, 359, 558	1, 667, 080	70. 7	1, 601, 499	403, 352	537, 462	25. 2	33. 6	242, 174	361, 147	8, 551
C期	44	2, 133, 508	1, 543, 480	72. 7	1, 496, 972	373, 118	503, 028	24. 9	33. 6	222, 520	339, 111	8, 507
	45	1, 947, 237	1, 450, 867	74. 5	1, 402, 962	(538, 861) 360, 175	(676, 806) 485, 958	25. 7	34. 6	218, 656	333, 060	7, 157
	46	1, 846, 787	1, 417, 591	76. 8	1, 359, 654	368, 610	498, 199	27. 1	36. 6	236, 206	355, 820	7, 888
	47	1, 737, 458	1, 378, 960	79. 4	1, 318, 548	383, 498	518, 060	29. 1	39. 3	251, 184	375, 782	9, 001
	48	1, 667, 064 1, 692, 702	1, 368, 898	82. 1	1, 325, 777	406, 799	553, 857	30. 7	41. 8	268, 102	404, 868	8, 540
	49	1, 621, 728 1, 646, 604	1, 377, 670	85. 0	1, 336, 839	433, 080	590, 982	32. 4	44. 2	279, 464	425, 559	5, 305
	50	1, 561, 360 1, 585, 521	1, 360, 889	87. 2	1, 327, 407	(640, 220) 457, 363	(821, 393) 627, 585	34. 5	47. 3	291, 640	448, 587	5, 255
	51	1, 542, 904	1, 379, 737	89. 4	1, 325, 087	(650, 065) 459, 491	(833, 695) 632, 060	34. 7	47. 7	284, 995	444, 186	5, 387
	52	1, 623, 574	1, 473, 882	90. 8	1, 403, 343	(672, 043) 476, 571	(867, 834) 661, 052	34. 0	47. 1	293, 831	462, 450	4, 067
	53	1, 580, 495	1, 453, 165	91. 9	1, 392, 320	(653, 636) 455, 924	(847, 882) 639, 203	32. 7	45. 9	286, 192	452, 152	4, 284
	54	1, 563, 868	1, 447, 706	92. 6	1, 383, 539	(636, 840) 451, 784	(827, 413) 632, 461	32. 7	45. 7	274, 841	437, 971	4, 051
	55	1, 579, 953	1, 470, 754	93. 1	1, 399, 292	(636, 964) 452, 065	(830, 452) 635, 884	32. 3	45. 4	276, 415	441, 915	3, 960
	56	1, 607, 183	1, 502, 562	93. 5	1, 424, 273	(636, 861) 452, 214	(833, 178) 638, 518	31. 8	44. 8	276, 549	443, 475	
	57	1, 635 460	1, 536, 659	94. 0	1, 449, 109	(644, 292) 456, 112	(842, 774) 643, 859	31. 5	44. 4	275, 950	443, 421	

〔注〕 その他 1 ：短大の別科，大学の別科，高校の専攻科，国立工業教員養成所（昭和36～41年），国立養護教諭養成所（昭
その他 2 ：高等専門学校第 4 学年在学者，　〃　〃

志 願 率 , 合 格 率

者				高等教育進学率・合格率（含浪人）								
現役進学率		合格率		進学率(6) p197					合格率(7)	合格率(22)		年度
大学	大学+短大	大学	大学+短大	大学	大学+短大	その他 2	計	専修学校	大学+短大	大学	大学+短大	
L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	
I/D	I/D	I/E	J/F	I（表3）/A	U（表5）/A	P（表5）/A	P+Q+R	W（表5）/A	(7)の図に記入されている数字	I（表3）/E	U（表5）/F	
%	%			%	%	%		%	%	%	%	
29.6	30.1											25
22.8	23.3											26
17.1	21.2											27
16.0	21.1			8.2	10.3		10.3					28
14.5	19.0			7.9	10.0		10.0					29
12.7	17.3			7.9	10.1		10.1					30
11.7	15.5			7.8	9.8		9.8					31
11.7	15.2			9.0	11.2		11.2					32
12.1	15.7	51.9	62.1	8.6	10.7		10.7					33
11.0	14.5	59.4	63.9	8.1	10.1		10.1					34
12.5	16.5	58.8	63.6	8.2	10.3		10.3		57			35
12.8	17.2	60.0	65.0	9.3	11.8	0.0	11.8		59			36
13.7	18.6	61.8	66.7	10.0	12.8	0.1	12.9		61			37
14.8	20.3	63.1	67.9	12.0	15.4	0.1	15.5		61			38
17.0	22.7	68.4	72.3	15.5	19.9	0.1	20.0		69			39
18.4	24.8	71.0	74.6	12.8	17.0	0.2	17.1		67	63.2	67.0	40
17.1	24.0	65.2	70.2	11.8	16.1	0.2	16.3		62			41
15.9	23.2	61.8	68.0	12.9	17.9	0.3	18.1		62			42
15.1	22.6	60.0	67.2	13.8	19.2	0.3	19.5		64			43
14.9	22.7	59.6	67.4	15.4	21.5	0.3	21.8		65			44
15.6	23.7	60.7	68.5	17.1	23.6	0.4	24.0		68	61.8	67.9	45
17.4	26.2	64.1	71.4	19.4	26.8	0.5	27.2		72			46
19.1	28.5	65.5	72.5	21.6	29.8	0.5	30.3		75			47
20.2	30.5	65.9	73.1	23.0	32.2	0.6	32.7		74			48
20.9	31.8	64.9	72.0	24.7	34.7	0.6	35.3		74			49
22.0	33.8	63.8	71.5	26.7	37.8	0.6	38.4		73			50
21.5	33.5	62.0	70.3	27.3	38.6	0.6	39.2	4.9	71	66.2	71.4	51
20.9	33.0	61.3	70.7	26.4	37.7	0.6	38.3	12.6	70	63.7	70.5	52
20.6	32.5	62.8	71.5	26.9	38.4	0.6	39.0	14.5	72	55.1	71.6	53
19.9	31.7	60.8	69.2	26.1	37.4	0.6	37.9	15.1	71	64.0	70.7	54
19.8	31.6	61.1	68.9	26.1	37.4	0.6	37.9	15.6	71	64.8	71.1	55
19.4	31.1	61.2	69.5	25.7	36.9	0.6	37.4	14.6	71	64.9	71.1	56
19.0	30.6	60.5	66.9	25.2	36.3	0.5	36.9	14.6		64.3	70.5	57

和40〜52年）

図7は国立大学の学部数，教員数，入学定員，学生数の変遷を示す。入学定員がＳ32年に最小になっているのは，表3の説明で述べたような教員養成課程の特殊事情に基づくもので，2年課程および2年，4年両課程を除いた入学定員（表3 Ｓ，Ṫ列）は，それぞれ⊙'および▲印で記入してあるように単調に増加している。Ｓ31年までは公立，私立にも教員養成課程はあったが，数100人の程度なので特別の考慮をしなかった。

国立大学では入学者数は入学定員と大体一致するので，定員増が続いていれば学生数はその年の入学定員の4倍より少ないのが通例であるが，Ｓ43年からは逆転している。これは学生定員増が少なくなったことと留年がふえた結果で，Ｓ43年が大学紛争の年であったことは象徴的である。

図8は私立大学に対する図2に相当する図で，学部数は理工系学部と理工系以外の学部に分けて記入してある。これにより，理工系の急膨張期には理工系以外の学部も同程度の速度で増加していたことが分かる。私学の場合には，入学者数は入学定員の1.7倍前後（表4 Ｑ，Ｒ列参照）になっている。学生数の目盛は入学定員の目盛の5倍にとってあるが，Ｓ40年頃までは両者の曲線は余り開いていない。その後開きが増し，1.9倍にも達したが，Ｓ52年からは入学定員増が届出制から許可制に変更されて定員増がむつかしくなると共に，定員超過率が大きいと補助金が減らされることになったので，変更になる前年のＳ51年に定員増が集中し，入学定員に段差がついている。それ以後は定員超過率が漸減して1.4倍にまで減っている。

図9は表3および後述の表11，12，16より国公私立合計の全入学定員，理工系入学定員，国立，私立別の理工学系入学定員，私立大学理工学系について昼間部の入学定員，それぞれのＳ31年度の入学定員に対するＳ28，43，57年度の入学定員の比率が記入してある。詳細は表16のところで述べる。また，表17より国立，私立別に，それぞれの全入学定員に対する理工学系の入学定員の比率も記入してある。いずれも出典の表より先行したが，図7，8との関連でここにまとめた。

図10はＳ28年即ち旧制学部が消滅時以後の18才人口（3年前の中学卒業者数），高校卒業者数，大学および短大の入学者数，大学進学率，大学・短大進学率，高等学校新卒者の大学・短大進学率および合格率を示す。

図7　国立大学の学部数，教員数，入学定員，学生数の変遷

表2，3より，学部数以外は昼夜合計
入学定員，学部数は全国大学一覧による

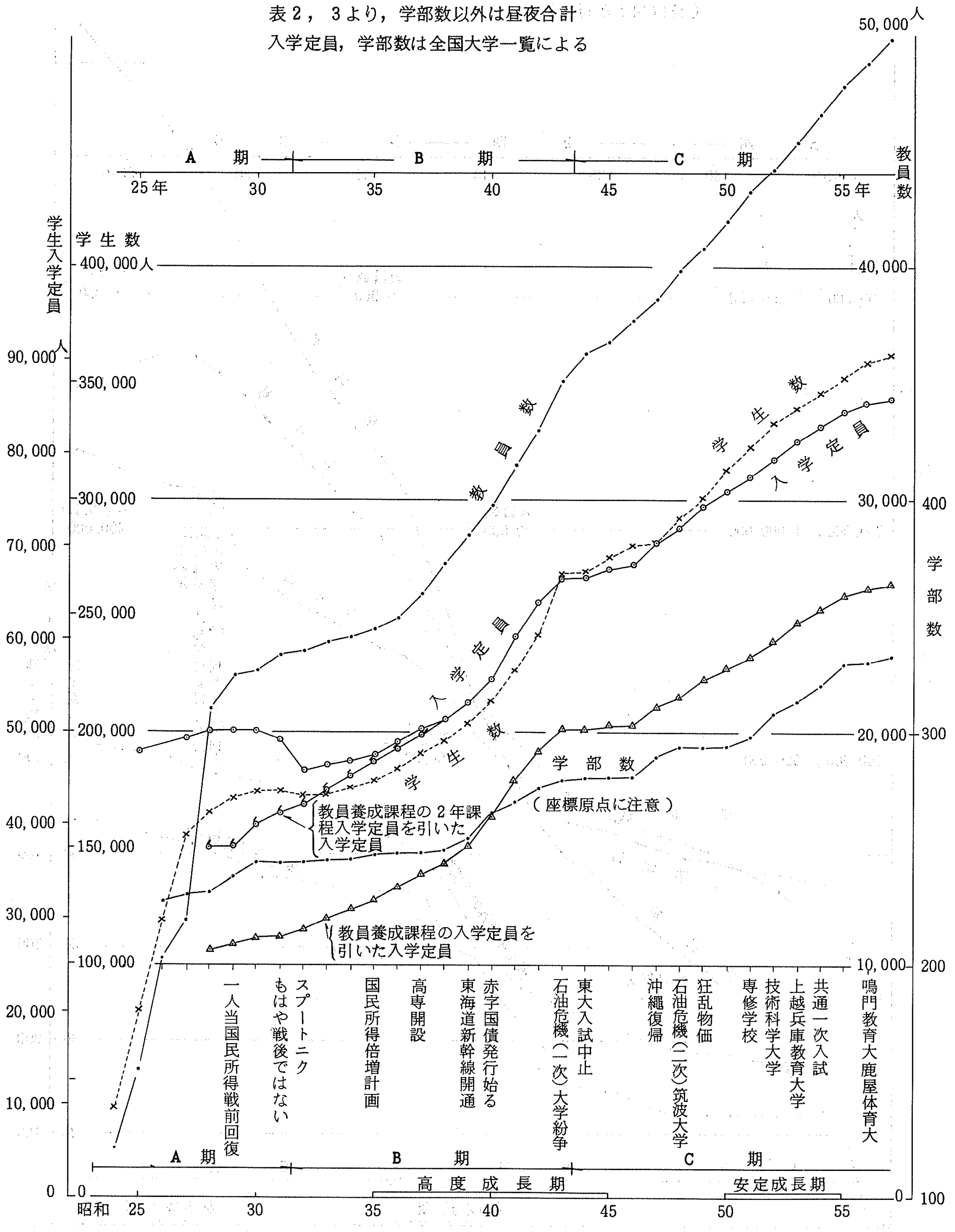


図 8　私立大学の学部数，教員数，入学定員，学生数の変遷

（注は図 7 と同じ）

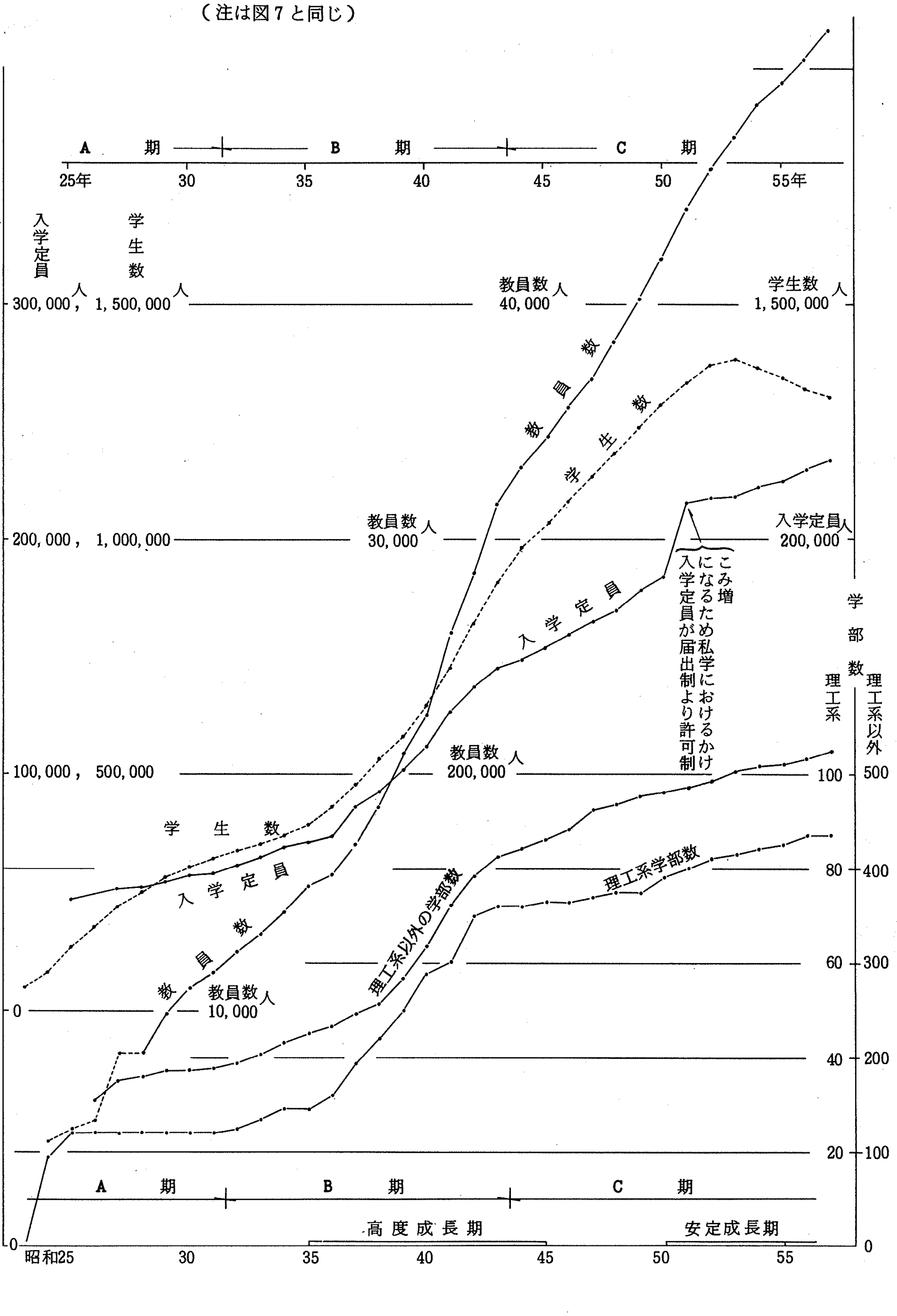


図 9　理工系学部の入学定員およびそれの全入学定員に対する比率

（表3, 11, 12, 16, 17より，特記なきものは昼夜合計）
（入学定員，学部数は全国大学一覧による）

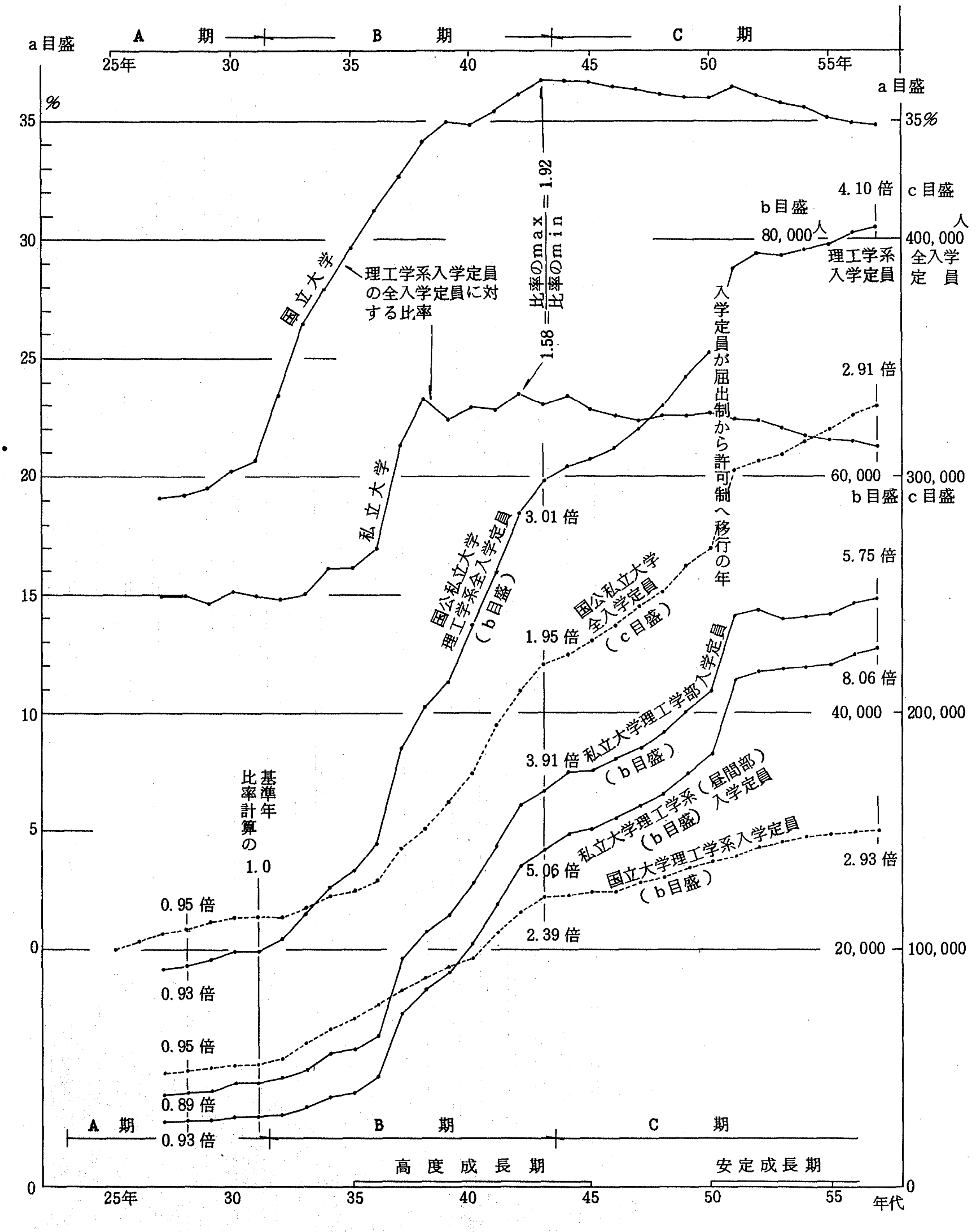
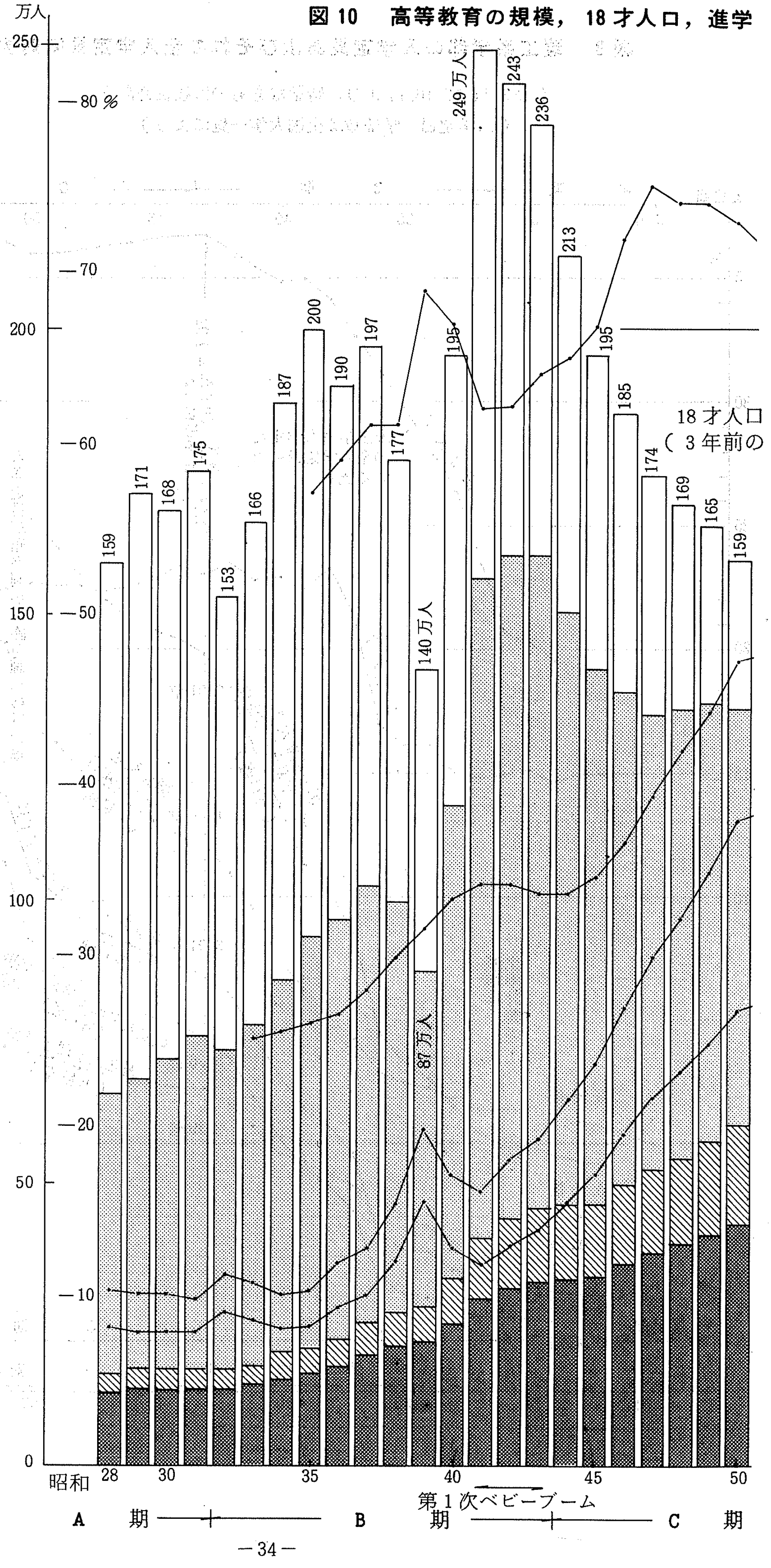
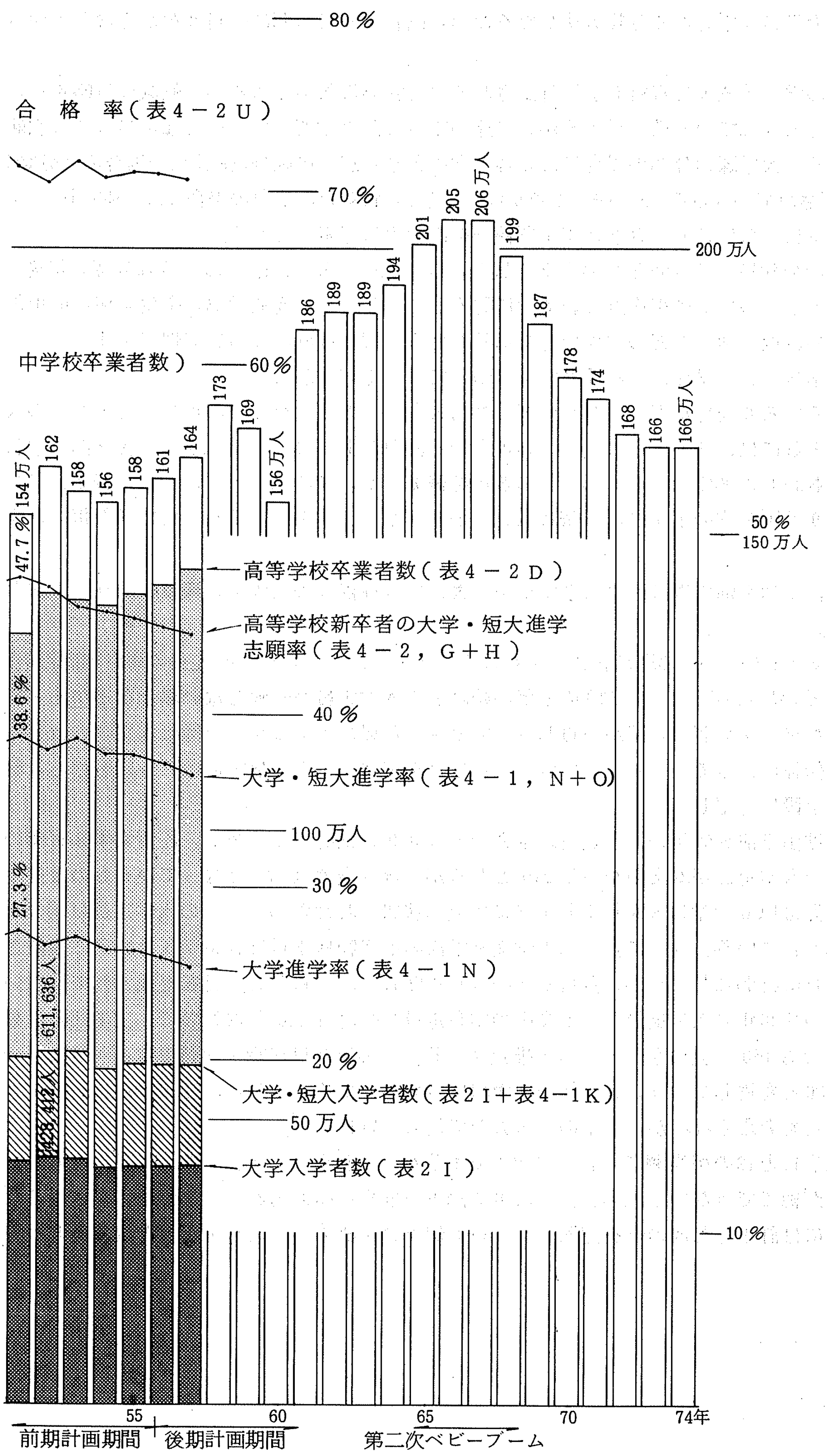


図 10　高等教育の規模，18 才人口，進学



志願率，進学率の変遷（表6）



(ロ) 学部・学科の理学系と工学系への分類

理工学系についての調査をする際に，現実にある学部，学科を理学，工学に分類しようとすると，官房調査統計課と大学局大学課とで分類労法が異るため，両者の資料の間に一貫性がなくなる不便さがある。

官房調査統計課の学科系統表は資料 (2) に付記されていて容易に入手できるので転載は省略する。これは相当詳細に分類されている様に見えるが，後述のように個別学部，学科の分類に当っては判断に苦しむ場合がある。大学課の分類の場合には，各大学の各学科がどの区分(統計課の場合の大分類)に相当するかが明示されているので，あいまいな点が残らなくて，資料の再整理の場合には便利であるが，一般に利用できる資料でないので，理学と工学関係分を次の表に記載しておく。

表 7 の(i)にはこの分類によるＳ52年度の入学定員と，統計課の大分類段階における両分類の相違点が示してある。理工系についての相違点は表 7 (ii)に記入してあるように商船学部，衛生学部，応用化学科，応用物理学科，地理学科などの取扱い方である。さらに調査統計課において理工学部，文理学部にある応用物理学科，文理学部にある地理学科については全く記述がない。

学部，学科はいろいろ変遷をたどって今日に至ったものもあるので，今までの理学系と工学系の入学定員の変遷をたどるには，その各についての詳細を知る必要があるので資料 (1) から各学部，学科についてのメモをも記し，各学科別の入学定員の変遷を**表 8** ，**9** ，**10**に示す。すなわち，**表 8** は国公立の理学系の，**表 9** は国公立の工学系の，**表10**は私立の理学系と工学系の，それぞれの学部毎の入学定員を示す。

これらを理学系，工学系別に集計した入学定員を，**表11**には昼夜計の人数を，**表12**には昼間学部だけの人数を示した。

以下**表 8** ～ 12に関するいくつかの注意事項をのべる。先づ第一に，本文中の学科の定員の和が学部定員と一致しない場合，あるいはこれらと資料 (1) の末尾の統計表の入学定員が一致しない場合などがあって，統計操作をして得たデータの間の首尾が一貫しなくて困惑した場合があるが，今回は本文中の数字，あるいはその他の傍証によってチェックして訂正した数字を採用し，その数字には＜＞印を付し，統計表の数字はその上段に付記した。

例えば秋田大学鉱山学部Ｓ52年の入学定員が本文中では 380 ，統計表では 360 ，佐賀大学Ｓ44年の理工学部の理学系の入学定員が本文中からは 210 となるが，統計表では 170 となっているものと推定される。また，鹿児島県立大学はＳ30年 7 月 1 日に国立に移管されたために，その入学定員は国立と公立の両方に積算されている。さらに，日本大学文理学部の応用物理学科はＳ36年 3 月31日に設置されたが，入試は 6 月に行われたためか，資料 (1) のＳ36年度版には学科名も定員も掲載されていない。

東海大学工学部のＳ36年の入学定員が，本文中の学科定員の合計は 180 となるのに，工学部合計欄では 160 ，統計表でも 160 と見做されていると推定される。この場合は建設工学科の定員がＳ35年40，Ｓ36年60，Ｓ37年80と変遷しており，Ｓ36年の他学科は皆40名であることから，Ｓ36年が40名のミスプリントであったとも考えられるが，上記の基本方針に従って処理した。

これらの影響は表11と12の相当欄にも記入すべきであるが，これらはいずれも偶然に見出された数字なので，これらが総てではないと思われ，また更に調査を要する面もあるので，繁雑さをさけるために表 8 ～10以外には訂正した数のみを記入した。以下個々の学部の生いたち・変遷と取り扱われ方について述べる。

表　理学系と工学系への学科の分類[8]（大学局大学課）　昭和52年度

理学系（理学部は全学科なので省略）

大学名	学部名	学科名
（国立）		
筑波	第1学群	自然学類
	第2学群	生物学類
東京	教養	基礎科学
島根	文理	理学
山口	〃	〃
佐賀	理工	数学，物理学，化学
琉球	〃	〃，〃，〃，生物学
（公立）		
横浜私立	文理	理科
大阪女子	学芸	基礎理学
（私立）		
青山学院	理工	物理学，化学
北里	衛生	化学，衛生技術学，産業衛生学
国際キリスト教	教養	理学
上智	理工	数学，物理学，化学（含応用化学）
中央	〃	数学，物理学
	〃（2部）	物理学
津田塾	学芸	数学
東海	海洋	海洋科学
東京女子	文理	数理学
東京電機	理工	〃
東京理科	〃	数学，物理学，応用生物，情報科学
日本	文理	数学，応用数学，物理学，応用物理学，化学，応用科学
	理工	数学，物理学（2部）数学
明星	〃	物理学，化学
早稲田	〃	数学，物理学，応用物理学，化学，応用化学
	教育	理学
名古屋保健衛生	衛生	衛生技術学
名城	理工	数学，（2部）数学
立命館	〃	化学，数理物理学
近畿	〃	化学，応用化学，数学，物理学
	〃（2部）	〃　〃　〃

工学系（工学部，基礎工学部，生産工学部，電気通信学部，鉱山学部は皆工学系）

大学名	学部名	学科名
（国立）		
信州	繊維	繊維農学科以外の4学科
京都工芸繊維	〃	蚕糸生物学科以外の2学科
	工芸学部	全10学科
九州芸術工科	芸術工学	全4学科（環境，工業，設計音響各設計学科）
東京商船	商船	全3学科（航空学，機関学，舶用制御工学科）
神戸商船	〃	全3学科（航海学，機関学，原子動力学）
佐賀	理工	機械，生産機械，電気，電子土木，工業化学科
琉球	〃	機械，土木，電気，海洋工学科
筑波	第3学群	社会工学，情報学，基礎学
（私立）		
青山学院	理工	機械，電気電子，経営工学科
上智	〃	機械，電気・電子工学
中央	〃	精密機械，電気，管理工学科
	〃（2部）	工業化学科，2部も同じ
東海	海洋	海洋資源学，水産学，海洋科学を除く4学科
東京電機	理工	数理学科を除く3学科
東京理科	〃	理学関係4学科を除く6学科
日本	〃	理学と薬学関係を除く7学科
	〃（2部）	数学を除く5学科
明星	理工	物理学，化学を除く3学科
早稲田	〃	理学関係5学科を除く8学科
名城	〃	数学を除く5学科
	〃（2部）	〃
立命館	理工	理学系2学科を除く3学科
	〃（2部）	基礎工学
近畿	理工	理学系3学科を除く8学科
	〃（2部）	〃　4学科

表7　大学課と調査統計課の学科区分の対応

（i）昭和52年度学部入学定員総括表と調査統計課の大分類との対応

〔資料(8)　大学局大学課〕

区分		国立 入学定員	国立 %	国立 学科数	公立 入学定員	公立 %	公立 学科数	私立 入学定員	私立 %	私立 学科数	合計 入学定員	合計 %	合計 学科数	調査統計課の大分類(2)の対応
人文社会系	文・教育	5,929	7.5	131	2,625	26.7	55	46,810	21.5	529	55,364	18.1	715	人文科学
	法政	3,460	4.3	22	480	4.9	8	24,070	11.1	97	28,010	9.1	127	社会科学
	経商	7,765	9.8	79	2,700	27.4	20	65,690	30.2	266	76,155	24.8	365	社会科学
	計	17,154	21.6	232	5,805	59.0	83	136,570	62.8	892	159,529	52.0	1,207	
自然系	理	5,548	7.0	162	333	3.4	17	6,645	3.1	93	12,526	4.1	272	理学
	工	23,109	29.2	513	1,200	12.2	32	42,080	19.4	426	66,389	21.7	971	工学 商船
	農	7,065	8.9	207	275	2.8	7	4,900	2.2	48	12,240	4.0	262	農学
	医	3,780	5.4	35	660	7.9	8	2,940	2.4	28	7,380	3.3	71	保健
	歯	520		8	120		1	2,220		16	2,860		25	保健
	薬	1,125	1.4	27	340	3.5	6	5,920	2.7	56	7,385	2.4	89	保健
	計	41,147	51.9	952	2,928	29.8	71	64,705	29.8	667	108,780	35.5	1,690	
教員養成系		19,630	24.7					550	0.3		20,180	6.6		教育
その他	芸術	507		13	465		9	6,629		100	7,601		122	芸術
	体育	240		1				2,460		21	2,700		22	教育
	家政	250		10	620		21	5,780		80	6,650		111	家政
	保健	100	1.8	2		11.2			7.1		100	5.9	2	保健
	看護	60		1	20		1	90		2	170		4	保健
	栄養	50		1				580		5	630		6	その他
	人間科学	100		1							100		1	その他
	総合科学	120		1							120		1	その他
	計	1,427	1.8	30	1,105	11.2	31	15,539	7.1	20.8	18,071	5.9	269	
合計		79,358	100.0	1,214	9,838	100.0	187	217,364	100.0	1,767	306,560	100.0	3,166	

(ii) 大学課の学部・学科区分を調査統計課の区分へ移す時の処置および調査統計課の区分では不明の場合(1)(8)

学科		商船学部	衛生学部(除化学)	応用化学科						応用物理学科		地理学科	
学部				理工学部		理学部				文理	理工	文理学系	
大学				早大と近大計	近大二部	東京理大	甲南	岡山理大	上智	日大	早大	日大一部	日大二部
処置		工学より削除	理学より削除	理学より工学へ					調査統計課での分類不明				
列記号		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
	年度												
A	26	160		40	(40)			55年より応用化学科に応用化学専攻と環境化学専攻各60名づつに	化学科の中の応用化学専攻		30	S33年文学部を改組，32年まで二部に地理(40)	
	27	160		40	(40)						30		
	28	280		80	(40)						30		
	29	280		80	(40)						30		
	30	280		100	(40)						40		
	31	280		100	(40)						40		
B	32	280		100	(40)						40		
	33	280		100	(40)						40	30	(30)
	34	300		100	(40)	40					40	30	(30)
	35	300		100	(40)	40					40	30	(30)
	36	300		140	(40)	40				0 <50>	80	30	(30)
	37	320	40	140	(40)	100	25			50	80	30	(30)
	38	320	80	180	(40)	100	25			50	90	30	(30)
	39	320	80	180	(40)	100	25			50	90	30	(30)
	40	320	80	180	(40)	100	25			50	90	30	(30)
	41	320	80	180	(40)	100	25	50		50	90	30	(30)
	42	320	80	180	(40)	100	25	50		50	90	30	(30)
	43	320	200	180	(40)	100	25	50	40	50	90	30	(30)
C	44	320	200	180	(40)	100	25	50	40	50	90	30	(30)
	45	320	200	180	(40)	100	25	50	40	50	90	30	(30)
	46	320	200	180	(40)	80	25	80	40	50	90	30	(30)
	47	360	200	180	(40)	80	25	80	40	50	90	30	(30)
	48	360	200	180	(40)	80	25	80	40	50	90	30	(30)
	49	360	200	220	(40)	80	25	80	40	50	90	30	(30)
	50	360	200	220	(40)	80	25	80	40	50	90	30	募集停止
	51	360 *	200	220	(40)	80	25	80	45	50	90	80	
	52	360	280	220	(40)	80	25	100	45	50	90	80	
	53	360	280	220	募集停止	80	25	100	45	50	90	80	
	54	360	280	220		80	25	120	45	50	90	80	
	55	360	360	220		80	25	60+60	45	50	90	80	
	56	360	360	220		80	25	60+60	45	50	90	80	
	57	360	360	220		100	25	60+60	45	50	90	80	

〔注〕 *50年までは修業年限4年6ケ月，以後4年
( )印は夜間，<>印は日大資料より

表8　大学課の分類による理学関

設置者		国								
学部		理学部	文理学部中の理学関係				教養学部	理・家政学部中の理学	第1学群中の理学	第2学群中の理学
学科			理学	理学部または理工学部に改組した大学		千葉大学	東京大学			
大学						30年から人文・社会自然科学課程に区分	37年に教養学科より基礎科学科分離	奈良女子大	筑波大	筑波大
列記号		A	B	C	D	E	F	G	H	I
	年度									
A期	26	1,563	950			〔200〕	〔60〕	56		
	27	1,508	900			〔120〕	〔60〕	56		
	28	1,520	900			〔120〕	〔60〕	60		
	29	1,620	850	神戸大		〔120〕	〔60〕	28.8.1 理学部 分離		
	30	1,620	890	千葉大		40* 120	〔60〕			
	31	1,620	890			40	〔60〕			
B期	32	1,656	870			40	〔60〕			
	33	1,857	870			40	〔60〕			
	34	1,937	830			40	〔60〕			
	35	1,957	830			40	〔60〕			
	36	1,992	830			40	〔60〕			
	37	2,043	830			40	50* 120			
	38	2,203	830			40	50			
	39	2,443	830			40	50			
	40	2,843	580	弘前，静岡，鹿児島 埼玉（理工学部）		40	50			
	41	3,193	580	信州，佐賀（理工学部）		40	50			
	42	3,775	525	山形，茨城		40	50			
	43	4,165	470	千葉，愛媛			50			
	44	4,110	470				50			
C期	45	4,150	470				50			
	46	4,154	470				50			
	47	4,164	470				50			
	48	4,209	475				50			
	49	4,018	490				50		200	
	50	4,108	495				50		200	80
	51	4,333	495				50		200	80
	52	4,763	245	富山，高知			50		200	80
	53	5,188	0	島根，山口			50		200	80
	54	5,348	0				50		200	80
	55	5,353	0				50		200	80
	56	5,353	0				50		200	80
	57	5,353	0				50		200	80
備考		*印下段は学部入学定員，上段は該当学科又は課程の入学定員，（　）印は夜間学部を，〔　〕印は理科系と文科系に，								

係学部・学科別入学定員[1]（国立，公立）

立					公			立		年
理工学部中の理学					理学部		文理学部中の理学	学芸学部基礎理学科	理工学部中の理学	
東京工大	埼玉大	佐賀大	琉球大	計	東京都立大学		横浜市大	大阪女子大	大阪市大	
					昼間部	（夜間部）				
J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	度
					105				〘220〙	26
					105		60	36年までは生活科学科 50年までは生活理学科 ここまでは理学でなく家政に入る	〘220〙	27
工学部が理工学部となる					105		60		〘220〙	28
					105		60		〘220〙	29
40				40	105		40		〘220〙	30
40				40	105		40		〘200〙	31
50				50	75	(30)	40		100* 200	32
65				65	75	(30)	40		100	33
65				65	135	(30)	40		理学部工学学部に改組	34
65				65	135	(30)	40			35
105				105	161	(34)	40			36
105				105	161	(34)	40			37
105	文理学部と工学部の合併改組			105	174	(34)	40			38
105				105	174	(34)	40			39
105	150	文理学部の改組		255	184	(34)	40			40
110	150	90		350	194	(39)	40			41
理学部工学部に改組	150	90		240	194	(39)	40			42
	150	90		240	194	(39)	40			43
	150	90		240	194	(39)	40			44
	150	90		240	194	(39)	40			45
	150	90	本土復帰	240	194	(39)	60			46
	150	90	120	360	194	(39)	60			47
	150	90	120	360	194	(39)	60			48
	150	90	120	360	194	(39)	60			49
	150	90	120	360	194	(39)	60			50
	理学部工学部に改組	90	120	210	194	(39)	60	40		51
		90	120	210	194	(39)	60	40		52
		90	120	210	194	(39)	60	40		53
		90	理学部工学部に改組	90	194	(39)	60	40		54
		90		90	211	(39)	60	40		55
		90		90	211	(39)	60	40		56
		90		90	211	(39)	60	40		57

〘　〙印は理学と工学に分けられない人数。

表9　大学課の分類による工学関係

		国											
学部		工学部			鉱山学部	電気通信学部	基礎工学部	工芸工学部	工芸学部	第3学群	繊維学部中の工学		
学科				工学部を新設した大学							(養蚕学科を除いたもの)		
大学					秋田大	電気通信大	大阪大	九州芸工大	京都工芸繊維大学	筑波大	東京農工大	信州大	京都工芸繊他大学
		昼間部	(夜間部)										
列記号		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
	年度												
A	26	6,056	(60)		120	200			120		80	90	60
	27	6,121	(60)	岐阜(県立より移管)	150	200			120		90	90	60
	28	6,121	(60)		150	200			120		120	90	80
	29	6,218	(60)		150	200			140		120	90	80
期	30	6,183	(60)	鹿児島(30.7.1県立より移管)	150	200			140		120	90	80
	31	6,193	(60)		150	200			155		120	90	80
B	32	6,673	(60)		150	200			155		120	95	80
	33	7,959	(60)		165	200			155		115	95	80
	34	8,456	(300)		200	220			155		155	95	80
	35	9,272	(300)	岡山	200	250			155		175	95	80
	36	10,112	(300)		200	250	170		195		175	145	80
	37	11,176	(300)	東京農工大(繊維学部の改組)	200	250	260		195		工学部に改組	145	80
	38	12,006	(300)	埼玉	200	250	310		235			185	80
	39	12,596	(380)	宇都宮	220	290	310		235			185	80
	40	12,881	(380)	鳥取	220	290	310		235			185	80
期	41	14,143	(400)		260	385	310		235			185	80
	42	15,873	(420)		300	460	350		280			185	80
	43	16,658	(420)		300	480	350	120	295			185	90
C	44	16,751	(420)	三重	300	480	350	120	295			185	90
	45	16,941	(420)		300	540	370	120	295			185	90
	46	16,951	(420)		300	540	370	120	295			185	90
	47	17,303	(420)	長崎,大分	300	540	370	120	335			185	90
	48	17,601	(420)		340	580	370	120	335			185	90
	49	18,189	(420)		340	620	370	120	385			185	90
	50	18,469	(420)		345	620	370	120	385			185	90
	51	19,269	(420)		345	620	370	120	390	360		185	90
	52	19,364	(460)		360〈380〉	620	370	120	390	360		185	90
	53	19,674	(460)		380	620	370	120	390	360		225	90
	54	19,939	(670)		380	620	370	120	390	360		225	90
期	55	20,129	(670)		380	620	370	120	390	360		225	90
	56	20,274	(670)		410	620	370	120	390	360		225	90
	57	20,329	(670)		410	620	370	120	390	360		225	90
備考		*,(　),〚　〛は表8の備考欄と同じ。〈　〉印は資料(1)の本文中の数字又は傍証のある数字,**この年から入学者											

学部・学科別入学定員[1]（国立，公立）

立							公 立			
理工学部中の工学					商船学部		工学部		理工学部中の工学	年度
東工大	埼玉大	佐賀大	琉球大	計	東京商船大	神戸商船大			大阪市大	
					資料(15)では工学，資料(2)では独立した大分類商船		昼間部	（夜間部）		
M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	
					160		830		〚220〛	26
					160		830		〚220〛	27
					160	120	675		〚220〛	28
工学部より改組					160	120	675		〚220〛	29
315				315	160	120	675〈575〉		〚220〛	30
315				315	160	120	575		〚200〛	31
335				335	160	120	545	(40)	100* 200	32
400				400	160	120	545	(40)	100	33
400				400	160	140	685	(40)	理学部と工学部に改組	34
440				440	160	140	690	(40)		35
440				440	160	140	825	(40)		36
500	文理学部と工学部の合併改組			500	160	160	855	(40)		37
520				520	160	160	940	(40)		38
560				560	160	160	940	(40)		39
600	160	文理学部の改組		760	160	160	1,020	(40)		40
640	160	80		880	160	160	1,100	(50)		41
理学部と工学部に改組	200	80		280	160	160	1,120	(50)		42
	200	80		280	160	160	1,150	(50)		43
	200	80〈120〉		320〈360〉	160	160	1,150	(50)		44
	200	160		360	160	160	1,150	(50)		45
	200	160	本土復帰	360	160	160	1,150	(50)		46
	240	200	120	560	160	200	1,150	(50)		47
	240	240	120	600	160	200	1,150	(50)		48
	250	250	120	620	160	200	1,150	(50)		49
	290	250	160	700	160	200	1,150	(50)		50
	理学部と工学部に改組	250	160	410	160**	200**	1,150	(50)		51
		250	160	410	160	200	1,150	(50)		52
		250	200	450	160	200	1,150	(50)		53
		260	理学部と工学部に改組	260	160	200	1,150	(50)		54
		260		260	160	200	1,150	(50)		55
		260		260	160	200	1,150	(50)		56
		300		300	160	200	1,150	(50)		57

は修業年限4年。

表 10　大学課の分類による私立大学

設置者		理												
学部		理学部		文理学部中の			学芸学部	教養学部	教育学部	海洋学部	衛生学部			
学科区分						数理学科	数学科	理学科**	理学科	海洋学科	化学科	産業衛生学科	衛生技術学科	
大学				甲南	日大	東京女子大	津田塾	国際キリスト教大	早大	東海大	北里大学			名古屋保健衛生大
		昼間部	(夜間部)											
列記号		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
	年度													
A期	26	530	(240)				40							
	27	530	(240)	40			60							
	28	530	(240)	40			40	[150]						
	29	530	(240)	40			40	[150]						
	30	480	(240)	40			40	[150]						
	31	480	(240)	40			40	[150]						
B期	32	640	(360)	理学部として独立			40	[150]						
	33	640	(360)		60		40	[150]						
	34	700	(360)		60		40	[150]						
	35	700	(360)		60		40	[150]						
	36	800	(360)		60〈110〉	35	40	[150]						
	37	1,090	(600)		310	35	40	[150]			40		40	
	38	1,120	(600)		310	35	40	[180]			80		80	
	39	1,370	(600)		310	35	40	[180]	140		80		80	
	40	1,610	(600)		310	35	40	[180]	140		80		80	
	41	1,710	(600)		310	45	40	[180]	140		80		80	
	42	1,710	(600)		310	45	40	[180]	140		80		80	
	43	1,710	(600)		310	45	40	40* 250	140		80	80	80	40
C期	44	1,870	(600)		310	45	40	40	140		80	80	80	40
	45	1,990	(600)		310	45	40	40	160	40	80	80	80	40
	46	1,990	(480)		310	45	40	40	160	40	80	80	80	40
	47	1,990	(480)		310	45	40	40	160	40	80	80	80	40
	48	2,110	(480)		310	45	90	40	160	40	80	80	80	40
	49	2,310	(480)		310	45	90	40	160	80	80	80	80	40
	50	2,470	(480)		310	45	90	40	160	80	80	80	80	40
	51	2,600	(480)		420	50	90	65	160	80	80	80	80	40
	52	2,600	(480)		420	50	90	65	160	80	80	80	80	120
	53	2,600	(480)		420	50	90	65	160	80	80	80	80	120
	54	2,620	(480)		420	50	90	65	160	80	80	80	80	120
	55	2,650	(480)		420	50	90	65	160	80	100	120	120	120
	56	2,690	(480)		420	50	90	65	160	80	100	120	120	120
	57	2,890	(480)		420	50	90	65	160	80	100	120	120	120
備考		*，(　)，[　]，＜　＞は表8，9の備考と同じ，**44年までは自然科学科，38年の増加は教育学科新設(定員30)による。										資料(15)では理学，〃(2)では大分類「衛生」		

における理学，工学別入学定員(1)

学						工		学				年度
理工学部中の								工学部		生産工学部	海洋学部中の工学	
理学関係（12大学）		応用化学科			相当行の年に理工学部を設けた大学	工学関係（12大学）						
除応用化学科		早稲田	近畿大学			除応用化学科				日本大学	東海大学	
昼間部	（夜間部）	昼間部		（夜間部）		昼間部	（夜間部）	昼間部	（夜間部）			
N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	
335	(178)	40			早稲田,名城,立命館,近畿	900	(515)	3,110	(1,460)			26
375	(218)	40				860	(515)	3,250	(1,480)			27
375	(215)	40	40	(40)		860	(515)	3,290	(1,480)			28
375	(215)	40	40	(40)		860	(515)	3,370	(1,600)			29
385	(215)	60	40	(40)		1,020	(675)	3,560	(1,760)			30
385	(215)	60	40	(40)		1,020	(675)	3,560	(1,840)			31
385	(215)	60	40	(40)		1,020	(675)	3,735	(1,930)			32
425	(215)	60	40	(40)	日本大学 §	1,580	(1,200)	3,655	(1,430)			33
465	(258)	60	40	(40)		1,720	(1,300)	4,455	(1,700)			34
465	(258)	60	40	(40)		1,720	(1,300)	4,685	(1,800)			35
535	(258)	100	40	(40)		2,335	(955)	5,225 〈5,245〉	(1,800)			36
855	(338)	100	40	(40)	上智，中央 §	3,695	(1,535)	8,095	(2,290)		80	37
865	(338)	140	40	(40)		4,220	(1,615)	9,445	(2,500)		80	38
945	(250)	140	40	(40)	明星大 §	4,520	(1,610)	10,345	(2,380)		80	39
1,095	(250)	140	40	(40)	青山学院	4,320	(1,610)	12,640	(2,510)		80	40
1,095	(250)	140	40	(40)		4,480	(1,610)	14,760	(2,670)	760	160	41
1,175	(250)	140	40	(40)	東京理大	4,940	(1,610)	17,570	(2,670)	760	160	42
1,175	(250)	140	40	(40)		4,940	(1,610)	18,630	(2,740)	760	240	43
1,175	(250)	140	40	(40)		4,940	(1,610)	19,760	(2,740)	760	240	44
1,175	(250)	140	40	(40)		4,940	(1,610)	19,940	(2,610)	760	240	45
1,275	(250)	140	40	(40)		5,190	(1,610)	20,650	(2,610)	760	240	46
1,355	(250)	140	40	(40)		5,400	(1,710)	31,050	(2,550)	1,040	240	47
1,385	(250)	140	40	(40)		5,400	(1,710)	21,920	(2,720)	1,040	280	48
1,435	(250)	140	80	(40)		5,590	(1,710)	23,020	(2,850)	1,040	440	49
1,435	(250)	140	80	(40)		5,670	(1,710)	24,370	(2,750)	1,040	440	50
1,770	(230)	140	80	(40)		6,570	(1,660)	28,700	(2,990)	1,400	440	51
1,850	(230)	140	80	(40)	東京電機大	6,810	(1,660)	28,780	(2,990)	1,400	440	52
1,890	(130)	140	80	0		6,910	(720)	28,880	(2,990)	1,400	440	53
1,890	(130)	140	80	0		6,910	(720)	29,110	(2,990)	1,400	440	54
1,890	(130)	140	80	0		6,910	(720)	29,210	(2,990)	1,400	440	55
1,970	(90)	140	80	0		7,670	(640)	29,190	(3,050)	1,400	440	56
1,970	(90)	140	80	0		7,670	(640)	29,450	(3,050)	1,400	440	57
		資料(15)では理学，資料(2)では工学			§印は工学部の改組	日大の薬学科は32年までは工学部，33年からは理工学部に属するが，その人数は差引ずみ						

表 11　理学系，工学系別

専門		理学系				工学系			
設置者		国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計
列記号		A	B	C	D	E	F	G	H
計算式		A（表12）	B（表12） ＋P（表8）	C（表12） ＋B,O,R （表10）	A＋B＋C	E（表12） ＋B（表9）	F（表12） ＋U（表9）	G（表12） ＋U,W（表10）	E＋F＋G
	年度								
A期	26	2, 569	105	1, 363	4, 037	6, 946	830	5, 985	13, 761
	27	2, 464	165	1, 503	4, 132	7, 051	830	6, 105	13, 986
	28	2, 480	165	1, 560	4, 205	7, 221	675	6, 145	14, 041
	29	2, 470	165	1, 560	4, 195	7, 338	675	6, 345	14, 358
	30	2, 590	145	1, 540	4, 275	7, 608	575	7, 015	15, 198
	31	2. 590	145	1, 540	4, 275	7, 643	575	7, 095	15, 313
B期	32	2, 616	245	1, 780	4, 641	8, 148	685	7, 360	16, 193
	33	2, 832	245	1, 880	4, 957	9, 509	685	7, 865	18, 059
	34	2, 872	205	2, 023	5, 100	10, 361	725	9, 175	20, 261
	35	2, 892	205	2, 023	5, 120	11, 267	730	9, 505	21, 502
	36	2, 967	235	2, 268	5, 470	12, 367	865	10, 335	23, 567
	37	3, 068	235	3, 528	6, 831	13, 426	865	16, 695	30, 016
	38	3, 228	248	3, 688	7, 164	14, 406	980	17, 860	33, 246
	39	3, 468	248	4, 070	7, 786	15, 176	980	18, 935	35, 091
	40	3, 768	258	4, 460	8, 486	15, 661	1, 060	21, 160	37, 881
	41	4, 213	273	4, 570	9, 056	17, 198	1, 150	24, 440	42, 788
	42	4, 630	273	4, 650	9, 553	18, 548	1, 170	27, 710	47, 428
	43	4, 925	273	4, 810	10, 008	19, 498	1, 200	28, 920	49, 618
C期	44	4, 870	273	4, 970	10, 113	19, 631	1, 200	30, 050	50, 881
	45	4, 910	273	5, 150	10, 333	19, 941	1, 200	30, 050	51, 191
	46	4, 914	293	5, 130	10, 337	19, 951	1, 200	31, 060	52, 211
	47	5, 044	293	5, 210	10, 547	20, 583	1, 200	31, 990	53, 773
	48	5, 094	293	5, 410	10, 997	21, 001	1, 200	33, 070	55, 271
	49	5, 118	293	5, 740	11, 151	21, 699	1, 200	34, 650	57, 549
	50	5, 293	333	5, 900	11, 526	22, 064	1, 200	35, 980	59, 244
	51	5, 368	333	6, 485	12, 186	22, 939	1, 200	41, 760	65, 899
	52	5, 548	333	6, 645	12, 526	23, 089	1, 200	42, 080	66, 369
	53	5, 728	333	6, 545	12, 606	23, 499	1, 200	41, 340	66, 039
	54	5, 768	333	6, 565	12, 666	23, 784	1, 200	41, 570	66, 554
	55	5, 773	350	6, 695	12, 818	23, 974	1, 200	41, 670	66, 844
	56	5, 773	350	6, 775	12, 898	24, 149	1, 200	42, 390	67, 709
	57	5, 773	350	6, 975	13, 098	24, 204	1, 200	42, 650	68, 024

入学定員（昼　夜　計）

大学課の分類による

理工学系（理学と工学に分離できない理工学部を含む）				学部別内訳				年度
国立	公立	私立	計	理学部	理工学部	工学部	その他	
I	J	K	L	M	N	O	P	
A＋B	B＋F S(表8),V(表9)の〖 〗考慮	C＋G	I＋J＋K 又は D＋H＋〖 〗	M（表12）＋P（表8）＋B（表10）	N（表12）＋O，R，U（表10）	O（表12）＋B，U(表9)＋W（表10）	P（表12）	
9, 515	1, 155	7, 348	18, 018	2, 438	2, 188	11, 516	1, 876	26
9, 515	1, 215	7, 608	18, 338	2, 383	2, 228	11, 746	1, 986	27
9, 701	1, 060	7, 705	18, 466	2, 395	2, 305	11, 626	2, 140	28
9, 808	1, 060	7, 905	18, 773	2, 495	2, 305	11, 923	2, 050	29
10, 198	940	8, 555	19, 693	2, 445	3, 010	12, 128	2, 110	30
10, 233	920	8, 635	19, 788	2, 445	2, 990	12, 228	2, 125	31
10, 764	930	9, 140	20, 834	2, 761	3, 020	12, 983	2, 070	32
12, 341	930	9, 745	23, 016	2, 962	4, 225	13, 689	2, 140	33
13, 233	930	11, 198	25, 361	3, 162	4, 348	15, 636	2, 215	34
14, 159	935	11, 528	26, 622	3, 182	4, 388	16, 787	2, 265	35
15, 334	1, 100	12, 603	29, 037	3, 347	4, 808	18, 322	2, 560	36
16, 494	1, 130	19, 223	36, 847	3, 928	7, 208	22, 756	2, 955	37
17, 634	1, 228	21, 548	40, 410	4, 131	7, 883	25, 231	3, 165	38
18, 644	1, 228	23, 005	42, 877	4, 621	8, 210	26, 681	3, 365	39
19, 429	1, 318	25, 620	46, 367	5, 271	8, 510	29, 471	3, 115	40
21, 421	1, 423	29, 010	51, 844	5, 736	8, 885	33, 123	4, 100	41
23, 178	1, 443	32, 360	56, 981	6, 318	8, 715	37, 703	4, 245	42
24, 423	1, 473	33, 730	59, 626	6, 708	8, 715	39, 648	4, 555	43
24, 501	1, 473	35, 020	60, 994	6, 813	8, 755	40, 871	4, 555	44
24, 851	1, 473	35, 200	61, 524	6, 973	8, 795	41, 061	4, 695	45
24, 865	1, 493	36, 190	62, 548	6, 857	9, 145	41, 831	4, 715	46
25, 627	1, 493	37, 200	64, 320	6, 867	9, 855	42, 523	5, 075	47
26, 095	1, 493	38, 480	66, 068	7, 032	9, 925	43, 861	5, 250	48
26, 817	1, 493	40, 390	68, 700	7, 041	10, 225	45, 679	5, 755	49
27, 357	1, 533	41, 880	70, 770	7, 291	10, 385	47, 209	5, 885	50
28, 307	1, 533	48, 245	78, 085	7, 646	11, 110	52, 579	6, 750	51
28, 637	1, 533	48, 725	78, 895	8, 076	11, 430	52, 794	6, 595	52
29, 227	1, 533	47, 885	78, 645	8, 501	10, 530	53, 204	6, 410	53
29, 552	1, 533	48, 135	79, 220	8, 681	10, 220	53, 909	6, 410	54
29, 747	1, 550	48, 365	79, 662	8, 733	10, 220	54, 199	6, 510	55
29, 922	1, 550	49, 165	80, 637	8, 773	10, 940	54, 384	6, 540	56
30, 017	1, 550	49, 625	81, 192	8, 973	10, 980	54, 699	6, 540	57

表 12　理学系，工学系別

専門		理学系				工学系			
設置者		国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計
列記号		A	B	C	D	E	F	G	H
計算式		A,B,E〜I,N（表8）の和	O,Q,R,S（表8）の和から〖 〗を除く	A,C〜N（表10）の和から〔 〕を除く	A+B+C	A,C〜L, Q〜S（表9）の和	T,V（表9）の和から〔 〕を除く	T,V,X,Y（表10）の和	E+F+G
	年度								
A期	26	2,569	105	945	3,619	6,886	830	4,010	11,726
	27	2,464	165	1,045	3,674	6,991	830	4,110	11,931
	28	2,480	165	1,065	3,710	7,161	675	4,150	11,986
	29	2,470	165	1,065	3,700	7,278	675	4,230	12,183
	30	2,590	145	1,045	3,780	7,548	575	4,580	12,703
	31	2,590	145	1,045	3,780	7,583	575	4,580	12,738
B期	32	2,616	215	1,165	3,996	8,088	645	4,755	13,488
	33	2,832	215	1,265	4,312	9,449	645	5,235	15,329
	34	2,872	175	1,365	4,412	10,061	685	6,175	16,921
	35	2,892	175	1,365	4,432	10,967	690	6,405	18,062
	36	2,967	201	1,610	4,978	12,067	825	7,580	20,472
	37	3,068	201	2,550	5,819	13,126	855	11,870	25,851
	38	3,228	214	2,710	6,152	14,106	940	13,745	28,791
	39	3,468	214	3,180	6,862	14,796	940	14,945	30,681
	40	3,768	224	3,570	7,562	15,281	1,020	17,040	33,341
	41	4,213	234	3,680	8,127	16,798	1,100	20,160	38,058
	42	4,630	234	3,760	8,624	18,128	1,120	23,430	42,678
	43	4,925	234	3,920	9,079	19,078	1,150	24,570	44,798
C期	44	4,870	234	4,080	9,184	19,211	1,150	25,700	46,061
	45	4,910	234	4,260	9,404	19,521	1,150	25,880	46,551
	46	4,914	254	4,360	9,528	19,531	1,150	26,840	48,521
	47	5,044	254	4,440	9,738	20,163	1,150	27,730	49,043
	48	5,094	254	4,640	9,988	20,581	1,150	28,640	50,371
	49	5,118	254	4,970	10,342	21,279	1,150	30,090	52,519
	50	5,293	294	5,130	10,717	21,644	1,150	31,520	54,314
	51	5,328	294	5,735	11,397	22,519	1,150	37,110	60,779
	52	5,548	294	5,895	11,737	22,629	1,150	37,430	61,209
	53	5,728	294	5,935	11,957	23,039	1,150	37,630	61,819
	54	5,768	294	5,955	12,017	23,114	1,150	37,860	62,124
	55	5,773	311	6,085	12,169	23,304	1,150	37,960	62,414
	56	5,773	311	6,205	12,289	23,479	1,150	38,700	63,329
	57	5,773	311	6,405	12,489	23,574	1,150	38,960	63,684

入学定員（昼間学部）

大学課の分類による

理工学系（理学と工学に分離できない理工学部を含む）				学部別内訳				年度
国立	公立	私立	計	理学部	理工学部	工学部	その他	
I	J	K	L	M	N	O	P	
A+E	B+F 〘 〙印を考慮	C+G	I+J+K 又は D+H+〘 〙	A,Q(表8) +A(表10)	N,S′(表8) +Q,V′(表9) +N,P,Q,T (表10)	A,T(表9) +V(表10)	B,E~I,Q, R(表8) +D~L,R,S (表9) +C~M,X,Y (表10)	
9, 455	1, 155	4, 955	15, 565	2, 198	1, 495	9, 996	1, 876	26
9, 455	1, 215	5, 155	15, 825	2, 143	1, 495	10, 201	1, 986	27
9, 641	1, 060	5, 215	15, 916	2, 155	1, 535	10, 086	2, 140	28
9, 748	1, 060	5, 295	16, 103	2, 255	1, 535	10, 263	2, 050	29
10, 138	940	5, 625	16, 703	2, 205	2, 080	10, 308	2, 110	30
10, 173	920	5, 625	16, 718	2, 205	2, 060	10, 328	2, 125	31
10, 704	860	5, 920	17, 484	2, 371	2, 090	10, 953	2, 070	32
12, 281	860	6, 500	19, 641	2, 572	2, 770	12, 159	2, 140	33
12, 933	860	7, 540	21, 333	2, 772	2, 750	13, 596	2, 215	34
13, 859	865	7, 770	22, 494	2, 792	2, 790	14, 647	2, 265	35
15, 034	1, 026	9, 190	25, 250	2, 953	3, 555	16, 182	2, 560	36
16, 194	1, 056	14, 420	31, 670	3, 294	5, 295	20, 126	2, 955	37
17, 334	1, 154	16, 455	34, 943	3, 497	5, 890	22, 391	3, 165	38
18, 264	1, 154	18, 125	37, 543	3, 987	6, 310	23, 881	3, 365	39
19, 049	1, 244	20, 610	40, 903	4, 637	6, 610	26, 541	3, 115	40
21, 021	1, 334	23, 840	46, 185	5, 097	6, 985	30, 003	4, 100	41
22, 798	1, 354	27, 190	51, 302	5, 679	6, 815	34, 563	4, 245	42
24, 003	1, 384	28, 490	53, 877	6, 069	6, 815	36, 438	4, 555	43
24, 081	1, 384	29, 780	55, 245	6, 174	6, 855	37, 661	4, 555	44
24, 431	1, 384	30, 140	55, 955	6, 334	6, 895	38, 031	4, 695	45
24, 445	1, 404	31, 200	57, 049	6, 338	7, 245	38, 751	4, 715	46
25, 207	1, 404	32, 170	58, 781	6, 348	7, 855	39, 503	5, 075	47
25, 675	1, 404	33, 280	60, 359	6, 513	7, 925	40, 671	5, 250	48
26, 397	1, 404	35, 060	62, 861	6, 522	8, 225	42, 359	5, 755	49
26, 937	1, 404	36, 650	65, 031	6, 772	8, 385	43, 989	5, 885	50
27, 887	1, 444	42, 845	72, 176	7, 127	9, 180	49, 119	6, 750	51
28, 187	1, 444	43, 325	72, 946	7, 557	9, 500	49, 294	6, 595	52
28, 767	1, 444	43, 565	73, 776	7, 982	9, 680	49, 704	6, 410	53
28, 882	1, 444	43, 815	74, 141	8, 162	9, 370	50, 199	6, 410	54
29, 077	1, 461	44, 045	74, 583	8, 214	9, 370	50, 489	6, 510	55
29, 252	1, 461	44, 905	75, 618	8, 254	10, 210	50, 614	6, 540	56
29, 347	1, 461	45, 365	76, 173	8, 454	10, 250	50, 929	6, 540	57

表 13　理学系，工学系別，入

調査項目		入学志願者(2)											
		理学系			工学系			理工学系			教養課程理科		
		国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計
列記号		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
	年度												
昼夜計	40							85,972	129,075	236,445			
	41							106,029	182,512	300,450			
	42							115,709	229,959	360,391			
	43	19,971	29,240	53,810	102,966	219,241	334,910	122,937	248,481	388,720	17,717	22,005	39,722
	44	21,283	37,384	63,600	109,385	278,908	400,828	130,668	316,292	464,428	12,565	5,948	18,508
	45	22,157	43,478	72,703	107,151	303,959	422,038	129,308	347,437	494,741	8,651	8,086	16,737
	46	22,516	46,823	71,623	102,105	318,455	431,316	124,621	365,278	502,939	10,857	7,054	17,911
	47	22,958	48,502	73,735	99,840	304,869	414,242	122,798	353,371	487,977	10,547	7,285	17,833
	48												
	49												
	50												
	51												
	52												
	53												
	54												
	55												
	56												
	57												
昼間部	40									219,667			
	41									283,004			
	42									338,976			
	43			50,477			315,757			366,234			39,722
	44			60,117			380,329			440,446			18,508
	45			68,704			399,809			468,513			16,737
	46			67,706			410,142			477,848			17,911
	47			70,093			397,850			467,943			17,832
	48												
	49												
	50												
	51												
	52												
	53												
	54												
	55												
	56												
	57												

学志願者数，入学者数

入学者数(2)(6)												年度
理学系			工学系			理工学計			教養課程理科			
国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計	
M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	
						16,479	38,378	56,140				40
						18,496	46,077	65,964				41
						20,196	49,456	71,069				42
4,060	5,545	9,924	16,191	46,581	64,001	20,251	52,126	73,925	3,812	2,139	5,951	43
3,831	5,628	9,769	16,607	52,037	69,873	20,438	57,665	79,642	2,039	559	2,598	44
4,107	6,094	10,499	17,191	51,269	69,663	21,298	57,363	80,162	2,821	504	3,325	45
4,079	6,160	10,577	17,251	57,299	75,775	21,330	63,459	86,352	2,823	854	3,677	46
4,147	6,413	10,888	17,634	57,265	76,526	21,781	63,678	87,414	2,877	616	3,493	47
4,282	6,695	11,301	18,337	58,571	78,114	22,619	65,266	89,415	2,855	808	3,663	48
4,431	7,478	12,239	19,291	59,264	79,762	23,722	66,742	92,001	2,857	0	2,857	49
4,660	7,074	12,078	19,699	61,685	82,586	24,359	68,759	94,664	2,860	232	3,092	50
4,728	7,190	12,299	19,975	60,511	81,682	24,703	67,701	93,981	2,785	208	2,993	51
4,867	7,418	12,659	20,551	62,092	83,848	25,418	69,510	96,507	2,785	377	3,162	52
5,070	7,777	13,213	20,936	60,570	82,699	26,006	68,347	95,912	2,769	144	2,913	53
4,982	7,115	12,468	21,614	54,591	77,439	26,594	61,706	89,902	2,818	180	2,998	54
5,030	7,301	12,716	21,926	56,099	79,209	26,956	63,400	91,925	2,825	389	3,214	55
5,015	7,584	12,990	22,106	56,327	79,635	27,121	63,911	92,625	2,823	1,433	4,256	56
5,005	7,908	13,303	22,509	57,399	81,163	27,514	65,307	94,466	2,826	1,273	4,099	57
								48,370				40
								57,660				41
								62,811				42
		8,886			56,507			65,393				43
		8,677			62,157			70,834				44
		9,382			62,432			71,814				45
		9,583			68,246			77,829				46
		9,866			69,917			79,783				47
4,282	5,644	10,208	18,003	52,461	71,617	22,285	58,105	81,825	2,855	808	3,663	48
4,431	6,476	11,195	18,954	53,396	73,497	23,385	59,872	84,692	2,857	0	2,857	49
4,660	6,084	11,045	19,314	55,823	76,285	23,974	60,907	87,330	2,860	232	3,092	50
4,728	6,229	11,297	19,478	55,480	76,099	24,206	61,709	87,396	2,785	208	2,993	51
4,867	6,506	11,701	20,156	57,200	78,507	25,023	63,706	90,208	2,785	377	3,162	52
5,070	6,859	12,255	20,432	56,305	77,889	25,502	63,164	90,144	2,769	144	2,913	53
4,982	6,239	11,552	21,017	50,744	72,941	25,999	56,983	84,493	2,818	180	2,998	54
5,030	6,464	11,837	21,323	52,513	74,965	26,353	58,977	86,802	2,825	389	3,214	55
5,015	6,728	12,094	21,514	52,784	75,453	26,529	59,512	87,547	2,823	1,433	4,256	56
5,005	7,039	12,389	21,908	53,368	76,480	26,913	60,407	88,869	2,826	1,273	4,099	57

表 14　理学系，

調査項目		昼夜計									
		理学系			工学系			理工学計			理
		国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計	国立
列記号		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
	年度										
A期	28										
	29										
	30										
	31										
B期	32			15, 776			72, 391			88, 167	
	33	6, 770	6, 902	14, 424	25, 939	46, 077	74, 694	32, 709	52, 979	89, 118	
	34	7, 055	6, 872	14, 715	28, 606	50, 150	81, 684	35, 661	57, 022	96, 399	7, 055
	35	8, 379	7, 003	16, 206	33, 515	56, 123	92, 572	41, 894	63, 126	108, 778	
	36	8, 831	7, 791	17, 535	37, 291	64, 142	104, 528	46, 122	71, 933	119, 063	
	37	9, 334	8, 773	19, 114	40, 796	75, 444	119, 590	50, 130	84, 217	138, 642	
	38	10, 314	10, 156	21, 537	47, 215	88, 550	139, 425	57, 529	98, 706	160, 962	
	39	10, 935	11, 796	23, 863	50, 933	100, 219	155, 096	61, 868	112, 015	178, 959	
	40	11, 826	14, 235	27, 220	54, 121	116, 381	174, 655	65, 947	130, 616	201, 875	
	41	13, 125	15, 659	29, 987	57, 798	131, 801	193, 970	70, 923	147, 460	223, 957	
	42	14, 391	17, 616	33, 267	62, 153	153, 820	220, 499	76, 544	171, 436	253, 766	
	43	16, 370	20, 716	38. 414	66, 965	171, 040	242, 816	83, 335	191, 756	281, 230	16, 370
C期	44	17, 163	21, 447	39, 957	71, 453	191, 931	268, 437	88, 616	213, 378	308, 394	17, 163
	45	18, 051	22, 673	42, 071	74, 190	204, 328	283, 674	92, 241	227, 001	325, 745	18, 051
	46	18, 916	22, 786	43, 061	76, 448	219, 488	301, 089	95, 364	242, 254	344, 150	18, 916
	47	18, 805	23, 360	43, 549	76, 433	226, 726	308, 326	95, 238	250, 086	351, 875	
	48	19, 608	25, 520	46, 527	78, 351	234, 053	317, 606	97, 959	259, 573	364, 133	19, 608
	49	19, 908	28, 174	49, 532	80, 917	239, 989	326, 121	100, 825	268, 163	375, 653	19, 908
	50	20, 517	28, 250	50, 225	83, 730	244, 998	333, 959	104, 247	273, 248	384, 184	20, 517
	51	21, 017	29, 022	51, 543	86, 364	248, 115	339, 713	107, 381	277, 137	391, 256	21, 017
	52	21, 628	29, 828	53, 005	88, 571	251, 909	345, 680	110, 199	281, 737	398, 685	21, 628
	53	22, 214	30, 739	54, 525	90, 799	251, 989	347, 988	113, 013	282, 728	402, 513	22, 214
	54	21, 696	31, 268	54, 578	92, 794	243, 777	341, 790	114, 490	275, 045	396, 368	21, 696
	55	21, 982	30, 978	54, 579	94, 405	238, 220	337, 767	116, 387	269, 198	392, 346	21, 982
	56	22, 307	31, 083	55, 033	96, 052	232, 881	334, 009	118, 359	263, 964	389, 042	22, 307
	57	22, 448	31, 092	55, 188	97, 641	230, 637	333, 387	120, 089	261, 729	388, 575	22, 448

工学系別学生数 (2)(6)

昼間部								昼夜計			
学系		工学系			理工学計			教養課程理科			年度
私立	国公私計	国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計*	
K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	
								*上段の人数は昼間部の人数，上段に記入のない場合には昼間部の人数と昼夜計の人数が同じ。			28
											29
											30
											31
											32
								9, 298	(公立112) 153	9, 563	33
5, 250	13, 023	28, 047	36, 370	67, 248	35, 102	41, 620	80, 271	9, 656	299	9, 955	34
	14, 481			76, 530			91, 011	6, 517	0	5, 995 6, 517	35
	15, 288			87, 196			102, 484	7, 272	0	7, 212	36
	16, 669			100, 401			117, 070	8, 157	311	8, 468	37
	18, 544			116, 675			135, 219	5, 461	616	5, 721 6, 077	38
	20, 532			130, 076			150, 608	5, 926	642	6, 568	39
	23, 424			147, 806			171, 230	6, 248	636	6, 884	40
	25, 865			166, 374			192, 230	6, 772	1, 027	7, 799	41
	29, 427			191, 523			220, 950	7, 313	653	7, 966	42
16, 962	34, 466	65, 036	143, 648	213, 249	81, 406	160, 610	247, 715	7, 191	2, 139	9, 330	43
17, 613	35, 930	69, 501	163, 007	237, 317	86, 664	180, 620	273, 247	7, 050	740	7, 790	44
18, 718	37, 916	72, 214	175, 103	252, 245	90, 265	193, 821	290, 161	6, 313	965	7, 278	45
19, 416	39, 475	74, 447	190, 877	270, 241	93, 363	210, 293	309, 716	6, 068	1, 352	7, 420	46
	40, 303			279, 188			319, 491	6, 351	1, 364	7, 715	47
21, 859	42, 646	76, 420	207, 895	289, 263	96, 028	229, 754	331, 909	6, 482	1, 393	7, 875	48
24, 281	45, 417	79, 055	213, 989	297, 987	98, 963	238, 270	343, 404	6, 551	0	6, 551	49
24, 354	46, 112	81, 847	219, 421	306, 219	102, 364	243, 775	352, 331	6, 597	447	7, 044	50
25, 108	47, 410	84, 334	223, 952	313, 245	105, 351	249, 060	360, 655	6, 473	415	6, 888	51
26, 006	48, 955	86, 639	228, 896	320, 463	108, 267	254, 902	369, 418	6, 390	377	6, 767	52
26, 995	50, 555	88, 409	230, 691	324, 041	110, 623	257, 686	374, 596	6, 330	144	6, 474	53
27, 674	50, 758	90, 091	224, 318	319, 368	111, 787	251, 992	370, 126	6, 322	180	6, 502	54
27, 508	50, 883	91, 545	220, 463	316, 893	113, 527	247, 971	367, 776	6, 330	389	6, 719	55
27, 670	51, 399	93, 134	216, 455	314, 408	115, 441	244, 125	365, 807	6, 390	1, 489	7, 879	56
27, 709	51, 578	94, 647	214, 534	314, 043	117, 095	242, 243	365, 621	6, 347	2, 817	9, 164	57

表 15　理学系，

調査項目		昼夜計 理学系 国立	昼夜計 理学系 私立	昼夜計 理学系 国公私計	昼夜計 工学系 国立	昼夜計 工学系 私立	昼夜計 工学系 国公私計	昼夜計 理工学系 国立	昼夜計 理工学系 私立	昼夜計 理工学系 国公私計	昼 理学 国立	昼 理学 私立
列記号		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
A期	26											
	27											
	28											
	29											
	30											
	31			2,579			12,824			15,403		
B期	32			2,541			14,572			17,113		
	33			2,902			15,777			18,679		
	34			3,134			16,089			19,223		
	35			3,184			16,312			19,496		
	36			3,402			17,839			21,241		
	37			3,472			21,014			24,486		
	38			3,927			23,623			27,550		
	39			4,200			26,995			31,195		
	40	2,443	2,094	4,748	11,262	18,027	30,121	13,705	20,121	34,869		
	41	2,606	2,625	5,389	12,148	20,936	33,956	14,754	23,461	39,345		
	42	2,610	2,716	5,564	12,763	23,534	37,263	15,373	26,250	42,827		
	43	2,846	2,962	6,033	13,062	24,411	38,352	15,908	27,373	44,385		
C期	44	3,008	3,578	6,838	12,899	29,608	43,414	15,907	33,186	50,252		
	45	3,502	3,442	7,209	15,668	31,800	48,481	19,170	35,242	55,690		
	46	3,463	4,201	7,935	15,505	39,193	55,850	18,968	43,394	63,785		
	47	4,250	4,569	8,084	16,999	41,589	59,698	21,249	46,158	68,782		
	48	3,860	4,630	8,764	17,605	44,294	62,961	21,465	48,924	71,725		
	49	4,083	4,716	9,053	16,842	44,992	62,953	20,925	49,708	72,006		
	50	4,096	5,123	9,504	17,105	47,226	65,422	21,201	52,349	74,926	4,096	4,504
	51	4,322	5,400	10,012	17,645	48,300	67,036	21,967	53,700	77,048	4,322	4,856
	52	4,372	5,574	10,234	18,895	49,193	69,221	23,267	54,767	79,455	4,372	4,929
	53	4,563	5,828	10,688	19,406	50,658	71,167	23,969	52,349	81,855	4,563	5,213
	54	4,935	5,842	11,077	20,294	52,705	74,128	25,229	58,547	85,205	4,935	5,189
	55	5,046	6,159	11,554	20,446	51,738	73,508	25,692	57,897	85,062	5,046	5,530
	56	5,097	6,372	11,803	21,072	52,946	75,188	26,169	59,318	86,991	5,097	5,772
	57	5,268	6,142	11,755	21,381	51,096	73,593	26,649	57,238	85,348	5,268	6,061

工学系別卒業者数(2)(6)

間				部			昼夜計卒業生				年度
系	工学系			理工学計			短大	高専	国立工業教員養成所	国立養護教諭養成所	
国公私計	国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計	（本科）				
L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	
							838				26
							10, 293				27
							17, 385				28
							23, 903				29
							28, 407				30
							31, 117				31
							31, 903				32
							31, 096				33
							29, 196				34
							30, 401				35
							32, 893				36
							38, 348				37
							42, 761				38
							50, 995	158	663		39
4, 225			26, 285			30, 510	55, 728	285	675		40
4, 826			30, 293			35, 119	55, 371	433	713		41
4, 929			33, 020			37, 949	74, 695	2, 431	593		42
5, 313			33, 824			39, 137	100, 166	4, 421	584	76	43
6, 160			38, 500			44, 660	111, 091	5, 616	452	204	44
6, 549			44, 600			51, 149	114, 803	6, 245		310	45
7, 213			50, 421			57, 634	117, 512	6, 282		302	46
8, 400			55, 231			63, 631	118, 390	6, 998		337	47
8, 155			58, 301			66, 456	125, 593	7, 569		317	48
8, 412			58, 575			66, 987	130, 786	8, 100		320	49
8, 860	16, 826	42, 930	60, 821	20, 922	47, 434	69, 681	140, 938	8, 346		361	50
9, 441	17, 364	44, 177	62, 590	21, 686	49, 033	72, 031	150, 863	8, 578		376	51
9, 564	18, 640	45, 273	65, 005	23, 012	50, 202	74, 570	160, 044	8, 125		387	52
10, 042	19, 167	46, 785	67, 015	23, 730	51, 998	77, 057	162, 626	8, 137		298	53
10, 394	20, 065	49, 041	70, 199	25, 000	54, 230	80, 593	170, 816	8, 485		153	54
10, 895	20, 282	48, 425	69, 788	25, 328	53, 955	80, 683	169, 930	7, 951		86	55
11, 170	20, 638	49, 880	71, 648	25, 735	55, 652	82, 818	166, 742	7, 933			56
11, 646	20, 979	48, 567	70, 617	26, 247	54, 628	82, 263	167, 170	7, 929			57

(ハ) 理工系学部・学科の変遷

(a) **商船学部**：調査統計課では独立した大分類にあげられているのに対して，大学課では工業に入っている。商船学部の修業年数が4年半であったという特殊事情がその理由の一つと思われるが，S51年からは修業年数が4年に変更されていることを付記する。（表7(ii)A列，表9 R，S列）

(b) **芸術工学部**：大学課でも調査統計課でも，九州芸術工科大学の場合は工学に入れられているが（表9G列），北海道東海大学の場合は芸術に入れられている。資料(2)の分類表からこの判断を下すのには相当の注意が必要であるが，大学課のように個々の場合が示してあると誤りが生ずる恐れがない。

(c) **応用物理学科**：資料(2)の分類表では理学部にある場合は理学に，工学部にある場合は工学ということが示されているが，理工学部（早大），文理学部（日大）の場合については明らかでない。大学課ではいずれも理学に算入されているが，工学に算入する必要が出た時のことを考慮して，関連の東京理大の場合と共に**表7**(ii) I J列に記載しておいた。

(d) **応用化学科**：資料(2)では皆工学に入れられているが，大学課では理学部にある場合（東京理大，甲南大学，岡山理大および上智大学の化学科内の応用化学専攻）はもちろん，理工学部（早大，近畿大学一部，二部）にある場合も理学に入っている。これらは同じ学部内に化学科と応用化学科があるので，応用化学の方は工学にということも考えられるので，念のため一転して**表7**(ii)のC～H列および**表10**のP，Q，R列に記入してある。大学課の分類によると早大と近大の場合が理学に入っていることは確かである。

(e) **日本大学薬学科**：S27～32年の間は工学部内に，S33年にこの工学部が理工学部に改組されたので，S33年以降は理工学部に所属している。全国大学一覧の統計表のS31年までは工学部欄内に加算されているが，S32年の工学部欄およびS33年の理工学部欄からは省かれて薬学欄に加算されているので，統計表を引用する場合に注意を要する（**表10**T，V列には薬学科は含まれていない）。

(f) **理工学部**：私立の理工学部は工学部から改組されたものもあって，安定していて現在まで続いているが，国公立では理工学部は殆んど理学部と工学部に改組されたことに注意を要する。

東工大ではS24～29年は工学部，S30～41年は理工学部，S42年以後は理学部と工学部に分かれ，埼玉大学では文理学部（S24～39）と工学部（S38～39）がS40年に教養学部，経済学部，理工学部，教養部に編成替され，その理工学部がS51年に理学部と工学部に分れた。そして教養学部は教養学科の一学科で，理学系を表に出した学科，課程はない。

佐賀大学では文理学部（S24～40）がS41年に経済学部，理工学部，教養部に分かれ，国立では唯一の理工学部として現在まで残っている。

琉球大学では本土復帰のS47年から53年までが理工学部，S54年から理学部と工学部に分かれた。

公立では大阪市大の理工学部がS26～31年の間は学科別の定員が示されず一括されており，S32，33年は理学科，工学科別の定員が示されているが，34年からは理学部と工学部に分れた。

(g) **文理学部**：国立ではS29年に神戸大学が，40年に弘前，埼玉，静岡，鹿児島が，41年に信州，佐賀が，42年に山形，茨城が，43年に千葉，愛媛が，52年に富山，高知が，53年に島根，山口が改組され（文理学部は残っていない），理工学系では埼玉と佐賀は理工学部を，その他は理学部を独立させた。公立では横浜市立大学において，S27年以来続いている。

私立では，甲南大学においてS27～32年の間，文理学部に理学科を置いていたのが，S33年から理学部と文学部に分れ，日本大学ではS33年から文学部が数学科と物理学科を付け加えて文理学部となり，東京女子大学ではS36年から文学部に数理学科が置かれて文理学部となり，それぞれ学科をふやして今日に及んでいる。

(h) 文理学部に類縁の学部として理・家政学部，教養学部，総合科学部，学芸学部，早大の教育学部，筑波大の第１学群，第２学群がある。

理・家政学部は奈良女子大に置かれ，理学関係の学科があったが，Ｓ28年８月１日付で理学部と家政学部に分れ，Ｓ29年からは理学部の入学定員として独立した。

教養学部は東大においては教養学科としてＳ36年まで60名が一体であったのが，Ｓ37年から増員されて教養学科70名，基礎科学科50名として分れている。埼玉大学にも上述のようにＳ40年から置かれているが，教養学科一学科である。

私立大学では国際商科大学，国際キリスト教大学，帝塚山大学，東海大学に教養学部が置かれている。理学に関係あるのは国際キリスト教大学で，Ｓ28～42年の間は一体で，自然科学科の名称はあっても入学定員は分離されていないが，Ｓ43年から理学科として独自の定員を持つに至った。

総合科学部は広島大学にＳ49年６月７日に，大阪府立大学にＳ52年12月21日に設置され，内容的には理学的部分もあるが，入学定員の細分は行われていない。

学芸学部は宮城学院女子大，津田塾大，相模女子大，同志社女子大，大阪樟蔭女子大にあるが，理工学系内容を持つものは津田塾の数学科（Ｓ25年より）だけである。

筑波大学の第１学群と第２学群はそれぞれＳ40，41年に設けられ，理学に相当する部分を含む。

一般に高等教員養成課程の理学系は理学に加えてよい様に思われるが入学定員に内訳がないので分離できず，**早大教育学部**の理学科（Ｓ39年設置）だけが，大学課の分類で理学に入っている。調査統計課の取扱も理学と思われるが，見落さないためには特別の注意が必要である。

(i) 名称はいろいろあっても全学部が実質的に工学部に相当するものに国立では**鉱山学部**（秋田大学にＳ24年より），**第３学群**（筑波大学にＳ51年より），**電気通信学部**（電気通信大学にＳ24年より），**工芸学部**（京都工芸繊維大学にＳ24年より），**基礎工学部**（大阪大学にＳ36年より），**芸術工学部**（九州芸術工科大学にＳ43年より）がある。私立大学には日本大学の**生産工学部**（Ｓ40年に設置された第一工学部がＳ41年に名称変更）がある。

(j) **衛生学部**は北里大学と名古屋保健衛生大学とにある。前者には化学科，衛生技術学科，産業衛生学科があり，後者には衛生技術学科，衛生看護学科がある。

大学課の分類によると，衛生看護学科が「その他」の中の「看護」に属し，その他の学科は「自然系」の中の「理学」に入っている。化学科は別として，技術と名のつくものが理学にあることは不自然さを感じるが，調査統計課では化学以外は大分類の「保健」に入り，中分類では衛生看護学科が「看護学」に，衛生技術学科と産業衛生学科が「その他」に入っているので注意を要する。

(k) 理工農に関係のある学部として国立に**繊維学部**がある。東京農工大にはＳ36年まであったが，Ｓ37年に養蚕学科を農学部に移して工学部に変更された。信州大学と京都工芸繊維大学には現在まで続いていて，養蚕学科と蚕糸生物学科を除いては工学系である。

海洋学部は東海大学にＳ37年に設置され，始めは工学，農学の合体であったが，Ｓ45年に海洋学科が設着されて理工農の複合体となった。これは海洋学の学問の特質を反映していることで，現在は理学として海洋科学科80，工学として海洋工学科，船舶工学科，海洋土木工学科，航海工学科計440名，農学として海洋資源学科，水産学科計240名を入学定員としている。

以上の学部，学科の入学定員とメモは表８～10にも付記してある。

表11，12は表８～10の入学定員の資料を，大学課方式による理学，工学，理学・工学系の入学定員を国公私立別に，および理学部，理工学部，工学部，その他の四種類別にまとめたもので，表11は昼間学部と夜間学部の合計の入学定員を，表12は昼間学部のみの入学定員を示す。

表13～15は理学・工学別，国公私立別，昼夜合計と昼間学部別に集計したもので，表13は入学志願者数と入学者数を，表14は学生数を，表15は卒業者数を示した。資料(2)その他一般に昼間学部の資料より昼夜計の資料の方が揃っている。

(二) その他の諸資料（表16～18）

表16はＳ31年を基準とするＳ28，43，57年の大学数，学部数（昼間学部），教員数，および全学部，理学，工学別に，昼夜合計の入学定員，入学者数，学生数，卒業者数の比率を国立，私立，国公私計について，また私立大学の昼間学部のそれぞれの比率などを示す。Ｓ31年の資料がない場合にはＳ33，34，40年を基準にとり，類似の資料でこれらの基準年とＳ31年との対比がとれるようにしてある。

国立大学の場合は各人数は順次増加しているが，私立大学の場合には入学定員は増加し続けているが，入学者数はＳ52年に，学生数はＳ53年に，卒業者数はＳ56年が最大で，進学率がＳ51年が最大であったこととの関連が興味ある。最大値の記入のない場合は現有資料の最後の年のＳ57年が最大である。Ｓ31年基準で最大の倍率は私立大学工学系昼間学部の入学定員の8.51倍である。

表17は理工学系学生（昼夜計）の(i)入学定員と学生数のそれぞれの全学生に対する比率を国立，私立，国公私計について，また，(ii)理工学系学生数の（私立／国立）比を理学，工学別に，および（工学／理学）比を国立と私立別に求めたものである。

理工学系入学定員の全入学定員に対する割合は，国立ではＳ43年に38.0％に，私立ではＳ42年に23.6％で最大，学生数ではＳ44年に国立で33.9％，私立で22.5％で最大になっている。理工学系学生数の（私立／国立）比は理学の場合，Ｓ49年と53年にそれぞれ1.42倍と1.48倍という極大値を持つのに対し，工学では49年に2.99倍で極大となっている。工学／理学の比は国立では48年に4.00で極小に，私立では47年に9.71で極大になっている。

つぎに，**卒業率**について述べる。**表18**(i)は資料(2′)にある卒業年限４年の大学について卒業に要した年数を調べた資料の一部である。卒業年限が４年を越える学部は医・歯学部，Ｓ50年までの商船学部（４年６ケ月），国立大学の二部，公立大学の二部（愛知県立大学，神戸市外国語大学，北九州大学の外国語学部二部を除く），私立大学では千葉工大と芝浦工大の二部である。

卒業生数については資料(2)に修業年限別，関係学科別，入学年度別の統計資料があるが，これに対応する入学者数の資料がないので，卒業率を求めるのにこれを求めることが必要になる。そのためには修業年限４年以外の学部への入学者数を求めて，これを全入学者数から差し引く必要がある。それを求めたものが**表18**(ii)である。

表18(ii)の医・歯学部，商船学部，公立の外国語学部二部の資料は資料(2)から直接求められるが，問題は千葉工大と芝浦工大の二部と，北海道大学と東京大学のように入学時には理科としてまとめて合格者を定め，後に理学部，工学部等に配属される場合の処置である。

千葉工大と芝浦工大の二部の場合は調査統計課は実数を把握できているが，外部の者には不明である。**表18**(ii)のＵ列は，工学部二部の全入学者数を，全入学定員と両大学の入学定員の比に配分して求めた人数である。

北大，東大の場合は両大学の理学部，工学部，理科系（北大の水産学部を除き，東大教養学部基礎科学科を含む）の入学定員を求め（表18(ii)，Ａ，Ｂ，Ｃ列），国立大学教養課程の入学者（同Ｄ列）をＡ／Ｃ，Ｂ／Ｃの割合で配分したものをＥ，Ｆ列に記入してある。北大の場合には医学進学課程は理科とは別になっているのに対して，東大の場合には理科の中に含まれている。

すなわち，資料(2)の入学者数の統計表において，東大医学部の場合は学部別の場合には医学部医学科(a)ではなくて教養学部に，関係学科別の場合には保健の「医学（進学課程）」(b)ではなくてその他の「教養課程（理科）」に属していると思われる（(a)と(b)の数値は一致している）。従って全医学相当入学者数を求める時には東大医学科は不確実要素となるが，便宜上東大医学部医学科の定員100名を加えた。北大の場合には医学および歯学進学課程は別々に取扱われ，教養課程（理科）には含まれていない。また，東大の場合には理科から教育学部体育学健康教育学科，教養学科へ進学できるし，

文科から農業経済学科へ進学できるという様に流動性がある。これらのためか，資料(10)によると東大の理科1～3類の合計募集定員はS56年の場合は2,908名となり，表18(ii)C列の人数と僅かであるが異る。

国立の教養課程理科の入学者数がS45年からは変動が少ないが，表13V列に示す様に，S43，44年は変動が激しい。44年は東大入試中止の影響のための減少と思われるが，それ以上の検討は行わなかった。私立大学にも教養課程（理科）があるがその入学者数は表13W列に示す様に数も少く，変動も激しい上に，私立大学は数が多く，その追跡は行わなかった。

その他に数は少ないが編入学者の取扱いも卒業率の計算を複雑にする。

これらの点を考慮して，修業年限4年の大学の全学部の入学者数は

国立大学	昼間学部入学者数－医学部相当入学者数－歯学部入学者数
	－商船学部入学者数（但しS50年以後は除く）
公立大学	昼間学部入学者数－医・歯学部入学者数＋外国語外部2部入学者数
私立大学	昼夜計入学者数－医・歯学部入学者数－千葉工大・芝浦工大入学者数

によって求まる。理学系および工学系入学者には関係学科別の理学および工学入学者へ上記の教養課程（理科）入学者から求めた推定の理学および工学の入学者を加えたものとなる。

この様な手続を経て卒業率を計算してみたが，その一部のS48年の入学者の全卒業率を表18(i)のG列に，S52年の入学者のS56年（最低修業年限）の卒業率をU列に示す。これらをそれぞれ資料(2′)の表21からとったF列および表20からとったT列と比較してみると，全学科についての結果は殆んど完全に一致しているが，関係学科別に求めた理学と工学の場合には明らかなちがいがあり，理学特に私大理学の不一致が目立つ。これは上記入学者数を求める場合に問題になった北大，東大の理科として入学した人数の処理法等の問題のみに限らず，他にも大きな原因があるらしく，資料(2′)表20，21の計算方法の詳細が知りたいところである。

表16　昭和31年度を基準とする大学の拡大率

項目	大学数			学部数（昼間学部）			本務教員数			卒業者数（国公私，昼夜計）		
	国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計	理学系	工学系	理工学計
年28	1.00	0.98	0.99	0.95	0.95	0.95	0.90	0.70	0.84	最大のS56年の値 4.58	5.86	5.65
43	1.04	2.17	1.65	1.14	2.27	1.61	1.50	2.70	1.83	2.34	2.99	2.88
57	1.32	2.65	2.00	1.36	2.87	1.98	2.13	4.44	2.73	4.56	5.74	5.54

項目	（　）付はT列（表3）より　入学定員（昼夜計）											
	全学部			理学系			工学系			理工学合計		
	国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計
年28	(0.95) 1.02	0.89	(0.92) 0.95	0.96	1.01	0.98	0.94	0.87	0.92	0.95	0.89	0.93
43	(1.80) 1.35	2.48	(2.22) 1.95	1.90	3.12	2.34	2.55	4.08	3.24	2.39	3.91	3.01
57	(2.36) 1.74	3.99	(3.36) 2.91	2.23	4.53	3.06	3.17	6.01	4.44	2.93	5.75	4.10

項目	全学部昼夜計						理工学計・昼夜計					
	入学者数			卒業者数			入学者数			卒業者数		
	国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計
年28	1.09	0.88	0.96	0.80	0.70	0.74						31年 0.44
40	1.22	2.18	1.84	1.02	1.85	1.51	基準年 1	1	1	1	1	1
43	1.45	2.92	2.40	1.09	2.32	1.80	1.23	1.36	1.32	1.16	1.36	1.27
57	1.93	3.71	3.05	1.78	4.90	3.55	1.67	1.70	1.68	1.94	2.84	2.45
最大		52年 3.98	52年 3.16		56年 4.98	56年 3.58		52年 1.81	52年 1.72		56年 2.95	56年 2.49

項目	学生数（昼夜計）											
	全学部			理学系			工学系			理工学合計		
	国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計
年28	0.95	0.77	0.83			32年 1.09			32年 0.97			32年 0.99
33	0.99	1.09	1.06	基準年 1	1	1	1	1	1	1	1	1
43	1.48	2.81	2.32	2.42	3.00	2.66	2.58	3.71	3.25	2.55	3.62	3.16
57	2.10	4.03	3.28	3.32	4.50	3.83	3.76	5.01	4.66	3.67	4.94	4.36
最大		53年 3.98	53年 3.16		56年 4.98			52年 5.47	52年 4.66		56年 5.34	56年 4.52

項目	私立大学昼間学部							理工学計昼間学部				短期大学
	入学定員				入学者数	学部数		国公私立合計				表15
	全学部	理学系	工学系	理工学系	全学部	理工学系	その他	入学定員	入学者数	学生数	卒業者数	卒業者数
年28	0.92	1.02	0.91	0.93	0.85	1.00	0.95	0.95				0.56
34	1.25	1.31	1.35	1.34	1.23	1.21	1.14	1.28		基準年 1		0.94
40	2.23	2.42	3.72	3.66	2.36	2.42	1.69	2.45	基準年 1	2.13	基準年 1	1.79
43	2.99	3.75	5.36	5.06	3.26	3.00	2.18	3.22	1.35	3.09	1.28	3.22
57	5.14	6.13	8.51	8.06	4.37	3.63	2.77	4.56	1.84	4.55	2.70	4.56
最大					52年 4.68				52年 1.86	53年 4.67	56年 2.71	54年 5.49

〔注〕 表2～4，11～15より

資料の有無により基準年がちがう場合および空欄がある。

表17　理工学系学生数の諸比率（昼夜計）

調査項目		(i) 理工学系学生の全学生に対する比率						(ii) 理工学系学生数について			
		入学定員			学生数			私立／国立		工学／理学	
		国立	私立	国公私計	国立	私立	国公私計	理学	工学	国立	私立
列記号		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
計算式		I(表11)/A(表2)	K(表11)/B(表2)	L(表11)/C(表2)	G(表14)/M(表2)	H(表14)/N(表2)	I(表14)/O(表2)	表14(B/A)	表14(E/D)	表14(D/A)	表14(E/B)
A期	年 27	19.2 %	14.9 %	17.3 %							
	28	19.3	14.6	17.0							
	29	19.6	14.7	16.9							
	30	20.2	14.9	17.4							
	31	20.7	14.8	17.4							
B期	32	23.4	14.9	18.4			16.4 %				
	33	26.3	15.0	19.5	18.9 %	15.0 %	16.1	1.02	1.78	3.83	6.68
	34	28.1	16.2	20.7	20.3	15.4	16.8	0.97	1.75	4.05	7.30
	35	29.7	16.2	21.3	23.4	16.0	18.1	0.84	1.67	4.00	8.01
	36	31.2	17.0	22.5	25.0	16.7	18.5	0.88	1.72	4.22	8.23
	37	32.7	22.3	25.7	26.3	17.6	19.8	0.94	1.85	4.37	8.60
	38	34.2	23.3	26.8	29.3	18.5	21.1	0.98	1.88	4.58	8.72
	39	35.0	24.1	27.4	30.3	19.3	21.9	1.08	1.97	4.66	8.50
	40	34.9	23.0	26.5	30.9	20.2	22.5	1.20	1.99	4.58	8.18
	41	35.5	22.9	26.5	31.3	20.3	22.6	1.19	2.28	4.40	8.42
	42	36.2	23.6	27.1	31.6	20.9	23.0	1.22	2.47	4.32	8.73
	43	36.7	23.3	27.1	32.3	21.1	23.2	1.27	2.55	4.09	8.26
C期	44	36.7	23.5	27.2	32.9	21.8	23.8	1.25	2.69	4.16	8.95
	45	36.7	23.6	27.1	33.5	22.2	24.2	1.26	2.75	4.11	9.01
	46	36.5	22.7	26.9	33.9	22.5	24.5	1.20	2.87	4.04	9.64
	47	36.4	22.5	26.3	33.8	22.1	24.1	1.24	2.97	4.06	9.71
	48	36.2	22.7	26.4	33.5	21.9	23.9	1.30	2.99	4.00	9.17
	49	36.0	22.7	26.2	33.4	21.6	23.7	1.42	2.97	4.06	8.52
	50	36.0	22.8	26.2	33.3	21.1	23.3	1.38	2.93	4.08	8.67
	51	36.5	22.5	25.8	33.3	20.8	23.0	1.38	2.87	4.11	8.55
	52	36.1	22.4	25.7	33.3	20.6	22.8	1.38	2.84	4.10	8.45
	53	35.8	22.0	25.4	33.3	20.4	22.7	1.48	2.89	4.09	8.20
	54	35.6	21.7	25.2	30.0	20.2	22.6	1.44	2.68	4.28	7.80
	55	35.2	21.5	24.9	32.9	20.1	22.5	1.41	2.52	4.29	7.69
	56	35.0	21.4	24.8	32.8	20.0	22.5	1.39	2.42	4.31	7.49
	57	34.9	21.3	24.6	32.7	20.1	22.6	1.39	2.36	4.35	7.42

表 18　卒

(i) 修業年限4年の学部の卒業率

入学年度	S 48年度入学者卒業率 *						S48年度入学者の全卒業率**	S 49年度入学者卒業率 *				
卒業年度	S 52.3	53	54	55	56以後	計		S 53.3	54	55	56	計
列番号	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
国立	75.7	13.7	3.2	0.9	0.6	94.1	94.2	76.8	11.3	3.0	0.8	93.9
公立	77.4	11.0	2.2	0.7	0.4	91.7		78.4	11.0	2.2	0.6	92.2
私立	72.3	9.8	2.1	0.6	0.3	85.1	85.1	72.4	9.4	2.0	0.6	84.4
国公私立計	73.0	10.5	2.3	0.7	0.3	86.8	86.8	73.3	10.1	2.2	0.6	86.2
内 理学	63.2	15.4	4.0	1.5	0.7	84.8	86.9	63.3	16.6	4.0	1.2	85.0
内 工学	67.9	14.0	3.2	0.9	0.5	86.4	85.7	68.1	13.7	3.1	0.8	85.7
国立理学							90.9					
〃 工学							93.8					
私立理学							83.6					
〃 工学							82.9					
備考	*資料(2), **今回の計算											

(ii) 修業年限4年の学部の卒業者数の計算に必要な修業年限が4年以外の学部の入学者数

調査項目	北大・東大教養課程理科											
	入学定員			入学者数			医学科**					
	資料(1)			資料(2)	関係学科別入学者数推定		国立		私立		国公私立計	
	理学	工学	理科1.2.3.に対応する定員	理科計	理学	工学	入学者数(2)	学部数(1)	入学者数(2)	学部数(1)	入学者数(2)	学部数(1)
列記号	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
年 41	498	1,448	2,761				2,314	24	1,312	13	4,242	46
42	570	1,508	2,893				2,322	24	1,300	13	4,262	46
43	570	1,528	2,938	3,812			2,467	24	1,367	13	4,470	46
44	570	1,491	2,896	2,039	東大入試中止		2,275	24	1,403	13	4,331	46
45	570	1,491	2,896	2,821	556	1,452	2,407	25	1,745	16	4,786	50
46	570	1,491	2,896	2,823	556	1,453	2,468	25	2,043	18	5,175	52
47	570	1,503	2,908	2,877	564	1,487	2,671	26	2,946	25	6,204	59
48	570	1,503	2,908	2,855	560	1,476	2,781	29	3,123	26	6,498	63
49	570	1,518	2,923	2,857	557	1,484	3,318	32	3,291	28	7,214	68
50	570	1,518	2,923	2,860	558	1,485	3,628	33	3,315	28	7,575	69
51	570	1,518	2,923	2,785	543	1,446	3,919	35	3,264	28	7,804	71
52	570	1,518	2,923	2,785	543	1,446	3,897	38	3,259	28	7,832	74
53	570	1,518	2,923	2,769	540	1,438	4,235	38	3,395	29	8,297	75
54	570	1,518	2,923	2,818	550	1,463	4,299	41	3,336	29	8,319	78
55	570	1,518	2,923	2,915	568	1,515	4,522	42	3,244	29	8,452	79
56	570	1,518	(2,908)* 2,923	2,823	550	1,466	4,682	42	3,218	29	8,578	79
57	570	1,518	2,923	2,826	551	1,468	4,683	42	3,214	29	8,582	79
備考	*印資料(10)による募集定員, **筑波大学医学専門学群(S 49年より)と東大医学科推定100名を含む											

業　　　　率

S 50年度入学者卒業率 *				S 51年度入学者卒業率 *			S 52年度入学者 S 56年 3 月卒業率			
S 54.3	55	56	計	S 55.3	56	計				
M	N	O	P	Q	R	S	T *	U **		
%	%	%	%	%	%	%	%	%		
78.3	12.6	2.7	93.6	79.5	11.7	91.2	80.0	80.1		
78.4	10.2	1.9	90.5	80.8	9.5	90.3	82.0			
73.6	8.7	1.9	84.2	75.3	8.6	83.9	76.0	76.1		
74.5	9.4	2.0	85.9	76.1	9.1	85.2	76.9	76.9		
64.9	16.1	3.8	84.8	67.5	14.2	81.7	67.4	69.7		
69.2	12.6	2.8	84.6	69.5	13.0	82.5	69.9	70.9		
							73.2	72.1		
							74.4	74.3		
							63.2	67.3		
							68.2	68.4		

（修業年限 6 年）					国立	公立二部	私立二部	
歯学部 入学者 (2)			国公私立計 医歯系 入学者 (2)	当該年度に医学部を新設した大学 (1)	商船大学 修業年限 4年6ケ月 入学者数 (2)	外国語学部 修業年限4年 入学者 (2)	千葉工大芝浦工大 修業年限 5 年	
国立	私立	国公私立計					入学定員 (1)	入学者推定
M	N	O	P	O	R	S	T	U
267	1,226	1,639	5,881	( )付大学のは同年の10月 1 日付設置	319	385	360	
344	1,337	1,827	6,089		325	357	360	
328	1,351	1,826	6,296		320	323	360	
335	1,382	1,854	6,185		323	331	360	
321	1,696	2,139	6,925	秋田	327	321	360	
331	2,188	2,642	7,817		325	282	360	
326	2,697	3,143	9,347	三重	368	(国公私計 479)	360	
334	2,848	3,302	9,800	(旭川),(山形),(愛媛)	349	288	360	553
324	2,591	3,035	10,249	筑波，浜松，(滋賀)	364	312	420	584
338	2,608	3,066	10,641	(富山),(島根)	364	300	420	589
388	2,506	3,014	10,828	(高知),(佐賀),(大分)	以下修業年限4年	262	420	513
503	2,679	3,302	11,132			303	420	520
618	2,627	3,365	11,662	(福井),(山梨),(香川)		306	420	487
688	2,565	3,373	11,692	(琉球)		282	420	438
850	2,541	3,512	11,964			285	420	422
840	2,519	3,478	12,056			288	420	406
846	2,516	3,481	12,063			270	420	462

Ⅲ 関 連 諸 資 料

表19には戦後38年の総理，景気動向，大学行政の幹部，教育界および一般社会における主な出来事が記してある。

表20には大学財政に関係深い資料を示し，そのうち，大学関係経費の大学という項目には附属病院と附置研究所を含め，国立工業教員養成所と国立養護教諭養成所（以下養成所と一括省略）は省いた。経費の内容は消費的支出，資本的支出，および債務償還費（短期借入金返済額を除く）である。

資料は(21)と(22)を用いたが，資料と年代とによって項目の内容が異るので，引用の際には注意を要する。即ち，大学に病院，研究所，養成所を含むかどうか，あるいは債務償還費の内訳方法，短期借入金返済額を含むかどうか，あるいは経費に上記三項目以外の経費を含むかどうかである。

今回は資料(22)に準じ，Ｓ50年以後は短期借入金返済額を省き，Ｓ49年まではこれを含む金額を記入し，Ｓ46～49年についてはこの両方の場合の金額を併記して，比較対照に供した。(21)と(22)の数値の異る場合には(21)の値を用いた。

項目		総理大臣	景気動向			文部大臣	政務次官	事務次官	大学学術局長	大学課長
A期	年 20	8月　東久邇 10月　原				松村謙三 前田多聞	三島通陽	河原春作 大村清一	49年より大学局長	参考：47年から庶務課は高等教育計画課を改称された
	21	5月　吉田 I				安部能成 田中耕太郎	長野長広	山崎匡輔		
	22	5月　片山				高橋誠一郎 森戸辰男	青木孝義 水江一夫	有光次郎		
	23	3月　芦田 10月　吉田 II				下条康麿	細野，岩木 栗山，小野	井手成三		
	24	2月　〃 III		1ドル360円レート ドッジ予算		高瀬荘太郎	相原，左藤 平島良一	伊藤日出登	劔木亨弘	春山順之輔
	25	〃		朝鮮特需ブーム		天野貞祐	水谷　昇	劔木亨弘	稲田清助	〃
	26	〃				〃	今村忠助	日高第四郎	〃	〃
	27	10月　〃 IV		1人当り国民所得戦前水準回復		岡野清豪		劔木亨弘	〃	〃
	28	5月　〃 V				大達茂雄	広瀬与兵衛 福井　勇	西崎　恵 田中義男	〃	〃
	29	12月　鳩山 1	神武景気			安藤正純	赤城宗徳 天野公義 小高熹郎 寺本広作 竹尾　弌	〃	〃	〃
	30	3月　〃 II 11月　〃 III				松村謙三 清瀬一郎		〃	〃	〃
	31	12月　石橋		もはや戦後ではない（経済白書）		灘尾弘吉	稲葉　修	〃	〃	〃
B期	32	2月　岸　I		三種の神器（電器） なべ底不況		松永　東	臼井荘一	**稲田清助**	**緒方信一**	〃
	33	6月　〃 II				灘尾弘吉	高見三郎	〃	〃	〃
	34	7月　池田 1 12月　〃 II	岩戸景気	東証ダウ1000円突破 貿易・為替自由化計画大綱 国民所得倍増計画決定		橋本竜伍 松田竹千代	〃 宮沢喜一	〃	〃	〃
	35	〃			高度成長期	荒木万寿夫	大坪保雄	**緒方信一**	**小林行雄**	〃
	36	〃				〃	纐纈彌三 長谷川　峻	〃	〃	村山松雄
	37	〃				〃	田中啓一	**内藤誉三郎**	〃	〃
	38	12月　〃 III		オリンピック景気		灘尾弘吉	八木徹雄	〃	〃	〃
	39	11月　佐藤 I				愛知揆一	押谷富三	小林行雄	杉江　清	井内慶次郎
	40	〃		40年不況		中村梅吉	〃 中野文門	福田　繁	〃	吉里邦夫
	41	〃	いざなぎ景気	3C（新三種の神器）		有田喜一	谷川和穂	〃	〃	〃
	42	2月　〃 II		GNP自由世界3位		劔木亨弘 灘尾弘吉	〃 久保田円次	斎藤　正	天城　勲	説田三郎
	43	〃		〃　2位		坂田道太	久保田藤磨		宮地　茂	〃
C期	44	〃		外貨準備34億ドル突破				天城　勲	村山松雄	吉田寿雄
	45	1月　〃 III				〃	西岡武夫	〃	〃	〃
	46	〃	円切上げ不況	1ドル308円新レート 外貨準備150億ドル突破		高見三郎	渡辺栄一	村山松雄	木田　宏	大崎　仁
	47	7月　田中		ニクソンショック		稲葉　修 奥野誠亮	内海英男 河野洋平	〃	〃	〃
	48	〃	石油ショック不況	為替変動相場制			藤波孝生	〃	〃	〃
	49	11月　三木		狂乱物価		三原朝雄 永井道雄	山崎平八郎	岩間英太郎	井内慶次郎	〃
	50	〃		スタグフレーション	安定成長期		〃 笠岡　喬	〃	〃	〃
	51	12月　福田				海部俊樹	渡関恒三 唐沢俊三郎	木田　宏	佐野文一郎	〃
	52	〃				砂田重民	近藤鉄雄	〃	〃	滝沢博三
	53	12月　大平		1ドル170円台に入る（円高）		内藤　三郎	高村坂彦	井内慶次郎	〃	〃
	54	〃						〃	〃	〃
	55	7月　鈴木		電力料金大巾値上		谷垣専一 田中竜夫	三塚　博 石橋一弥	諸沢正道	宮地貫一	斎藤諦淳
	56	〃		11月始め1ドル278.10円 粗鋼製産1億トンを切る 逆オイルショック		〃	〃	〃	〃	〃
	57	11月　中曽根				小川平二 瀬戸山三男	玉生孝久 大塚雄司	三角哲生	〃	坂元弘宣
		〃								

年　の　日　誌

教　育，ノーベル賞	政治・経済，文化・科学・技術・災害
	原爆完成，無条件降伏　枕崎台風
男女共学発足	新憲法，新円切替　南海地震
六三制発足，日教組結成，大学基準協会設立，当用漢字音訓表発表	チャーチル「鉄のカーテン演舌」　キャスリン台風
新制高校発足　礼文島で金環食	米ソ冷戦激化，ベルリン封鎖，南北朝鮮成立　福井地震
新制大学，日本学術会議発足，　湯川博士ノーベル賞	東西ドイツ成立，中華人民共和国成立，法隆寺壁画焼失
日の丸，君が代使用通達	朝鮮戦争始まる，警察予備隊創設，レッドパージ，金閣寺全焼
天野文相「静かな愛国心」，小学校新入児童に国語・算数教科書無償交付	マッカーサー解任　ルース台風
中央教育審議会設置　明神礁爆発，十勝沖地震	対日平和・安保條約発効，保安庁設置，水爆実験成功，
テレビ放送開始，文部省報告書「わが国教育の現状について」	スターリン死去
中教審教育の中立性維持に関して答申，日教組反対	第五福竜丸ビキニ水爆被爆，毛中国国家首席　洞爺丸台風
学校給食法公布，偏向教科書の摘発開始，中教審私学振興方策につき答申	春斗共斗会議結成，両派社会党統一，自由民主党結成
	ハンガリー事件，スエズ戦争，国連加盟
科学技術系 8000 人の学生増募，昭和基地建設に着手，私大審議会私立大学乱立防止建議	ソ連人工衛星スプートニク成功，
中教審教員養成制度改善方策答申，日教組私大協反対	ドゴール内閣成立　狩野川台風
ＮＨＫ教育テレビ開始，第１回教育白書「わが国の教育水準」	カストロ革命，皇太子結婚，中ソ対立へ，ソ連ロケット月面到達，月の裏側撮影　伊勢湾台風
経済審議会所得倍増計画中に教育計画を取上げ	ＯＰＣＥ設立　チリ地震津波
科技庁　経団連　全国知事会 科学技術者養成，技術教育の振興，高校生急増対策	ケネディー大統領，ライシャワー大使，ガガーリン少佐宇宙初飛行，防衛庁設置
義務教育教科書の無償交付始まる。高専設置	米ベトナム関与開始，キューバ危機
高等教育研究会発足大学生急増対策検討，能研テスト	新産都市 13，工業整備特別地区 6 ケ所指定，ケネディー暗殺 テレビ宇宙中継始まる　裏日本豪雪
私大生急増に国庫助成要請， 国立大学特別会計，　朝永博士ノーベル賞	東海道新幹線開業，東京オリンピック開催　新潟地震
学術会議私大助成勧告，文部省 83000人の学生増募対策	戦後初の赤字国債，米軍北爆開始，レオーノ中佐宇宙初遊泳
中教審「期待される人間像」	人口1億突破，日本原発営業運転開始，中国文化革命，航空大惨事続発
	公害対策基本法公布，ＥＣ発足，吉田茂死去
東大，日大等51大学で紛争，　川端康成氏ノーベル賞	小笠原日本復帰，ソ連チェコへ侵入，米国北爆全面停止
安田講堂封鎖解除，東大，東京教育大（除体育学部）入試中止，紛争大学７月 112 校，大学臨措置法成立	アポロ11号で人類初月着陸　**49年放射線もれ，小野田氏帰国
高校卒業式紛争多発，三無主義* 私大等経常費補助開始	大阪万博開催，中国人工衛星打上げ，ナセル死去
学費値上げで55大学に紛争，学校法人会計基準制定	環境庁発足，ニクソンドル防衛対策
学制 100 年式典，中等学校の荒廃問題化，私大連盟財政白書	沖縄本土復帰，ニクソン訪中，田中訪中国交正常化，横井氏帰国，高松塚・馬王推古墳発見
筑波大学発足，　江崎博士ノーベル賞	英他３国ＥＣ加盟，ペルシャ湾岸諸国産油削減，石油危機
私大の８割が50年度学費３～５割上げ決定，佐藤前首相ノーベル賞	狂乱物価，エチオピア革命，ニクソン辞任，米国金解禁，「むつ」**
学費値上げで紛争多発，私大助成法成立，企業採用取消多発	山陽新幹線全通スエズ運河８年ぶりに再開，沖縄海洋博
高等教育進学率極大，専修学校発足，バイキング火星に軟着陸	ロッキード献金問題発覚，周毛死去，ＯＰＥＣ原油値上げ
長岡，豊橋技術科学大学設置，私大学生定員増届出制より許可制となる　有珠山噴火	日米カラーテレビ自主規制，専管水域200カイリ時代，中国四人組追放
上越，兵庫教育大学設置	成田空港開港，ＯＰＥＣ値上げ　宮城県沖地震
共通一次入試開始，大学設置審「高等教育の計画的整備について」，　太安万侶の墓発見	イラン革命，米スリーマイル島で原発放射能もれ，ソ連アフガン進攻
校内，家庭内暴力事件増発，　五無主義*	電力料金大巾値上げ，チトー死去，自動車生産世界一，対米欧貿易摩擦激化，アフガン進入，ポイジャー土星に接近
第二次臨時行政調査会発足，　福井博士ノーベル賞	内閣２月７日を「北方領土の日」に，通産省テクノポリス（高度技術集積都市）16地区選定，スペースシャトル成功
教科書検定問題（中国・韓国の抗議）	東北上越新幹線開通，フォークランド紛争，惑星直列ショー
*三無は無気力，無責任，無関心，五無は更に無感動，無作法	58年　日本海中部地震・津波，三宅島噴火

〔注〕 項目の配列順および境界線の点線は目安であって，厳密なものではない

表20 学校経費，授業料，科学研究

調査項目		国立大学経費		公立大学経費			私立大学経費			
		大学	短大	大学	短大	国庫補助金*	大学	短大	国庫補助金*	地方補助金*
列記号		A	B	C	D	E	F	G	H	I
		百万円	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
A期	25	14,130	–	3,528	177	12	5,566	392	4	
	26	16,445	–	3,879	257	0	6,692	452	55	
	27	19,450	11	4,439	514	8	6,925	841	126	
	28	24,840	32	5,524	679	20	9,369	1,402	167	
	29	27,595	56	5,852	704	45	11,483	1,543	177	
	30	29,028	105	6,438	788	34	13,645	1,842	158	
	31	31,328	136	6,829	796	25	16,361	1,917	214	
B期	32	34,547	157	7,629	795	9	18,274	2,079	258	
	33	37,022	210	9,289	860	8	21,794	2,377	598	
	34	41,434	232	10,045	932	36	25,475	2,598	841	
	35	48,353	309	12,241	1,182	8	30,839	3,606	1,260	
	36	61,078	541	14,087	1,748	10	56,067	8,203	1,640	661
	37	72,853	739	15,894	1,851	18	73,408	10,298	2,108	1,115
	38	86,630	774	19,385	1,969	36	87,428	12,768	2,207	77
	39	116,721	681	22,791	2,227	56	107,734	16,336	2,447	229
	40	140,517	769	26,042	2,801	106	146,570	24,229	2,776	112
	41	167,861	776	31,509	3,551	161	183,677	37,021	3,436	157
	42	194,432	978	31,910	3,719	195	209,966	42,491	4,240	268
	43	216,545	1,180	33,555	4,485	164	234,200	45,967	7,118	320
C期	44	232,839	1,243	37,030	4,880	195	261,835	49,687	7,902	425
	45	267,030	1,474	44,293	6,041	234	293,829	53,977	15,941	703
	46	295,591 295,158	1,814	53,459	7,491	252	281,412 272,452	50,120 46,842	20,986	834
	47	331,606 331,141	2,373	59,342	8,628	326	345,631 335,507	59,691 57,128	31,512	1,689
	48	386,761 386,265	2,922	66,032	9,859	1,663	475,798 457,250	84,741 83,845	47,824	9,923
	49	520,170 519,472	4,577	80,354	12,952	2,193	612,802 577,880	99,682 92,939	74,851	4,998
	50	598,997	5,787	88,783	13,934	2,851	688,705	115,936	103,338	5,929
	51	684,863	7,362	97,592	14,891	3,268	812,514	131,974	132,220	6,454
	52	792,260	8,470	109,624	15,985	3,965	927,265	154,377	163,340	7,779
	53	897,117	8,729	117,335	18,392	3,830	1,036,227	178,085	218,498	9,028
	54	978,888	8,884	131,409	20,350	3,623	1,142,520	193,654	247,142	11,612
	55	1,061,599	10,879	145,238	23,342	4,240	1,328,070	220,360	268,611	11,321
	56	1,132,274	10,994	172,167	25,284	4,038	1,471,988	243,826	291,945	11,099
	57									
備考		大学経費には附置研究所および附属病院の経費を含む。F，G列S 46～49 の上，下二段の意味は本文表20の説明参照 *大学，短大合計								

費，日本育英会給貸与総額の変遷

授業料（昼間学部）(17')				文部省[21,22,29]	日本育英会[27,21,22]		年度
国立	公立	私立	私立（理科系）	科学研究費等**	給与人員	貸与総額	
J	K	L	M	N	O	P	
円	円	円	円	百万円	千人	百万円	
3,600				426	111	1,511	25
〃				451	159	2,352	26
6,000				490	184	2,946	27
〃				700	200	3,325	28
〃	都立大 / 横浜市立大			679	218	3,936	29
〃				859	228	4,221	30
9,000	12,000 / 12,000	23,567		843	227	4,413	31
〃	〃 / 〃	25,213		1,133	220	4,503	32
〃	〃 / 15,000	27,351		1,322	221	4,716	33
〃	〃 / 〃	28,641		1,469	230	4,938	34
〃	〃 / 〃	31,773		1,714	232	5,141	35
〃	〃 / 〃	28,169	回答率	2,195	244	5,925	36
〃	〃 / 〃	44,671	(a) 60.2％ (b) 71.2％	2,523	249	7,086	37
12,000	〃 / 〃	51,756		2,756	266	9,049	38
〃	〃 / 〃	61,746		2,926	280	10,781	39
〃	15,000 / 〃	68,023	78,701	3,071	294	11,788	40
〃	〃 / 〃	74,617	87,929	3,751	303	13,016	41
〃	〃 / 〃	77,110	(a) 99,156	4,156	312	15,268	42
〃	〃 / 〃	82,265	(b) 96,756	5,009	318	16,513	43
〃	〃 / 〃	84,048	98,222	5,986	319	16,812	44
〃	〃 / 〃	85,666	99,964	7,182	319	18,761	45
〃	17,703	91,985	107,773	8,581	317	20,354	46
前期 6,000 後期 18,000	24,600	104,490	123,781	9,980	314	25,094	47
36,000	27,600	119,769	138,384	11,773	315	27,954	48
〃	〃	131,792	151,518	13,902	320	31,921	49
〃	27,847	182,677	213,612	16,350	329	38,995	50
前期 18,000 後期 48,000	66,442	211,844	259,987	19,048	335	45,112	51
96,000	78,141	248,066	293,479	22,035	340	51,245	52
144,000	110,691	286,568	323,673	26,103	349	61,328	53
〃	134,618	325,190	370,685	30,042	361	75,395	54
180,000	160,588	355,156	401,231	31,687	378	92,450	55
〃	174,706	380,253	428,282	34,905 §	394	103,540	56
216,000	195,882			38,000 §		110,341	57

** 科学研究費等は科学研究費交付金，科学試験研究費補助金，研究成果刊行費補助金の合計。§印は予算

表21　参　考　統

項目		人口(10月1日)	出生数	死亡率	歳出決算		国債発行	全国銀行	GNP		実質経済成長率	消費者物価指数*
					一般会計	文部省所管	(新規)	予金(年末)	総額	一人当り		
列記号		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
	年度											
A期	21	千人 72,147	千人	対人口10万人	億円 1,152	億円 23	億円 278	億円 1,449	10億円 474	円	%	
	22	75,750		1,457.4	2,058	99	325	2,344	1,309		8.4	
	23	80,002	2,682	1,188.4	4,620	296	705	5,054	2,666		13.0	18.3
	24	81,773	2,697	1,156.2	6,994	384	770	7,920	3,375		2.2	24.1
	25	83.200	2,337	1,087.6	6,333	220	9	10,486	3,947		11.0	22.4
	26	84.541	2,138	992.0	7,498	312	251	15,063	5,482	64,868	－	26.1
	27	85,808	2,005	891.1	8,739	386	878	22,238	6,373	73,270	11.7	27.4
	28	86,981	1,868	887.6	10,172	1,073	995	27,076	7,526	81,472	7.7	29.2
	29	88,239	1,770	817.2	10,408	1,202	52	30,367	7,825	89,028	2.8	31.1
	30	89,276	1,731	776.8	10,182	1,261	26	37,243	8,865	96,904	10.8	30.8
	31	90,172	1,665	802.6	10,692	1,324	16	47,642	9,951	108,153	6.1	30.8
B期	32	90,928	1,567	826.1	11,877	1,489	116	55,048	11,249	122,178	7.8	31.8
	33	91,767	1,653	743.6	13,316	1,584	232	64,840	11,785	125,887	6.0	31.8
	34	92,641	1,626	742.1	14,950	1,752	794	74,136	13,609	139,900	11.2	32.0
	35	93,419	1,606	756.4	17,431	2,103	81	88,722	16,207	166,180	12.5	33.2
	36	94,287	1,589	737.8	20,635	2,528	55	103,324	19,853	203,405	13.5	34.9
	37	95,181	1,619	746.2	25,566	3,007	34	121,178	21,660	223,404	6.4	37.3
	38	96,156	1,660	697.6	30,443	3,668	373	156,481	25,592	255,314	12.5	40.1
	39	97,182	1,717	692.6	33,110	4,064	427	178,462	29,662	298,522	10.6	41.7
	40	98,275	1,824	712.7	37,230	4,671	2,927	206,531	32,982	326,283	5.7	44.5
	41	99,036	1,361§	676.7	44,592	5,296	7,684	237,900	38,873	372,531	11.6	46.8
	42	100,196	1,936	677.5	51,130	6,016	7,692	266,671	45,897	436,471	13.1	48.6
	43	101,331	1,872	681.1	59,371	6,756	5,731	310,123	54,577	511,019	13.8	51.2
C期	44	102,536	1,890	680.0	69,178	7,553	5,015	359,789	64,514	584,034	12.3	53.9
	45	103,720	1,934	691.4	81,877	8,846	6,454	413,088	75,524	684,133	10.2	58.0
	46	105,145	2,001	656.0	95,611	10,360	13,089	522,757	83,166	757,215	5.6	61.5
	47	107,595	2,039	646.6	119,332	12,277	20,601	660,378	96,884	849,408	10.4	64.3
	48	109,104	2,092	656.4	147,783	14,920	19,327	744,172	117,258	1,022,575	6.5	71.9
	49	110,573	2,030	649.4	190,996	21,144	24,648	810,916	139,219	1,202,066	−0.0	89.4
	50	111,940	1,901	631.2	208,609	24,796	55,091	929,213	153,126	1,306,181	3.2	100.0
	51	113,089	1,833	625.6	244,676	28,024	73,867	1,046,484	171,815	1,458,655	5.9	109.3
	52	114,154	1,755	608.0	290,598	32,078	101,420	1,152,386	190,713	1,631,210	5.8	118.1
	53	115,174	1,709	607.6	340,960	36,736	112,459	1,310,489	209,248	1,780,318	5.7	122.6
	54	116,220	1,649	597.3	387,898	(12,043) 40,506	134,720	1,407,448	224,777	1,909,206	6.1	127.0
	55	117,060	1,616	616.8	434,050	(13,086) 43,650	141,702	1,529,783				137.1

備考　*昭和50年を100とする，昭和9～10年を1とすると昭和50年の物価指数は988.8。
（　）内は国立学校特別会計外数，§丙午

計　資　料

賃上率	エンゲル係数	大学卒初任給	乗用車・バス・トラック生産台数	乗用車・バス・トラック輸出額	粗鋼生産量	鉄鋼輸出額	全輸出額（通関）	石油輸入 数量	石油輸入 金額	全輸入額（通関）	年度
L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	
%	%	円	台	百万ドル	千トン	百万ドル	百万ドル	千kl	百万ドル	百万ドル	
	66.4				557		103	27		306	21
	63.0		左肩の数字は乗用車の%		952		174	3		526	22
	60.4				1,715		258	0		684	23
	60.1			0.5	3,111	32	510	26	1	905	24
	57.4			0.1	4,839	72	820	1,466	25	974	25
	51.7		17,616	1.9	昭11 5,223 6,502	206	1,355	2,925	67	1,995	26
	48.3		16,791	2.3	6,988	263	1,273	4,265	102	2,028	27
	45.0		16.710	3.1	7,662	140	1,275	5,927	120	2,410	28
	45.5	10,132	28,971	2.2	7,750	167	1,629	7,416	134	2,399	29
	44.5	10,657	53.7% 35,573	11.9% 5.6	9,408	259	2,011	8,502	149	2,471	30
	42.9	10,780	71,414	8.0	11,106	223	2,501	11,587	224	3,230	31
	41.9	10,880	千台 124	18.5	12,570	209	2,858	14,792	323	4,284	32
	4　2	11,790	139	13.7	12,118	250	2,877	16,515	331	3,033	33
	39.8	12,190	175	35.9	16,629	253	3,456	22,111	385	3,599	34
8.7	38.8	13,080	42.8 445	22.8 69.9	22,138	388	4,055	31,121	465	4,491	35
13.8	37.7	15,690	828	94.7	28,268	380	4,236	38.817	539	5,810	36
10.7	36.7	17,815	1,094	94.8	27,546	531	4,916	46.027	621	5,637	37
9.1	36.4	19,380	1,286	109.7	31,501	702	5,452	59.561	789	6,736	38
12.4	35.7	21,190	1,641	52.0 147.8	39,799	909	6,673	72,179	929	7,938	39
10.6	36.3	22,980	39.7 1,823	57.6 200.3	41,161	1,290	8,452	84,143	1,047	8,169	40
10.6	35.1	24,890	2,143	265.1	47,784	1,293	9,776	99,336	1,200	9,523	41
12.5	34.5	26,150	2,910	378.1	62,154	1,272	10,442	120,622	1,457	11,663	42
13.6	33.7	29,080	52.7 3,816	631.5	66,893	1,712	12,972	139,830	1,685	12,987	43
15.8	32.8	32,406	4,503	894.8	82,166	2,165	15,990	167,428	1,907	15,024	44
18.5	32.4	37,400	62.9 5,144	73.5 1,229	93,322	2,844	19,318	197,108	2,236	18,881	45
16.9	31.6	43,000	5,844	2,308	88,559	3,542	24,019	222,490	3,048	19,712	46
15.3	31.3	49,900	6,102	2,808	96,900	3,610	28,591	249,193	3,927	23,471	47
20.1	30.4	57,000	7,063	3,246	119,322	5,304	36,930	289,699	6,000	38,314	48
32.9	31.0	67,800	6,724	4,424	117,131	10,758	55,536	278,391	18,898	62,110	49
13.1	30.6	83,600	70.5 6,706	75.3 5,345	102,313	10,176	55,753	263,374	19,644	57,863	50
8.8	30.4	91,700	7,189	7,758	107,399	10,485	67,235	267,755	21,185	64,799	51
8.8	29.7	101,000	8,511	10,048	102,405	10.519	80,495	278,017	23,573	70,809	52
5.9	29.2	105,500	9,330	13,502	102,105	11,855	97,548	270,650	23,433	79,343	53
6.0	28.1	109,300	9,838	15,083	111,748	14,113	103,032	281,203	33,471	110,672	54
6.7			66.7 11,269	77.5 20,796	111,395	15,454	129,807	254,448	52,763	140,528	55
			56年	24,515		16,609	152,030	227,444	53,343	143,290	56

謝　　　　　辞

この資料の収集は昭和53年の理工系学部教員の年令構造の調査から始まり，当時の広島工業大学の松本京子秘書にご協力いただいたことを厚くお礼申し上げる。

その後，資料を周辺部に拡大するにつれ，広島大学の大学教育研究センター，図書館，教育学部と経済学部の図書室，文部省の大学課，調査統計課と図書館，国会図書館，広島県庁の教育委員会と行政資料室，中国電力ＫＫの経済研究所，東洋経済新報社その他各方面の方々のお世話になったが，お名前すべてを掲げて謝辞が述べられないことをお許しいただきたい。

地方在住の個人の力では限界があって，同じ事項に対して異る数字のある場合，あるいはその他判断に苦しむ資料に対して，結論を下すまでに深入りできなかったことを遺憾に思いつつ併記して，今後これらの資料を利用される向に対して，ご参考に供する次第である。

S 58. 7. 31 記

参 考 資 料 と そ の 注

(1) 『全国大学一覧』文部省大学局大学課監修，毎年文教協会発行，昭和57年度まで。

(2) 『学校基本調査報告書（高等教育機関の部）（指定統計第13号）』毎年文部省大臣官房調査統計課編，大蔵省印刷局発行，昭和57年度まで。

(2′) 『同上昭和56年度速報付録』（あるいは内部資料）。

(3) 『日本の教育統計』（新教育の歩み　昭和23～40年）昭和41年3月，文部省統計局，MEJ 6632。

(4) 『教育統計資料集　異年編（昭和23～44年）』昭和45年3月，文部省大臣官房統計課，MEJ 6773。

(5) 『日本の教育統計（明治6年－昭和45年）』昭和46年4月，同上，MEJ 6796。

(6) 『戦後30年学校教育総覧』（昭和55年7月25日）文部省大臣官房調査統計課監修，全国教育調査研究協会編集，株式会社　ぎょうせい発行。

(7) 『高等教育の計画的整備について』昭和54年12月14日，大学設置審議会大学設置計画分科会。

(8) 『国公私立大学学科別学生入学定員調（附学科数調）』昭和52年5月2日現在，大学局大学課。

(9) 関正夫「日本における理工系大学制度の展開－1950～1980年，学部・学科構成の変遷に関して」『大学論集』第10集1981年11月，pp39～64。

(10) 「全国大学受験年鑑」『蛍雪時代臨時増刊』昭和56年12月。

(11) 『全国短期大学・高等専門学校一覧』文部省大学局技術教育課監修，毎年発行。

(12) 『共通一次試験，昭和58年度版』大学入試センター。

(13) 『学校教員統計調査報告書』指定統計第62号，3年毎に文部省大臣官房調査統計課編。

(14) 『全国大学職員録（国公立大学編，私立大学編）』昭和54年版　広潤社。

(15) 前川力「理工学系私学管見」『日本物理学会誌』34（1979）11号，pp912～915。

(16) 『私立大学における教育・研究の質的充実と教授・研究者に関する調査結果報告』昭和55年12月3日，私立大学協会大学事務研究委員会編。

(17) 日本私立大学協会主催「学校法人の運営等に関する協議会（昭和56年1月23日）の資料」文部省管理局編。

(17′) 日本私立大学協会主催「大学事務局長研修会（昭和56年10月20～24日）資料私立大学振興等に関する資料」私大協編。

(18) 青木健一「オーバードクター問題－深刻化する学術体制の危機」『自然』（中央公論社）昭和55年11月　pp52～61。

(19) 日本工業教育協会文教政策委員会「オーバードクター問題からみた工学系課程博士の実態調査報告」『日本工業教育協会誌』29巻1号（昭和56年1月），pp1～63。

(20) 「大学設置基準（昭和31年10月22日文部省令第28号およびその後の改訂），「大学基準研究協議会の大学設置基準改善要綱（昭和40年3月31日）」その他。

(21) 『文部省年報』（毎年度）文部省。

(22) 『文部統計要覧』（昭和32年より毎年）文部省。

(22′) 『地方教育費調査』文部省。

(22″) 『私立学校の財務状況に関する調査』文部省。

(23) 『日本統計年鑑』（毎年）総理府統計局。

(23′) 『財政統計』（毎年）大蔵省主計局調査課編。

(24) 「戦後35年の全データ」『週刊東洋経済』昭和55年8月16日，pp70～85。

(25) 『昭和の国勢総覧』上・下巻，昭和55年11月東洋経済新報社。

(26) 『日本教育年鑑』日本教育新聞社編　KKぎょうせい発行，昭和49～52年の間は『教育年鑑』

昭和53年より現在名。

(27)　『日本大学大鑑』（毎年度）日本学術通信社。

(28)　「図説：日本の大学教育」日本リクールトセンター出版部『キャリアガイダンス』1975・4 28p。

(29)　『科学研究費（昭和21〜34年度）資料編』科学技術制度史編集委員会編，昭和35年学振刊。

(30)　尾形憲『教育経済研究序説ー私立大学の財政』昭和53年12月８日，東洋経済新報社。

資料(1)には大学，学部，学科別の入学定員とそれらの創立，改廃等の年月日と，それらをまとめた統計表「大学に関する統計表」がある。この統計表には大学数調，大学設置年度調，大学学部調，学部別入学定員調および大学院に関する同様な調査等がある。

資料(1)はＳ25年度版以降のものを調査したが，Ｓ28年度版は文部省内にもなく，文部省図書館ではＳ25，26，27年度版をそれぞれＳ26，27，28年度と訂正して，Ｓ26年度以降が揃った形となっている。大学課はＳ29年度版を28年度と訂正，30年度版の第１版をＳ29年度版に，第２版をＳ30年度版としている。ただし第１版の統計表はＳ29年４月現在で大学数調と新制大学設置年度別表だけで，大学学部数調および学部別一年当学生定員調はない。そして，Ｓ30年４月調の訂正挿入紙がついている。第２版の方は本文も第１版が訂正されており，統計表の調査日はＳ30年12月現在となり，学生定員調もついている。

このように，統計表の始めに調査年月日の記入があるが（Ｓ27年度版までは諸統計資料で調査日のちがうことがあり，それぞれに記入されていることがある），本文中の入学定員の調査日のことについては記述がない。各大学の学部の創立年月日のうち，一番おそい年月日によって判断することも考えられるが，過去のすべての年度についてその調査を行うことは，繁にたえない。

各年度版の統計表の調査日は表２に示してある通りまちまちであるが，調査日から見てＳ20年代後半の取扱いは文部省図書館の取扱い方によった。

全国大学一覧にはＳ49年までは「一学年当学生定員」という言葉も使われているが，Ｓ50年からは「入学定員」のみが使われている。入学定員の他に「総定員」という数もあって学科，学部，大学の設置申請に当っては提出書類に記入することになっているが，総定員の発表されている資料は殆んどない（表４Ｐ列参照）。修業年限が４年（４年６ケ月，５年，６年）の場合には，総定員は４年（４年６ケ月，５年，６年）間に亘って入学定員だけづつ増加するが，編入学枠があったり，途中で定員増が行われた場合に計算が複雑で，資料(1)からこれを求めることは繁雑である。総定員は表４に出てくる学生数の定員超過率計算の基礎となる数字なので，資料(1)に付記しておいていただきたい数字である。

資料(2)には入学定員，入学志願者数，入学者数，在学生数，卒業者数が記載されている。始めは卒業者数以外は学部別の集計，卒業生は関係学科別の集計になっていた。その後，入学定員以外には関係学科別の集計も加えられたり，関係学科別だけに変更されたりしたが，卒業者数だけは関係学科別で一貫している。それから，これらの内容（国・公・私立別，昼間部・夜間部別等）も年によって異り，すべての資料を同一のカテゴリーで，同じ詳しさで整理することはできない。しかも，入学定員はＳ42年までは学部別の資料が出ているが，43年からは掲載されていない。

理学系，工学系にもいろいろな学部名，学科名があり，また，学部名，学科名からは内容が必ずしもはっきりしない場合もあるので（詳細は表７〜10の解説参照），高等教育の基本的な計画を立てるには，学部・学科名別の資料よりも関係学科別の資料の方が重要である。

資料(1)と(2)の本質的な相違は，前者は大学課監修なので文部省の公式な資料と見做されるのに対し，後者は調査統計課が各大学に調査表を送り，毎年５月１日の情況の回答によって作成したものである点である。

入学定員以外は各大学からの報告によらねば判明しない数字であるが，入学定員は両者が一致すべきものである。仄聞するところによると，この両者の一致しないことが出てくるので，資料(2)から入学定員が省かれる様になった模様である。

入学定員には，文部省に届けた定員の他に学内定員，募集定員という様なものがあって，調査表には文部省へ届出の定員を記入することになってはいるが，相違が生ずる一因になっていると思われる。

資料(13)は始め学校教員調査報告書としてＳ22年より３年毎に，すなわち22，25，28，31，34，37，40年に発行され，これに平行して学校教員需給調査報告書がＳ28，31，34，37，38，41年に発行された(41年版までには大学関係なし)。この両者が併合され，学校教員需給調査報告書の名で43年に発行された。これが学校教員統計調査報告書と名をあらためて46，49，52年と３年おきに発行されて今日に至っている。これは非売品であるが，県教育委員会には寄贈されて揃っている。

資料(2)と(13)はＳ25年までは文部省年報(資料(21))に包括されているが，その次からは独立した印刷物となった。

資料(6)は資料(2)〜(5)，(21)，(22)その他を総括した形のもので便利な資料であるが，理学，工学に分けた資料を求めることになると資料(2)にもどらざるを得ないし，相互に一致しない場合のあることはその都度指摘しておいた。

資料(13)では，大学教員の個別調査が行われ，10月１日の満年令の５年区分別による諸統計がとられている。また，資料(16)には私立大学の学部系統別の年令(12月31日)の５年区分の統計がとられている。各大学，学部別の教員年令構成を調べるには資料(14)を整理する以外に方法がない。

資料(14)には全大学の教員が各大学・学部別に，その専門分野と共に出身大学と生年が記載されているので12月31日の年令が分かる。国立大学では定年制が確立されていて定年後は資料(14)には記載されていないが，私立大学の場合は複雑である。私立大学の場合にも国立大学と同様なところもあるが，教授についてみると，外部には教授として発表される者に，正規の教授，国公立大学・官公庁・会社などを定年退職後に着任，別途の俸給表が適用されるグループ，定年後も嘱託教授として更に別途の俸給表が適用され，中には非常勤に近いと見做される者，大学の設置基準上必要な要員といろいろな種類があり，特例，特任その他いろいろな呼称が学内では用いられていることがある。これを別の見方をすると，私学経常費補助金の対称となる教授と，そうでない教授とに区別される。従って，私学の場合の記載されている教員の均質性にはいささか不安があるが，その間の事情は各大学で異るので，資料(14)からは分らない。また，この資料は原則的には助手を加えていないが，記載されている大学もある。

資料(16)私立大学協会が行った調査であるため，私立大学協会加盟の211大学に対して行われ，私立大学連盟加盟69大学，私立大学懇話会加盟大学など107大学は含まれていない。対象となった大学の種類と回答率は次表の通りである。

表　大学の種類と調査回答率

大学の種類	調査依頼大学数	回答数 54年末	回答率(%)
総合大学系(医歯学部なし)	16	13	81.3
総合大学系(医歯学部あり)	7	5	71.4
法政経商営文系	75	62	82.7
薬理工農獣水産系	53	42	79.2
医歯系	13	11	84.6
家政・体育系	29	20	69.0
芸術(美術・音楽を含む)系	17	7	41.2
合計	211	160	76.0

この調査における教員の年令には，12月31日現在と5月1日現在の二種類があるので，資料(13)，(14)を含め5月1日，10月1日および12月31日の三種類があることになるが，定年制を設けている場合には3月31日の年令による場合が大部分なので，3月31日の年令の方が現在の学年歴にはより適切であるように思われる。

また，5年区分の区切り方については，(13)では例えば25～29才，30～34才，……の区切り方を，(16)では26～30才，31～35才，………の区切り方が用いられており，この調査は資料(16)が発表される前から始められていたので，資料(13)の方式によっている。

資料(17)，(17')は私立大学の学生関係と財務関係の資料が多く，表4の総定員，表19の授業料等はこれによった。

資料(21)，(22)は資料(2)～(6)と相補的であると共に，**資料(23)**以下の資料をも含めて，Ⅲの基礎資料となった。

表と図の一覧表

表1　理工系学部の設立時代別の教員（講師以上）の年令構成
表2　大学数，学部数，教員数
表3　学部学生（昼夜計）関係資料
表4　学部学生（昼間学部）関係資料
表5　大学学部以外の高等教育機関の学生数，入学者数
表6　進学率，志願率，合格率
表7　大学課と調査統計課の学科区分の対応
(i)　昭和52年度学部入学定員総括表と調査統計課の大分類との対比
(ii)　大学課の学部・学科区分を調査統計課の区分へ移す時の処置および調査統計課の区分では不明の場合
表8　大学課の分類による理学関係学部・学科別入学定員（国立，公立）
表9　大学課の分類による工学関係学部・学科別入学定員（国立，公立）
表10　大学課の分類による私立大学における理学，工学別入学定員
表11　理学系，工学系別入学定員（昼夜計）
表12　〃　〃　〃　（昼間学部）
表13　〃　〃　入学志願者数，入学者数
表14　〃　〃　学生数
表15　〃　〃　卒業者数
表16　昭和31年度を基準とする大学の拡大率
表17　理工系学生数の諸比率（昼夜計）
表18　卒業率
(i)　修業年限4年の学部の卒業率
(ii)　修業年限4年の学部の入学者数の計算に必要な
表19　戦後35年の日誌
表20　学校経費，授業料，科学研究費，日本育英会給貸与総額の変遷
表21　参考統計資料

図1　理工系学部の設立時代の相違による教員の年令構成の相違（年令5才区分毎の平均値と分散範囲）表1より
図2－1　国立大学教員の職名別年令別人数　資料(13) S 43年，S 52年より
図2－2　私立大学教員の職名別年令別人数　資料(13) S 43年，S 52年より
図3　大学教員の職名別年令構成（国立と私立の比較　資料(13) S 43年，S 52年より
図4　大学教員の職名別年令構成（国立，私立別，S 43年とS 52年の比較）　資料(13) S 43年，S 52年より
図5　理工学系教員および理工系学部教員の年令構成
5a　理工学系教員の年令構成の比較（含助手）　資料(13) S 43年，S 52年より
5b　私立大学理工系学部教員の職名別年令構成（含助手）　資料(16)より
5c　私立大学理工系学部教員の年令構成（除助手）　資料(14)，(16)より
図6　大学教員の学部系別あるいは専門分野別の年令構成
6a　私立大学教員の学部系別の年令構成（含助手）　資料(16) S 53. 12. 1より
6b　私立大学教員の専門分野別の年令構成（含助手）　資料(13) S 52年より

6。 国立大学教員の専門分野別の年令構成（含助手） 資料(13) S 52 年より

図 7 国立大学の学部数，教員数，入学定員，学生数の変遷 表 2 ， 3 より

図 8 私立大学の学部数，教員数，入学定員，学生数の変遷 表 2 ， 3 より

図 9 理工系学部の入学定員およびそれの全入学定員に対する比率 表11，12，16，17より

図10 高等教育の規模，18才人口，進学志願率，進学率の変遷 表 6 より

大学研究ノート・バックナンバー

第１号（1971. 8）　サセックス大学のカリキュラム：自然科学ハンドブック 1966 − 67 より
　　　　……… 大学問題調査室〔編訳〕
第２号（1971. 9）　ドイツの大学における Institute 数及び教授数に関する集計
　　　　……… 近藤春生
第３号（1971. 10）　高等教育に関する主要外国雑誌目録 ……… 岩村聡〔編〕
第４号（1972. 7）　欧米の医学カリキュラム ……… 杉原芳夫〔編訳〕
第５号（1972. 8）　アメリカ合衆国の主要大学に関する基本資料
　　　　……… 関正夫・川上昭吾〔編訳〕
第６号（1973. 2）　サセックス大学のカリキュラム：人文・社会系ハンドブック 1966 − 67 より
　　　　……… 大学教育研究センター〔編訳〕
第７号（1973. 3）　諸大学学寮規程・規則集(1) ……… 大学教育研究センター〔編訳〕
第８号（1973. 8）　ドイツ大学改革と学生生活の現況　マールブルグ大学を中心として
　　　　……… 千代田寛・阪口修平
第９号（1973. 9）　広島大学医学部紛争における医局・講座，大学院および学位制度問題資料
　　　　……… 杉原芳夫〔編〕
第10号（1974. 1）　理学部生物学科の調査 — カリキュラムを中心に … 川上昭吾
第11号（1974. 2）　大学院・研究体制に関する文献目録 ……… 喜多村和之〔編〕
第12号（1974. 2）　大学院・学位に関する規程集 ……… 喜多村和之〔編〕
第13号（1974. 3）　アメリカ工業教育協会報告書：工学系学生のための教養教育
　　　　……… 関正夫〔編訳〕
第14号（1974. 3）　諸大学学寮規程・規則集(2) ……… 大学教育研究センター〔編〕
第15号（1974. 6）　農学系大学・学部新入学生の入学動機と農業に関する意識の調査・研究
　　農業高校生の進路選択と農業に関する意識の調査研究
　　— 普通高校生との比較 — ……… 山谷洋二
第16号（1974. 9）　カリフォルニヤ大学の農学系カリキュラム ……… 山谷洋二〔編訳〕
第17号（1975. 1）　ヨーロッパの学生宿舎を見て ……… 横尾壮英
第18号（1975. 2）　学寮の管理運営の法的検討 …… 畑博行・村上武則
第19号（1975. 3）　大学院・学位制度に関する資料集 ……… 寺崎昌男〔編〕
第20号（1975. 10）　大学の大衆化をめぐって — 第３回（1974年度）研究員集会の記録 —
　　　　……… 大学教育研究センター〔編〕
第21号（1976. 1）　大学英語教育に関するアンケート調査 — 広島大学における学生の意見 —
　　五十嵐二郎・稲田勝彦・岩村聡
　　藤本黎時・湯浅信之
第22号（1976. 3）　西ドイツ高等教育改革の青写真 ……… 天野正治
第23号（1976. 3）　宮城教育大学の教育改革 — 視察報告 — … 教師教育プロジェクト〔編〕
第24号（1976. 8）　広島大学学生の宿舎と生活 — アンケート調査から
　　黒川正流・上里一郎・岩村聡
第25号（1976. 9）　高学歴社会 — その現実と将来 — —第４回（1975年度）研究員集会の記録—
　　　　……… 大学教育研究センター〔編〕
第26号（1976. 11）　大学の組織・運営に関する総合的研究 …… 組織・運営プロジェクト〔編〕
第27号（1977. 2）　教師教育カリキュラムに関する研究 ……… 教師教育プロジェクト〔編〕
第28号（1977. 2）　農学系大学・学部新入学生の入学動機と農業に関する意識の調査・研究
　　—その２東日本の場合— ……… 山谷洋二
第29号（1977. 3）　理学系学生に対する教養課程における自然科学教育に関する調査・研究
　　— 広島大学一般教育課程における物理学教育に関するアンケートから —
　　　　……… 理科系教育研究プロジェクト（物理グループ）

第30号（1977. 6） 日本のアカデミック・プロフェッション
　　—帝国大学における教授集団の形成と講座制— 天野郁夫

第31号（1977. 9） 大学における専門教育 —第5回(1976年度) 研究員集会の記録—
　　……… 大学教育研究センター〔編〕

第32号（1978. 8） 大学の国際化 —第6回(1977年度)「研究員集会」の記録—
　　……… 大学教育研究センター〔編〕

第33号（1978.10） 諸外国の大学における国際交流 —とくにアメリカ合衆国を中心として—
　　……… 喜多村和之・天野郁夫・湯浅信之

第34号（1978.11） 教養課程における理科系学生に対する自然科学教育の現状と課題(I)
　　—広島大学の事例を中心として—
　　……… 高等科学技術教育研究プロジェクト

第35号（1978.11） 教養課程における理科系学生に対する自然科学教育の現状と課題(II)
　　—理科系専門教育の立場から—
　　……… 高等科学技術教育研究プロジェクト

第36号（1979. 2） 広島大学医学部と地域社会 ………… 大学と地域社会プロジェクト

第37号（1979. 5） 諸外国における一般教育および科学技術教育改革の動向
　　……… 高等科学技術教育研究プロジェクト

第38号（1979. 7） 高等専門学校の現状と課題 ………… 葉柳正

第39号（1979.10） 地域社会と大学 —第7回(1978年度) 研究員集会の記録—
　　……… 大学教育研究センター〔編〕

第40号（1979.11） 大学と地域社会の相互連関に関する調査研究(I)
　　—広島大学教員実態調査— …… 大学と地域社会プロジェクト(池田秀男)

第41号（1979.12） 大学の国際交流に関する文献目録 … 「大学の国際化」プロジェクト〔編〕

第42号（1979.12） 大学と地域社会の相互連関に関する調査研究(II)
　　—地域住民の大学観— ……… 大学と地域社会プロジェクト(吉森護)

第43号（1980. 1） 日本の大学における外国人教員 —全国調査結果の概要—
　　……… 「大学の国際化」プロジェクト〔編〕

第44号（1980. 7） 大学と地域社会の相互連関に関する調査研究(III)
　　—広島大学と地域社会— ……… 大学と地域社会プロジェクト(黒川正流)

第45号（1980. 7） 大学農学教育に関する文献目録 ………… 山谷洋二〔編〕

第46号（1980. 9） 理科系学生に対する一般教育の現状と課題
　　高等科学技術教育研究プロジェクト

第47号（1980.11） 諸外国の大学における外国人教授の任用
　　—制度と実態— ………… 喜多村和之

第48号（1981. 7） 大学医学教育に関する文献目録 ………… 川崎尚〔編〕

第49号（1981. 8） 科学社会学の研究 ………… 新堀通也〔編〕

第50号（1981.10） 大学における教育機能(Teaching)を考える —第9回(1980年度)
　　研究員集会の記録— ………… 大学教育研究センター〔編〕

第51号（1982. 1） 19世紀における科学の制度化と大学改革 ………… 成定薫〔編訳〕
　　—フランス・ドイツ・英国—

第52号（1982. 2） 日本の大学院教育に関する留学生の意見調査
　　—全国調査結果の概要— ………… 「大学の国際化」プロジェクト

第53号（1982. 3） 工学系大学・学部の教育改革に関する事例研究
　　—広島大学工学部改革調査—
　　……… 高等科学技術教育研究プロジェクト

第54号（1982.10） 大学における教授と学習 —第10回(1981年度)
　　『研究員集会』の記録— ………… 大学教育研究センター〔編〕

第55号（1982.12） 教師教育カリキュラムの研究(2) ………… 教師教育プロジェクト〔編〕

第５６号（1983. 3）　日本の理工系大学教育の現状と将来像
　　　　　　　　　　　　—全国大学教員意見調査結果の概要—
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　……… 高等科学技術教育研究プロジェクト〔編〕
第５７号（1983. 8）　大学教育とカリキュラム —第11回（1982年度）「研究員集会」の記録—
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　……… 大学教育研究センター〔編〕

大学研究ノート　**通巻58号**　1983年11月発行

発　行　広島大学 **大学教育研究センター**　広島市中区東千田町１丁目１—89
TEL(082)241—1221（内線706）

印　刷　有限会社 **清　弘　社**　広島市中区本川町２丁目３—８
TEL(082)232—3251（代）

SOME STATISTICAL DATA ON HIGHER EDUCATION
–NATURAL SCIENCES AND ENGINEERING–

CONTENTS

Preface

Part I Data on Age Composition of Natural Sciences and Engineering Faculties *1*

Part II Data on Quantitative Expansion of Higher Education – Enrolments of Natural Sciences and Engineering *19*

Part III Other Data *65*

NOTES ON HIGHER EDUCATION

No.58 (November 1983)

SOME STATISTICAL DATA ON HIGHER EDUCATION

—Natural Sciences and Engineering—

Tsutomu Maekawa

RESEARCH INSTITUTE FOR HIGHER EDUCATION
HIROSHIMA UNIVERSITY Hiroshima, Japan

ISSN 0287-6612